
DO-COMICS
Beans Cafe
ビーンズ カフェ
おおぬまひろし
成年コミック
DO COMICS
Beans Cafe
ビーンズ カフェ
おおぬまひろし
成年コミック
東京三世社
9784885708992
1919979008001
雑誌55210-68 定価800円（本体777円）
ISBN4-88570-899-0 C9979 P800E

DO·COMICS

Beans Cafe

ビーンズ　カフェ



おおぬまひろし

成年コミック

DO COMICS

Beans Cafe

ビーンズ　カフェ



おおぬまひろし

成年コミック

東京三世社

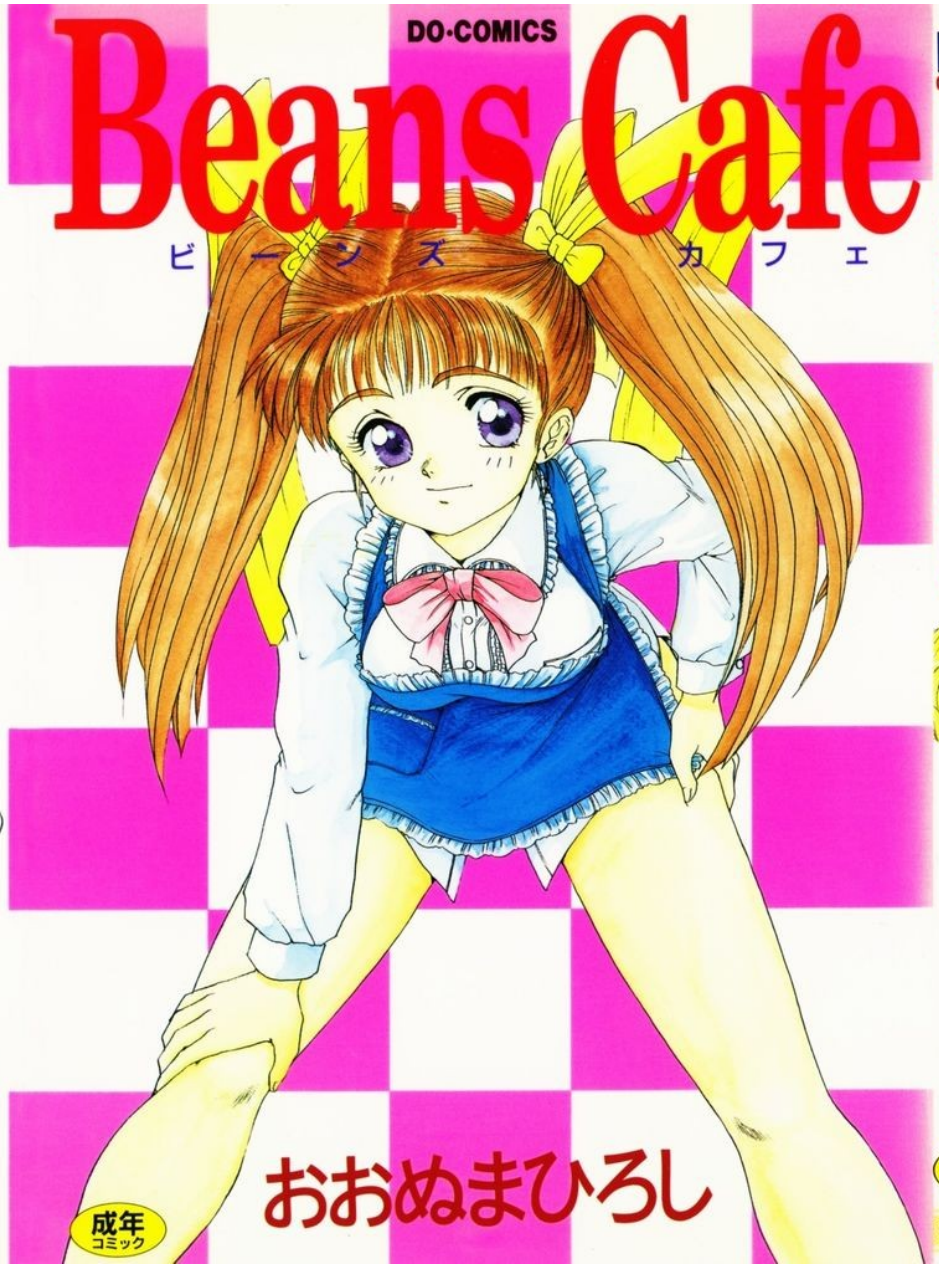




DO·COMICS

Beans Cafe

ビーンズ　カフェ



おおぬまひろし

成年コミック

DO COMICS

Beans Cafe

ビーンズ　カフェ



おおぬまひろし

成年コミック

東京三世社

9784885708992

雑誌55210―68　定価800円（本体777円）
ISBN4-88570-899-0 C9979 P800E

1919979008001

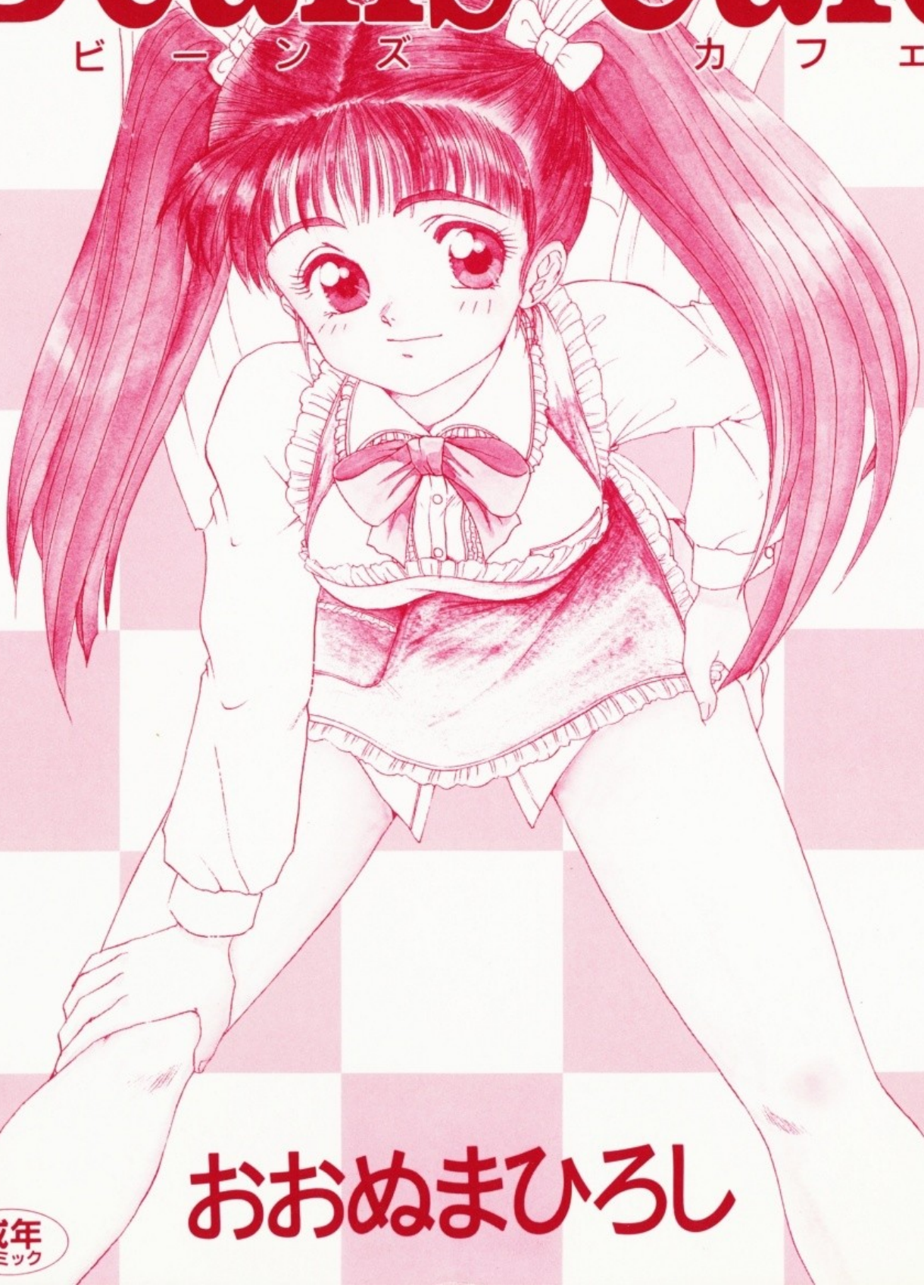




DO·COMICS

Beans Cafe

ビーンズ　カフェ



おおぬまひろし

成年コミック

DO COMICS

Beans Cafe

ビーンズ　カフェ



おおぬまひろし

成年コミック

東京三世社




HIROSHI
CHIKUMA



■Beans Cafe■

COCONUT	5
Look Sharp !	21
LOVE OVERLAP	37
キモチの方程式♡	53
右手の鬼	69
GOING MY LOVE	85
霧の中で…	103
魔法使いの恋人	115
妖女	127
1／3のヒミツ♡	141


COCONUT


ん――っ
いい気分♡
旅行なんて
本当ひさしぶりー♡



※9月中ごろだと思って下さい!

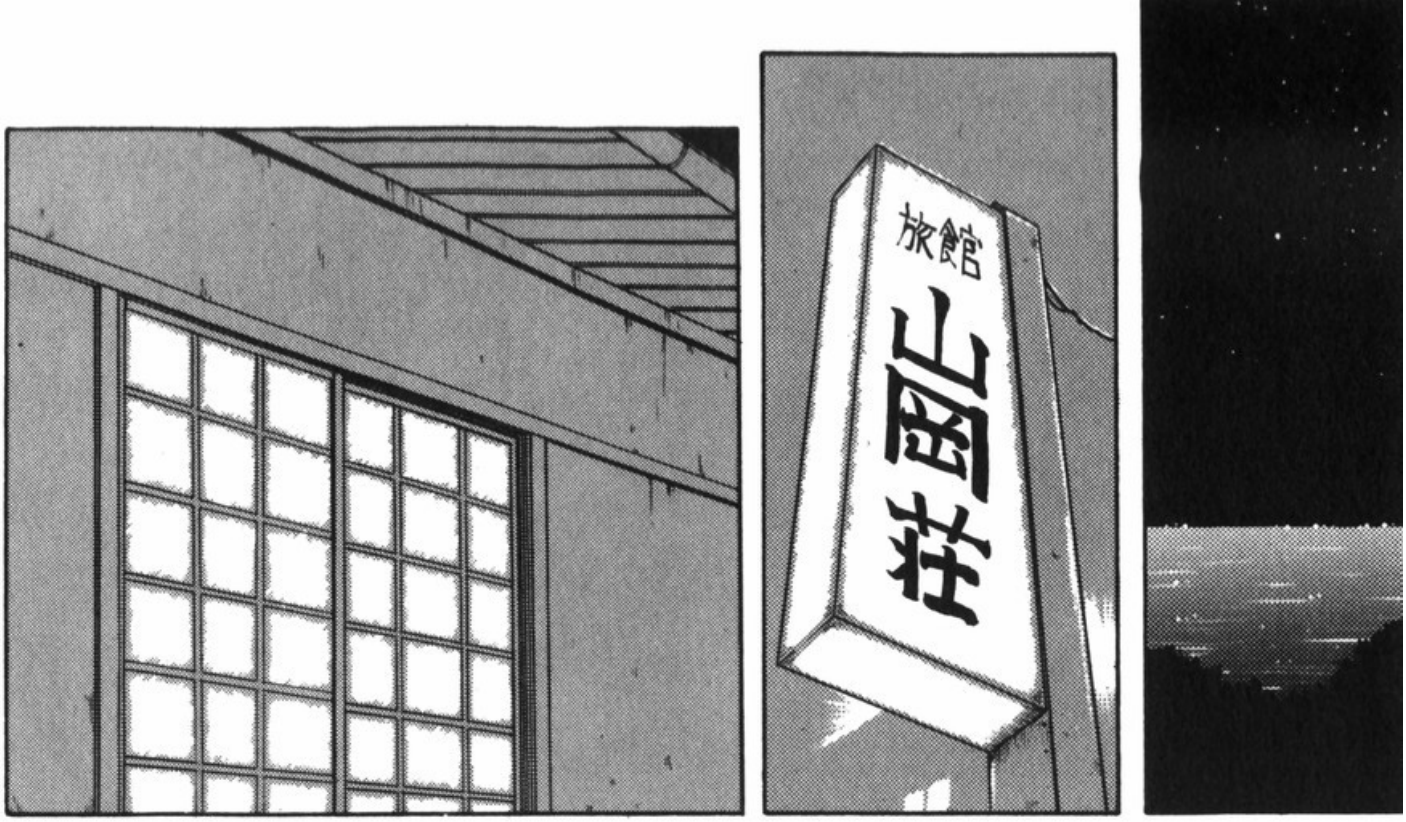





あーホラ見て見て
カニがいるよー♡
おいおい
久美ちゃん
あんまり下に行くと
アブナイぞー


平気よ
ホラ波だって
ここまでは来ないし
うーん…
ん？
じゃ
あれは？


きゃ…!!
大丈夫ー?
げ〜〜〜
しょっぱ〜〜〜
やだ
もう!
びっしょ
びしょ〜
お!
ムネ……
透けてるよ♡
!


旅館
山岡荘


あ～～～…っ
今日はつっかれた……
ふふっ
小泉サン♡
そーしてるとオジサンみたいだよ♡
フロより→

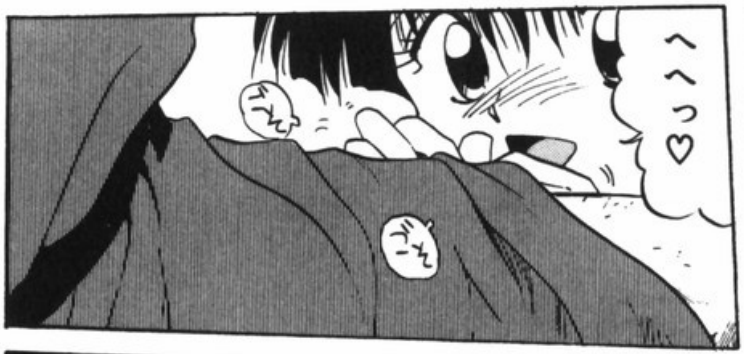

何とでも言ってくれ…
30の声はとっくに聞いてんだからオッサンにはちがいねーよ…
そりゃあ…
あたしと比べた時の話でしょ？
～～～10代のコには勝てないよな…


またそーやって
スネる～～～
え!?
ああ……ゴメン
〝他人のままできる
最後の旅行〟ぐらい
多少ムリしても
楽しくしなくちゃ!
ね♡
うん…
ん?
いや……
そうだよね♡
ずい!
ん♡


さ♡楽しくしよ
楽しく♡
ぽい!
——やっぱり
若さじゃ勝てんな…

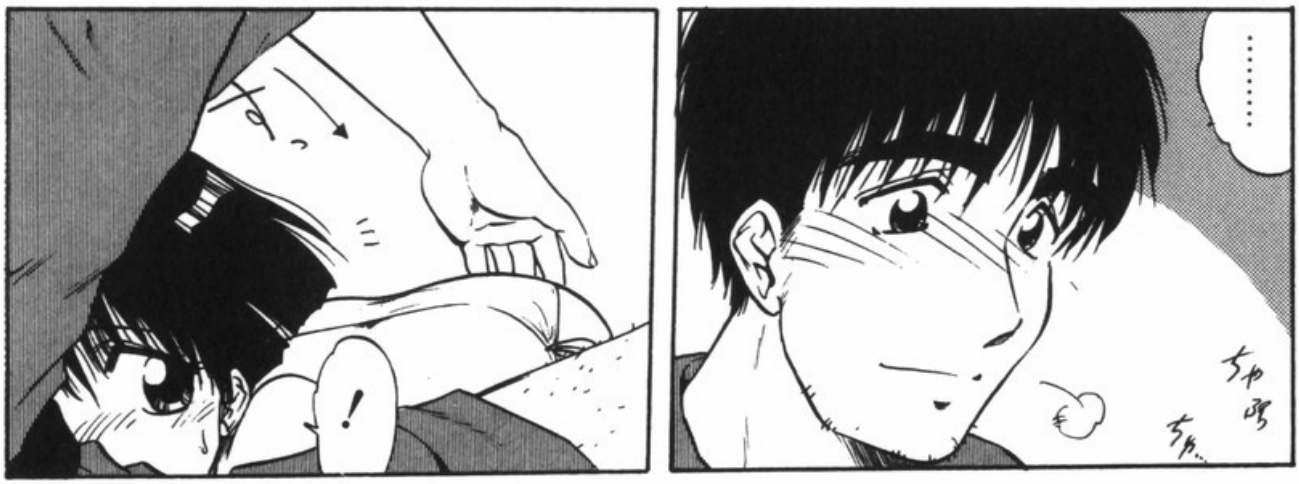
んしょ

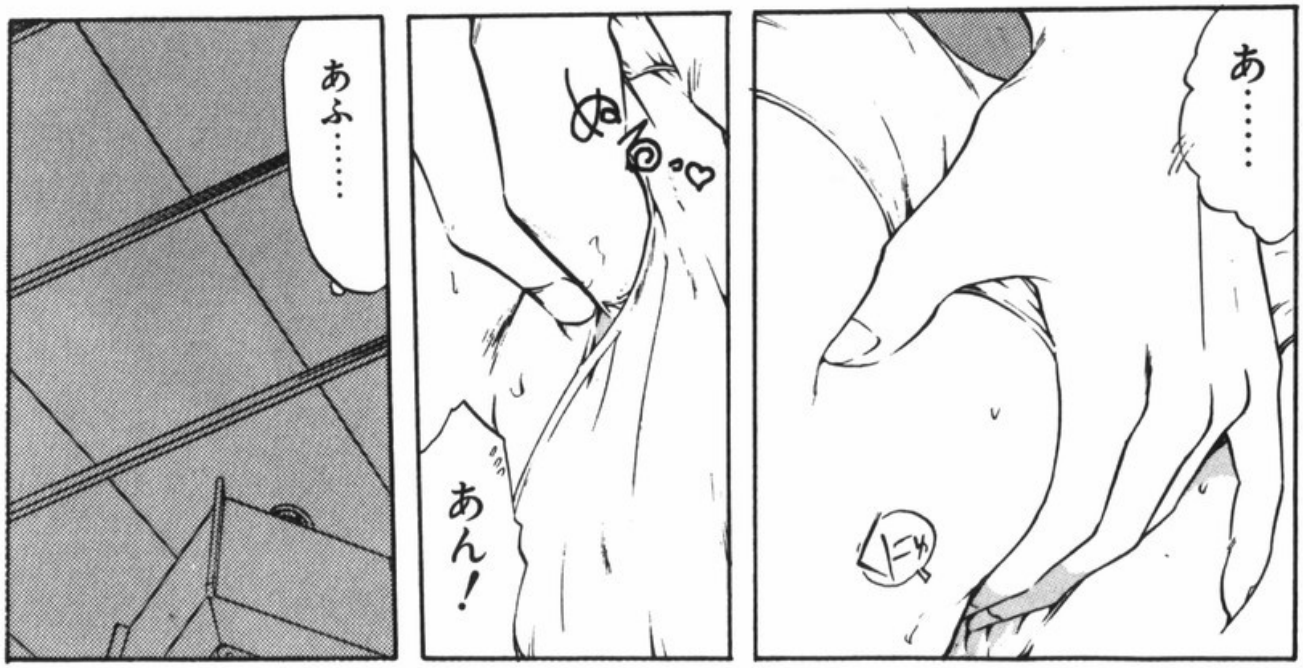

今日は
先にしたげるねっ
あ!
オイオイ


へへっ♡


ん……
ぽしっ!


んっ
ん
んく…


……


あ……
あん！
あふ……


はあ…
は…
ね…小泉サン…
ん？
もういいよ♡…
して…も…
よーし♡
あ…っ
ぴとっ
！

ん…ッ!!


あっ
すっ!!
小泉サン……
や……!
すっ!!
あ……
んっ
すっ
ふあ…
ひ…
くんっ



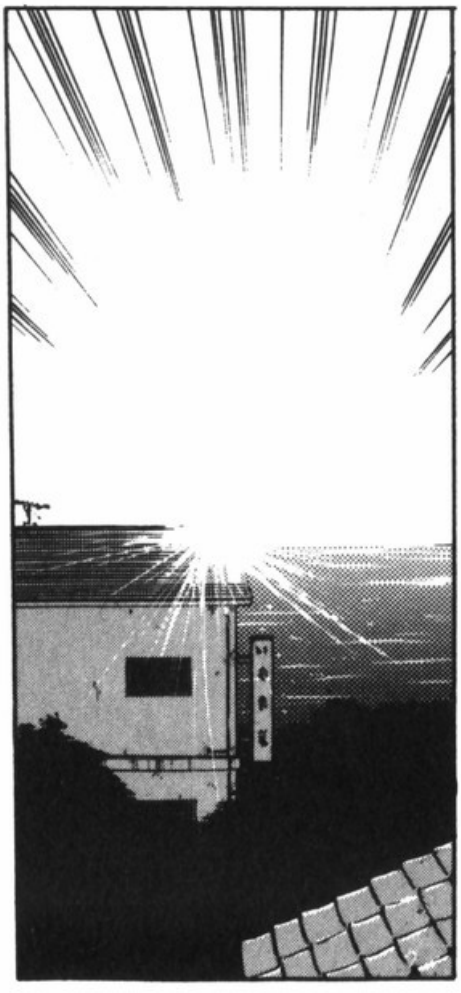

ん…

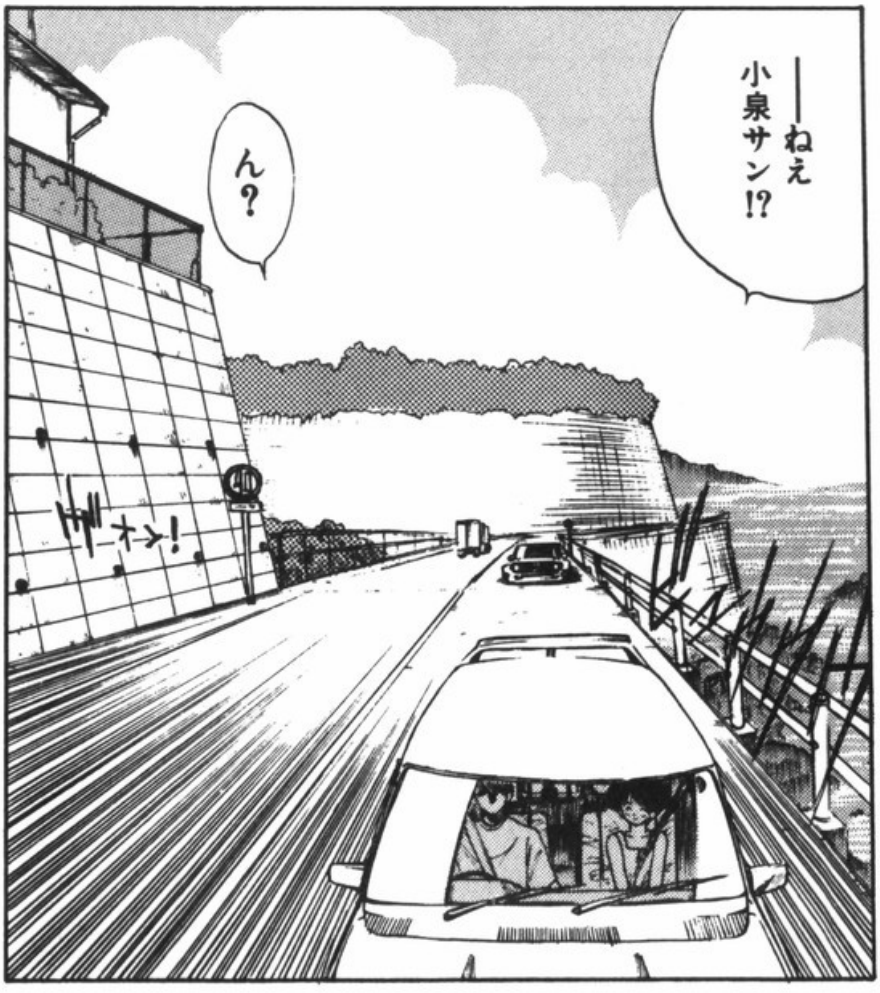

はっ
あ……

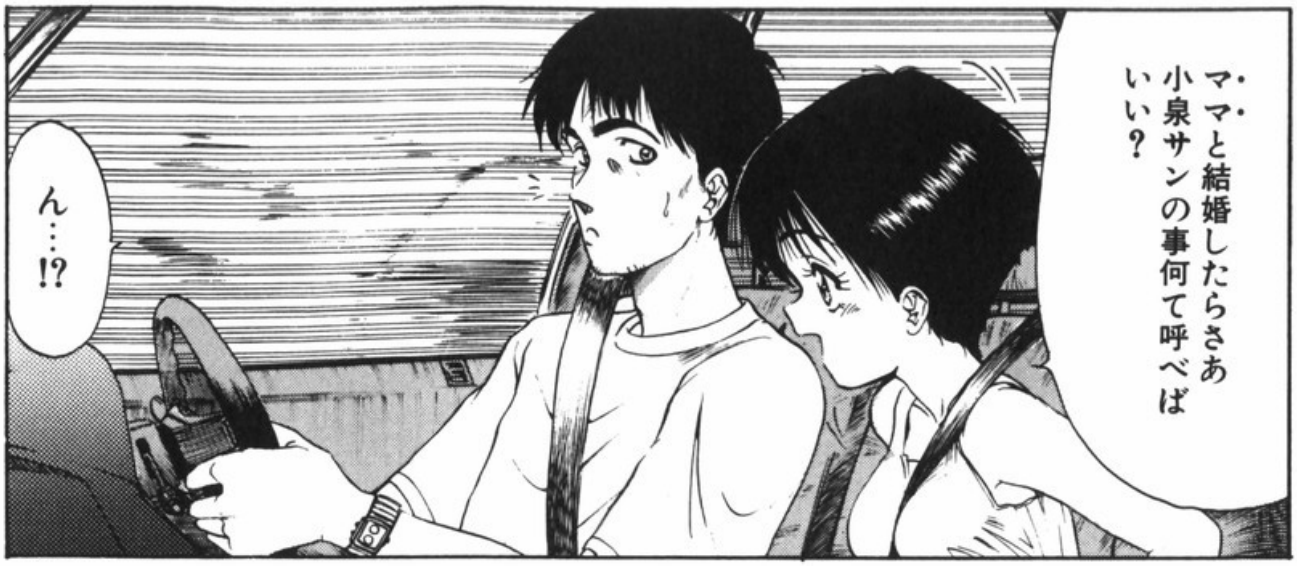

ん……!!


はあ……
ぬるっ
は…
……あ!?
はあ
ぬる…
ん♡
ちゅる…

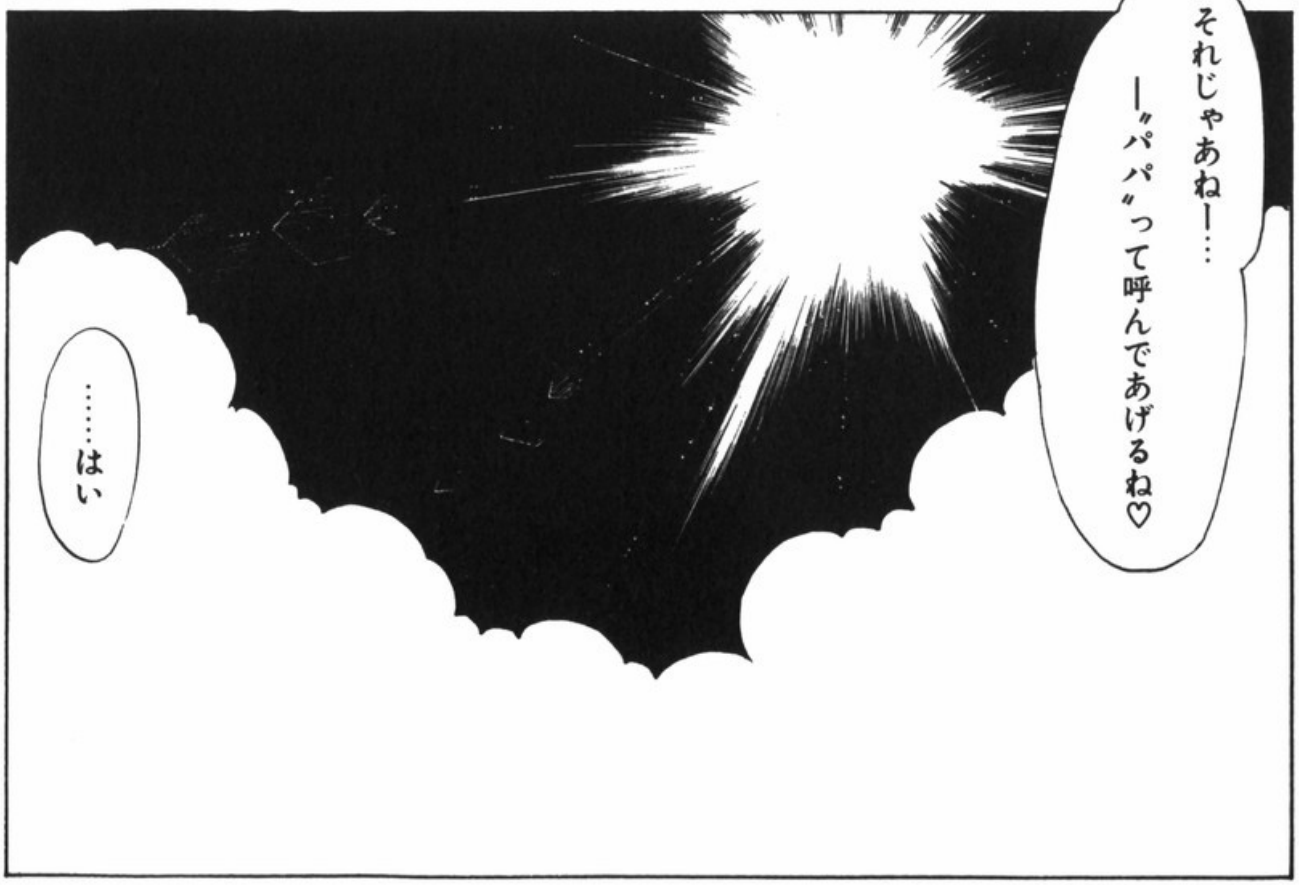

はあ……
ペロ〜
は……




——ねえ
小泉サン!?
ん?
ブォーン!


ママと結婚したらさあ
小泉サンの事何て呼べばいい？
ん…!?


ん？
ん～～～…
やっぱり…
〝お父さん〟かなあ？…


それじゃあねー…
―〝パパ〟って呼んであげるね♡
……はい

COCONUT／END

Look Sharp!

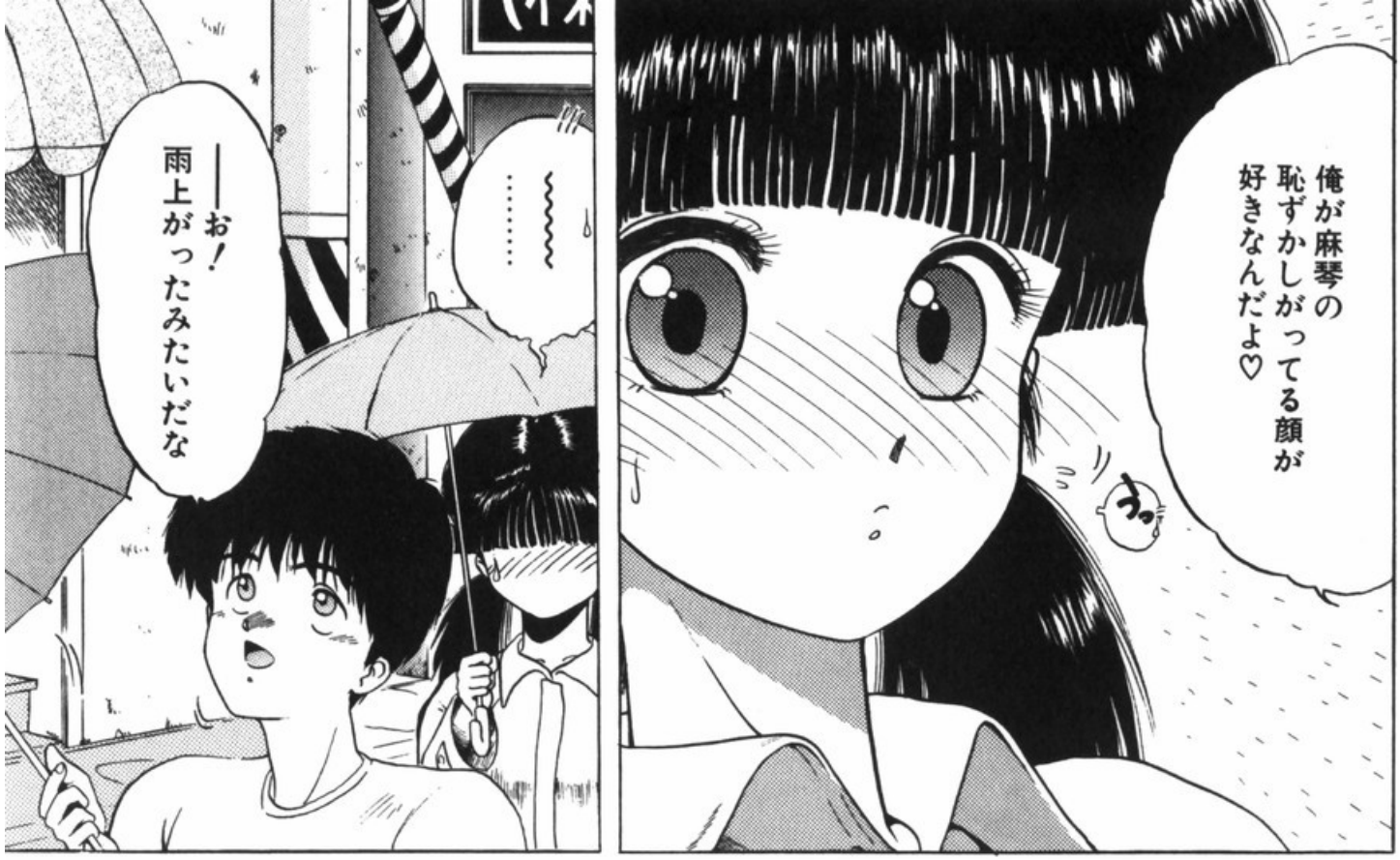


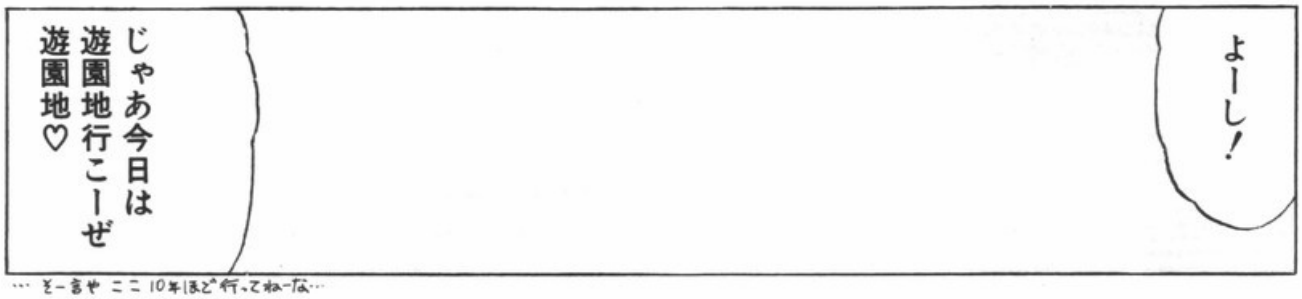

ふー…
コ
ン
コ
ン
秋仁くん！
！


ごめん
遅れたー
待ったでしょ
ごめんねー
あー
いいよいいよ
――
それよりさ
ちゃんと言われた通りに
してきたか見せてよ
うん…
ぱさっ
ここで!?
平気平気
カサに隠れて見えないよ♡

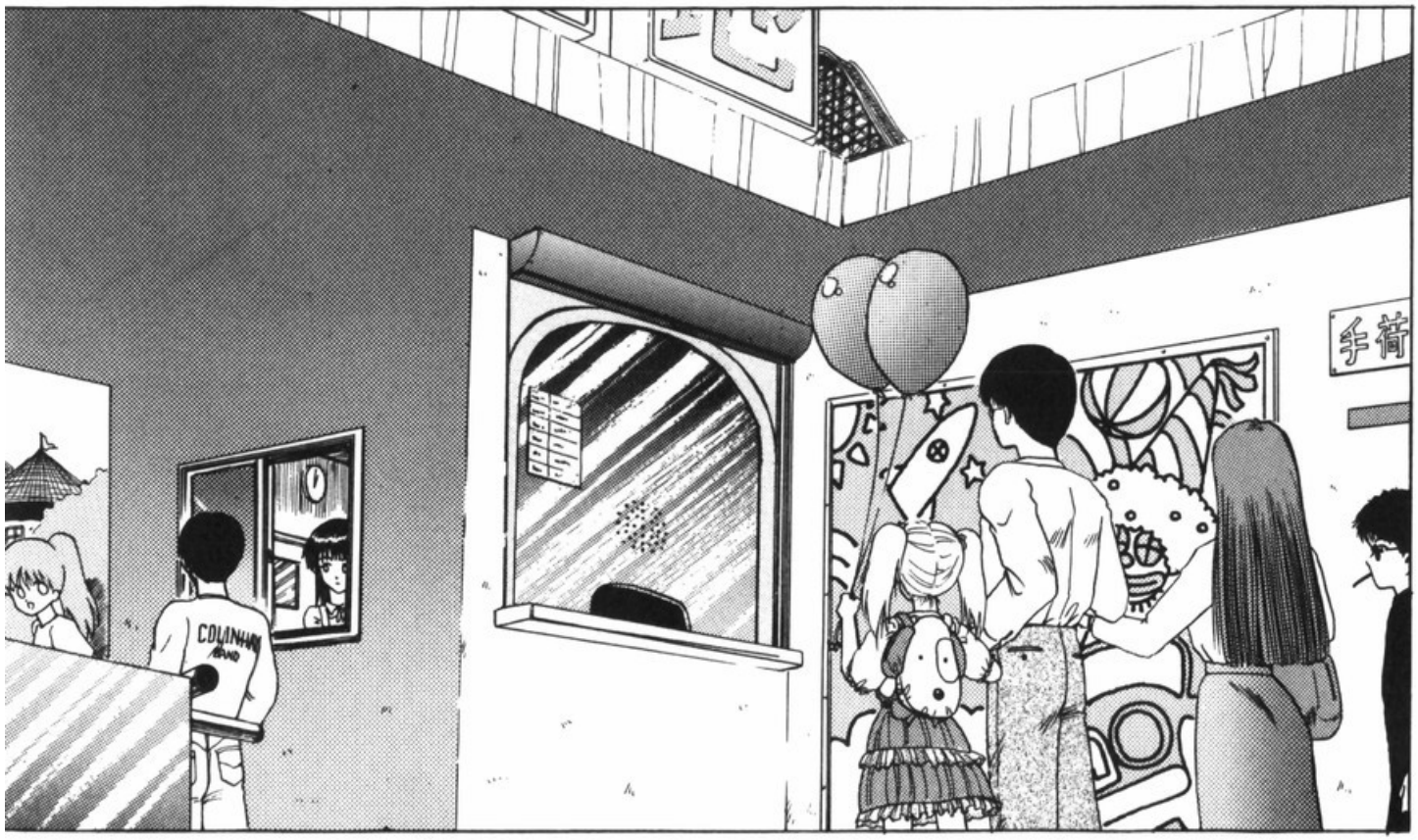


生まれて25年目にして はじめて肩こりになった。こんなにシンドイとは ついぞ思わなんだ…。





…そーゆや ここ10年ほど行ってねーな…



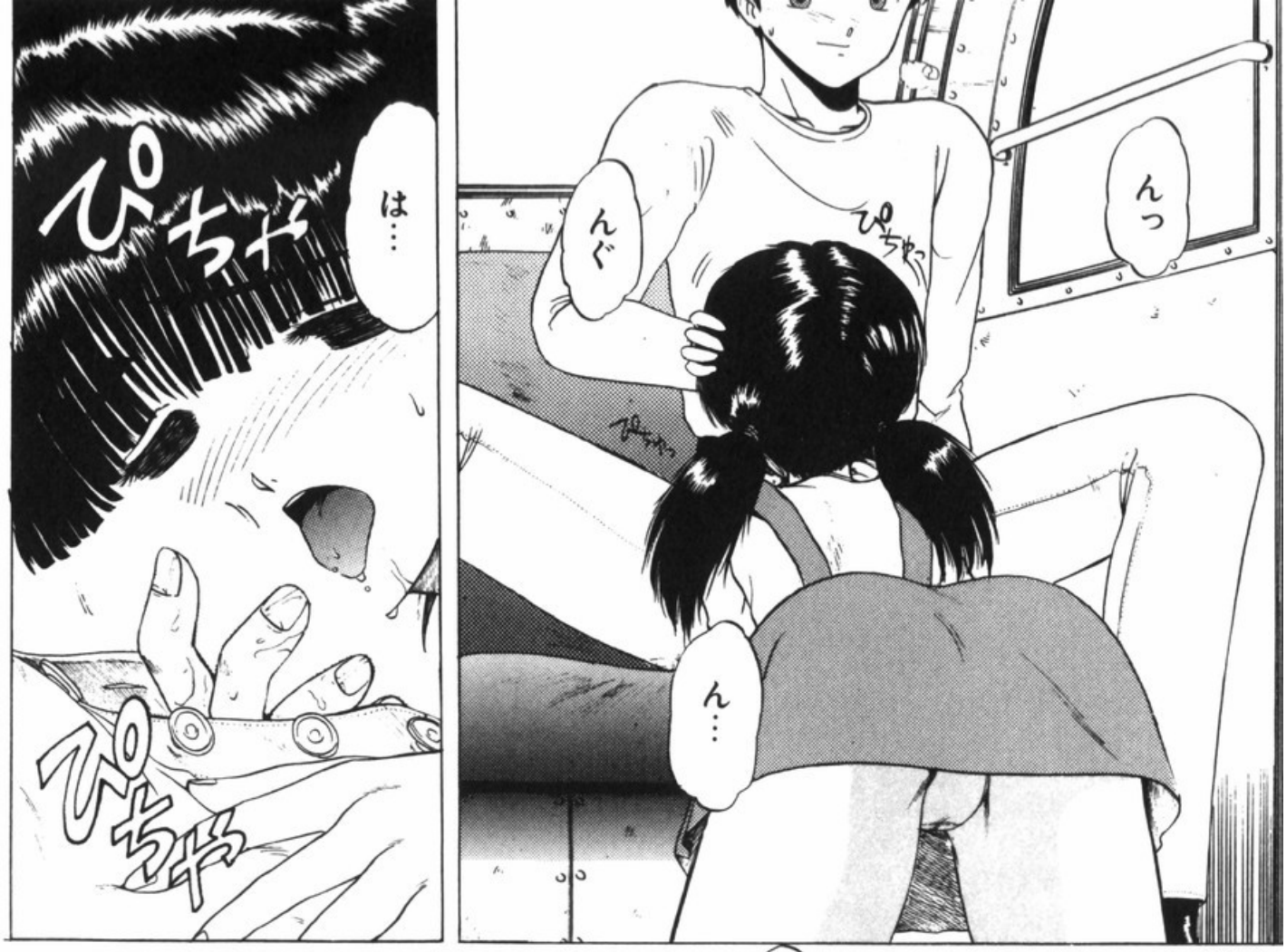

入口
麻琴——
観覧車乗ろーぜ
うん♡


——そういえば
あたしも小さい頃は
よく乗せてもらったな——
お母さんが
連れてきてくれ——
麻琴！
え
お——ひさしぶり！
俺 観覧車って
好きなんだよー♡
ふふ♡


なっ……何してんのっ!?
ちょこあーっ☆
へへへ——
ぷちょーん!


起っちった♡
てててて
「起っちった」ぢゃないでしょーが
こそこそ


ね！してくれよ！
え……でも…
たのむよ俺このままじゃ降りらんねーもん
あのぉ…
くくくく…
仕様がないなぁもう——
すんませんねえ毎度♡
ん……
ぱくん

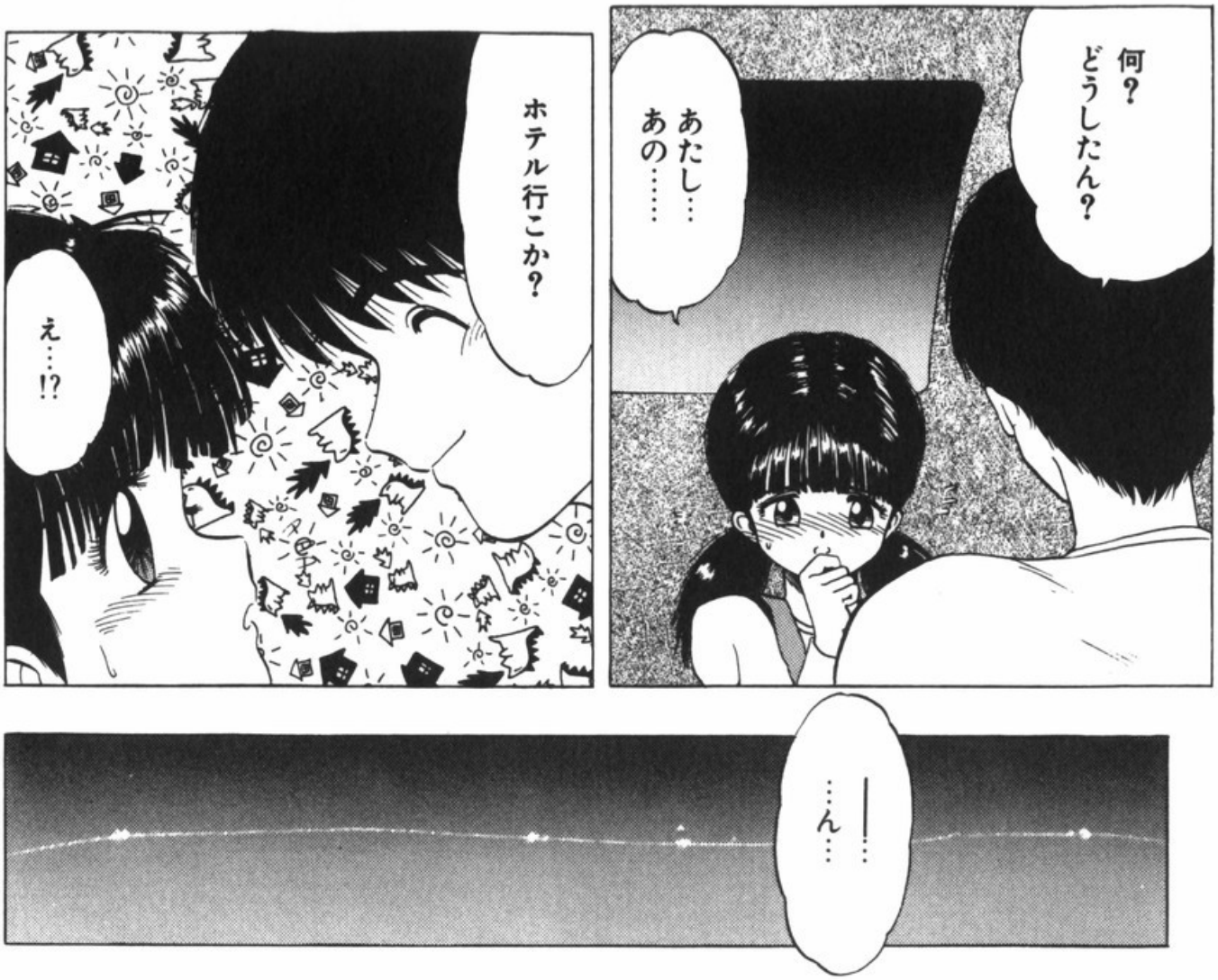

んっ
んぐ
ぴちゃっ
ん…
は…
ぴちゃ
ぴちゃ

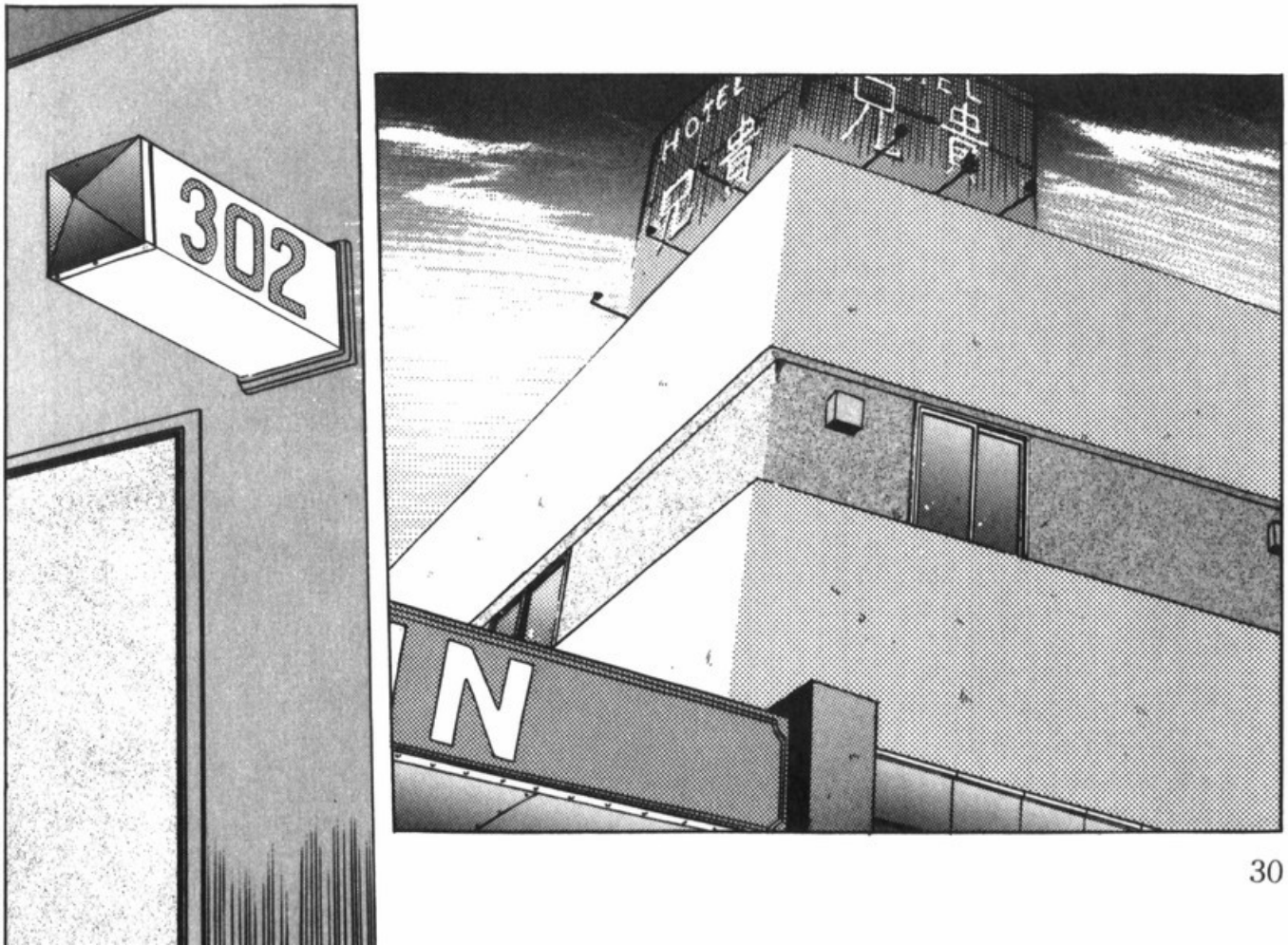

ん……!?
びくっ


んん…
つつっ


!!
とぴっ

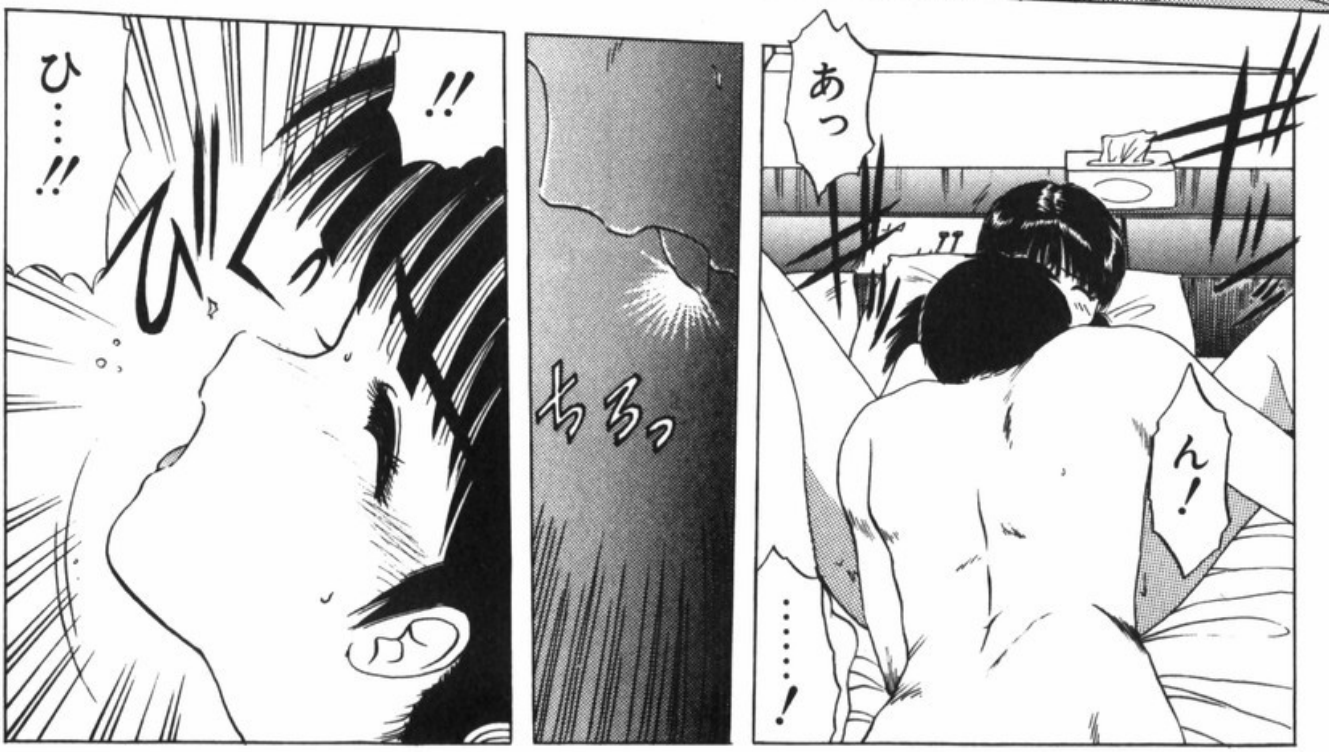

ん…
んむ…!?
ん…
ごく。
ごくん…
ビクッ!
!
ふう——
……
……
秋仁君…
あたし…
あの…
もじ…
もじ…


何？
どうしたん？
あたし…
あの……
ホテル行こか？
え…!?
…ん…


302
HOTEL


脱いで
横になってよ
……
はい
はぁ
はぁ
足！
開いて
あ……
ぎゅ！
ひくん！
んッ…！

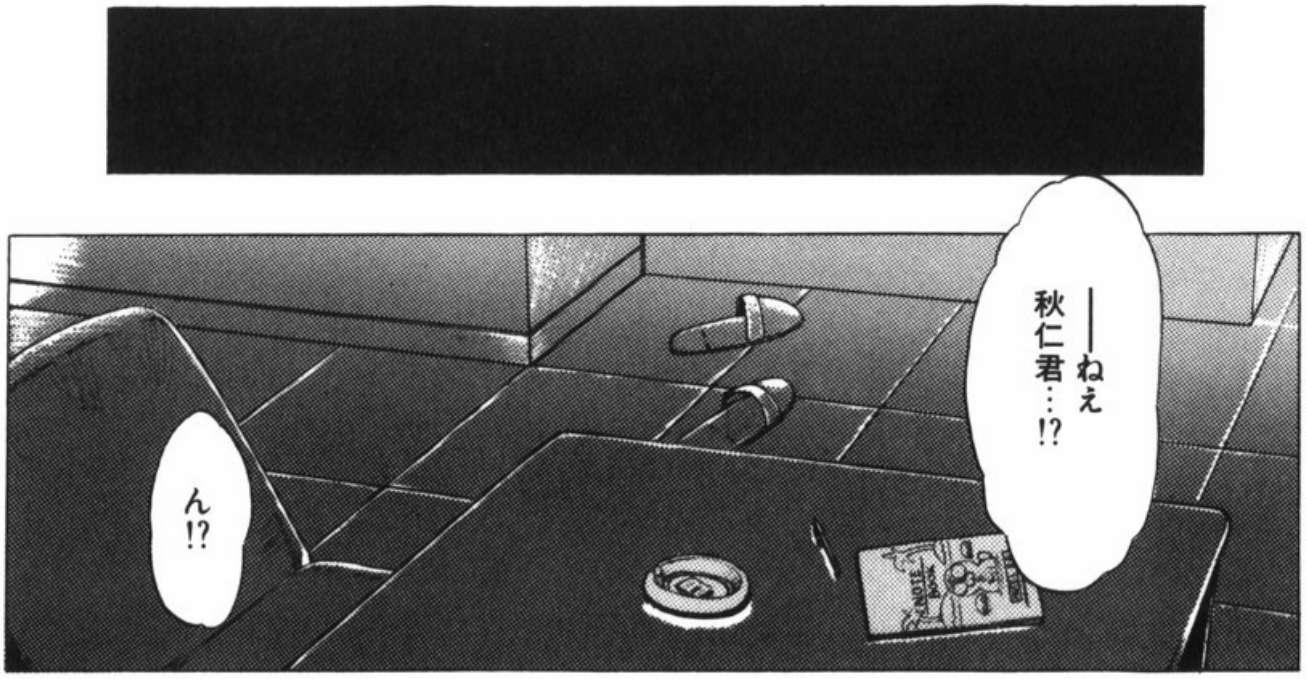

あ……
はあ…
は…ん…


あっ
ん！
……！
ちろっ
ひ…!!
!!


ふう…
はい
それじゃ
お尻上げてー♡
あ…
はい…
よーし
行くよ！
ん……
や……
ん……
ひと。
！…あ…――っ!!!


はっ
あん…っ
あ！
ん！
ンン…っっ！
ンっ……
あ…
あっ
んーっ！！
いけね…!?
！


ん…ッ!!

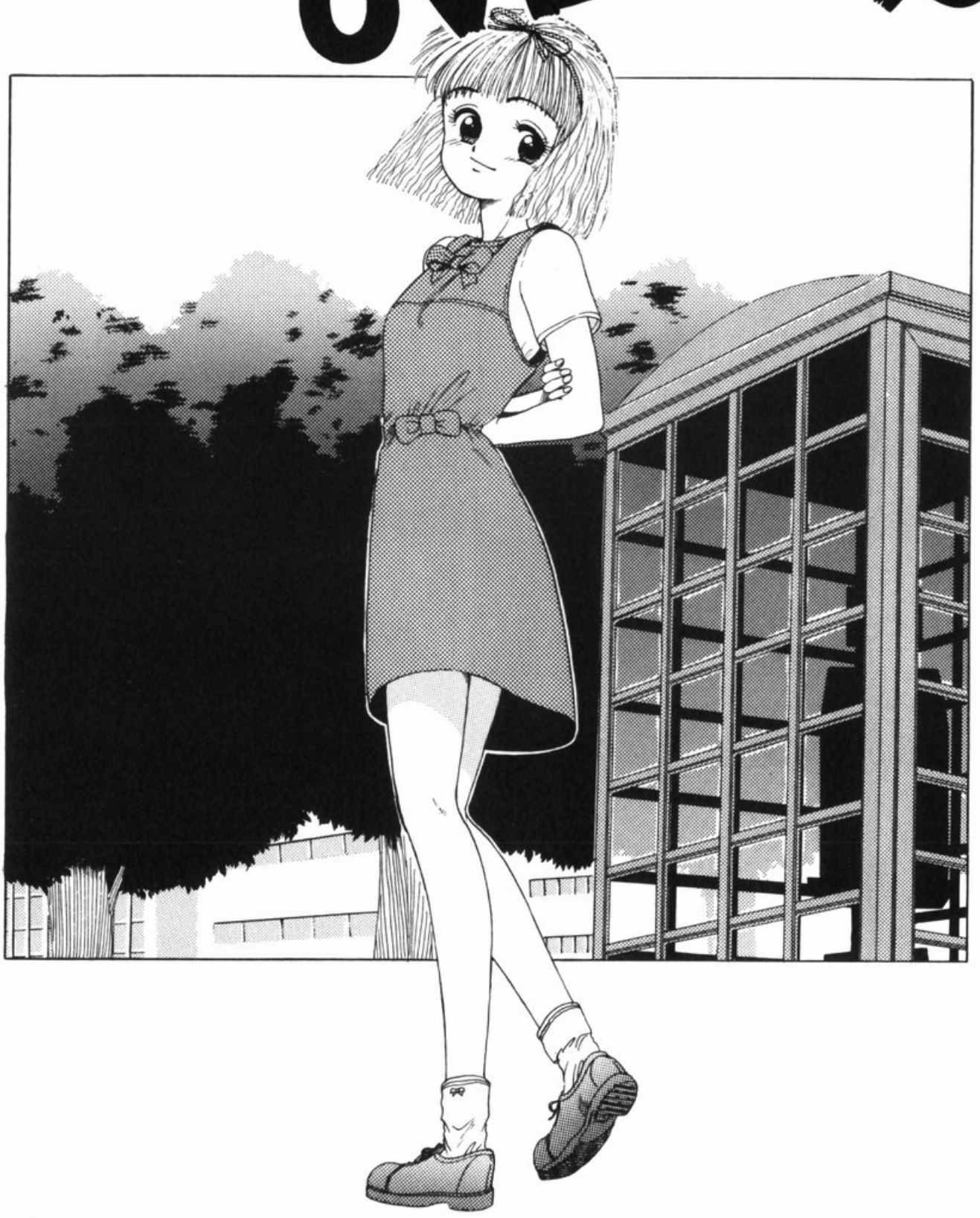

——ねえ秋仁君…!?
ん!?

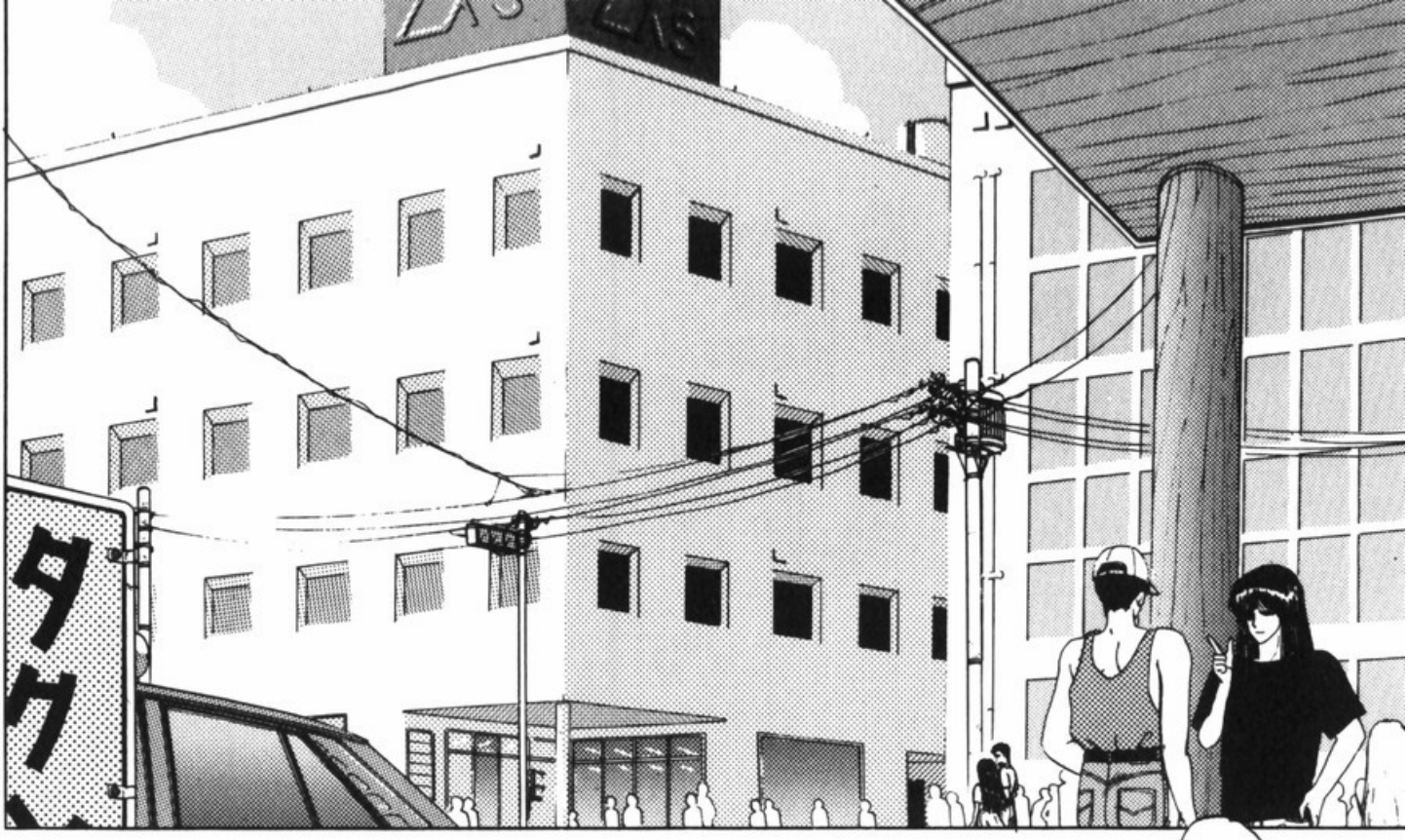




Look Sharp！／END

LOVE OVERLAP




タク

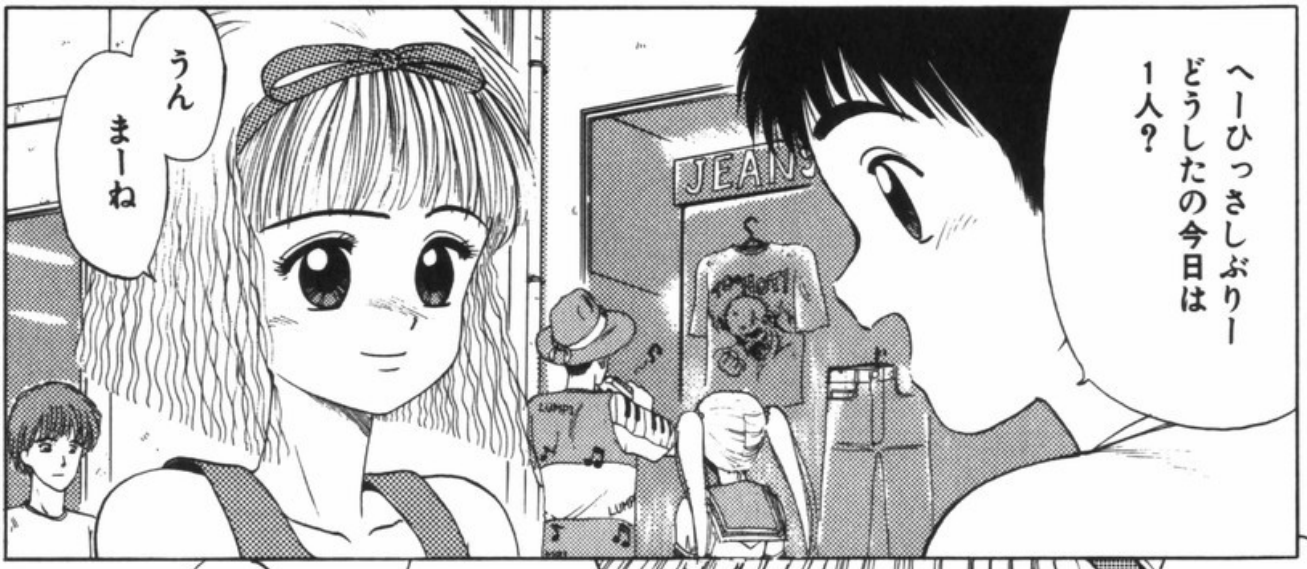

涼くーん！
！


あ――
やっぱり
涼くんだー♡
へ……？
YO HO!

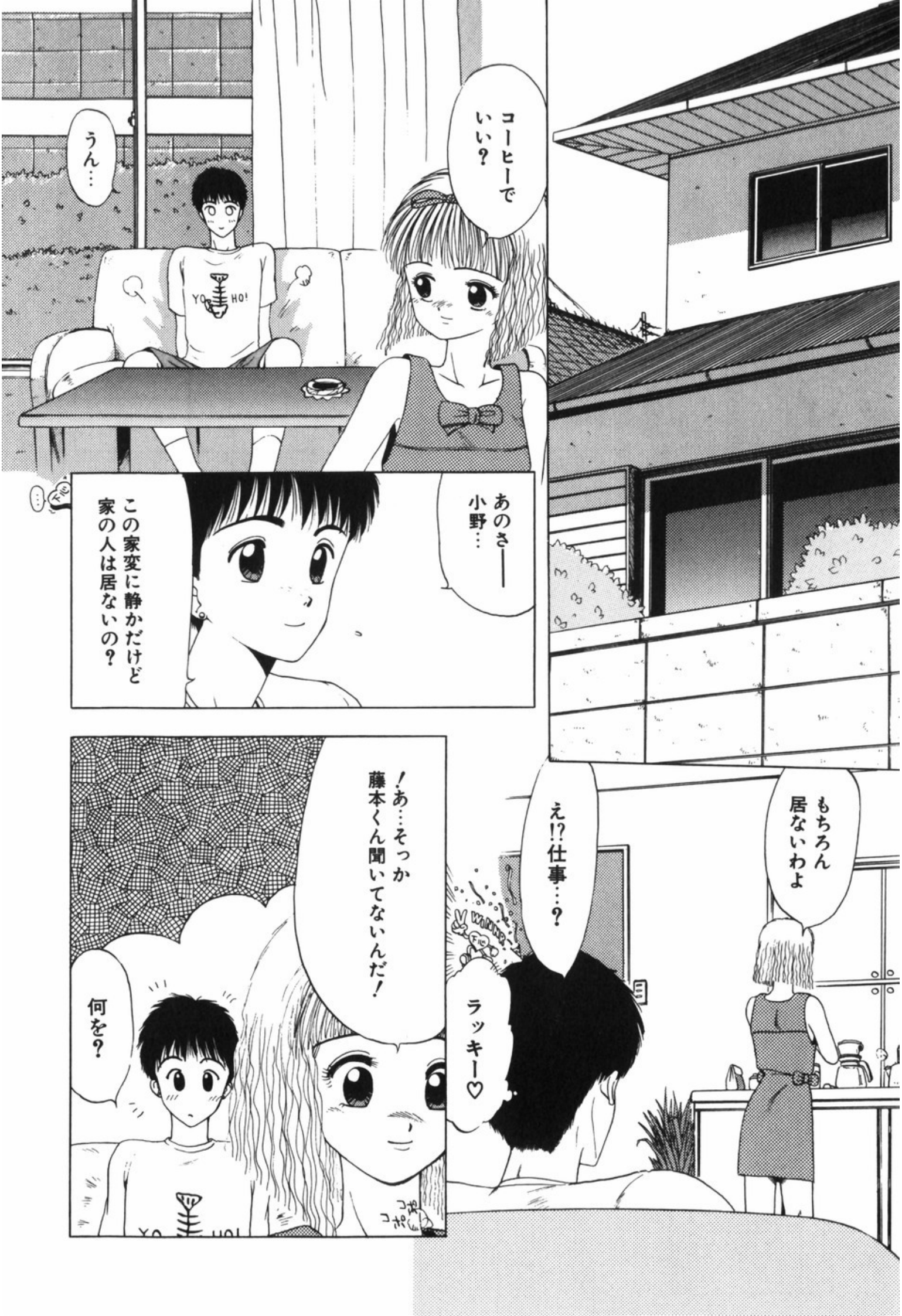

――えくと…？
やだも――
忘れちゃったのー？


ん〜…
！


小野…小野かぁ!?
去年学校止めた…!?
あったりー！
P


へーひっさしぶりー
どうしたの今日は
1人？
うん
まーね
JEANS


ねえ藤本くん
街中で立ち話もなんだし……
よかったら家来ない？
近くだし
あ
うん
いーよ
YO HO!


コーヒーでいい？
うん…
あのさ——小野…
この家変に静かだけど家の人は居ないの？
もちろん居ないわよ
え!?仕事…？
ラッキー♡
!あ…そっか藤本くん聞いてないんだ!
何を？

あたしね——
結婚したんだ

え——っ!!

ホントだよ♡
ホラ指輪

う…
うそだろー…

ちっ…
考えが甘かったか
……

LOST

そっかー…

で?ダンナさんは
何やってる人なの?

知らないのも
ムリないけどね

学校止める時も
仲のいいコ2〜3人にしか
結婚の事話してないし

コポポポ

救急病院で
執刀医してる人よ

ふり返ると
いたりしねーか?

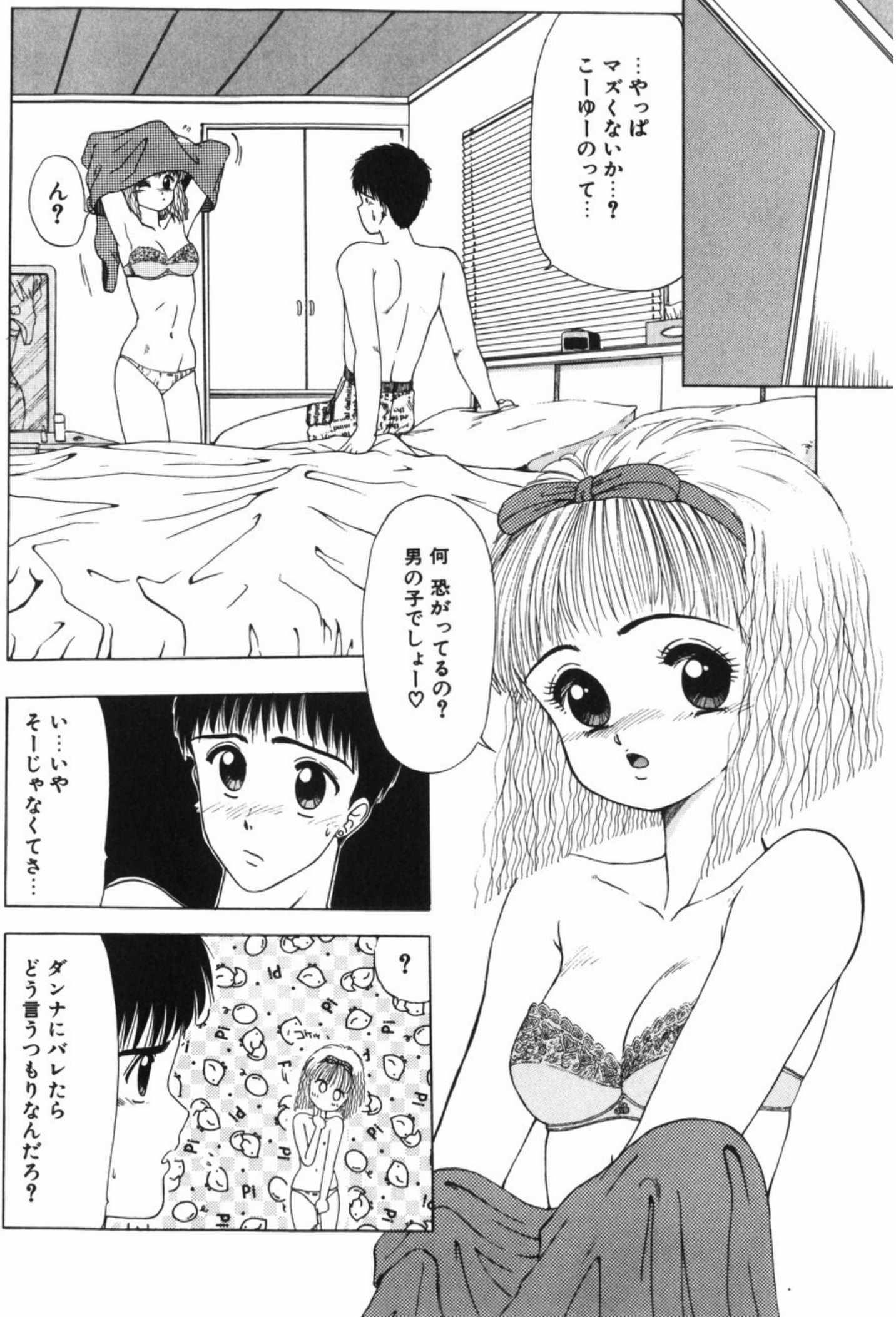
π=3.14

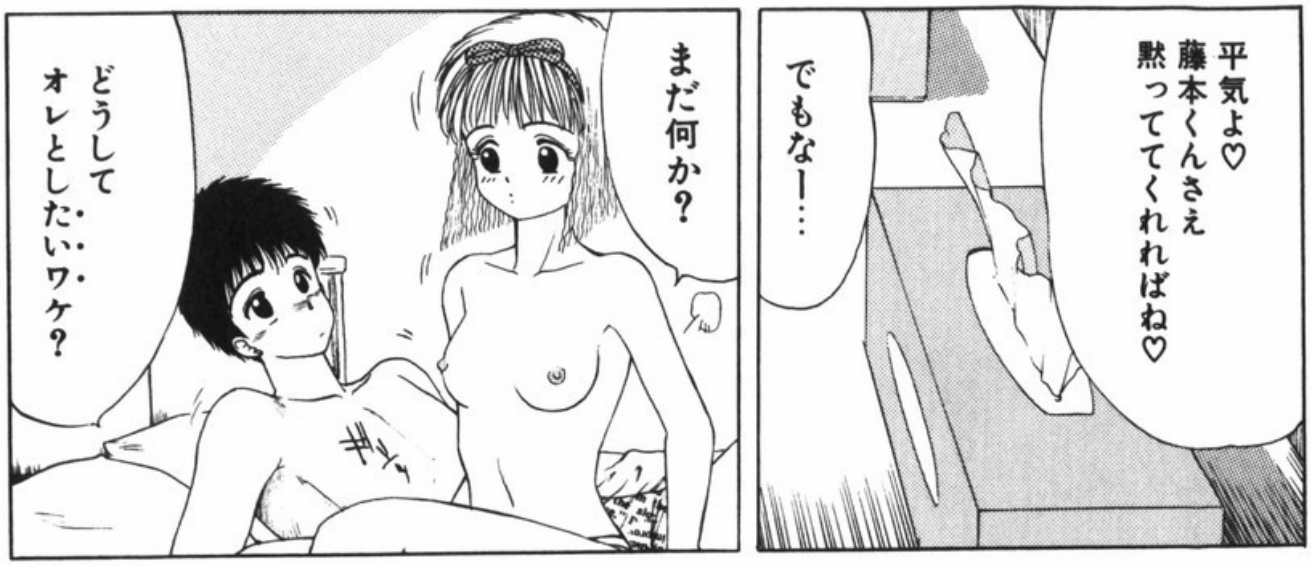
はい、コーヒー

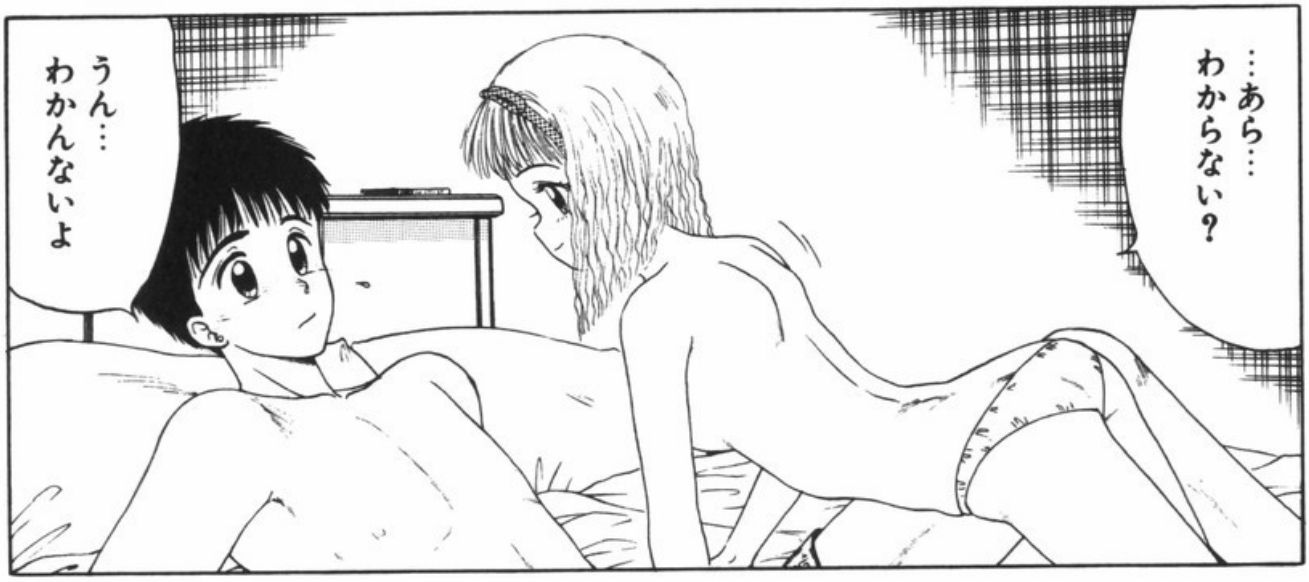
へー…スゲーな
医者かよー

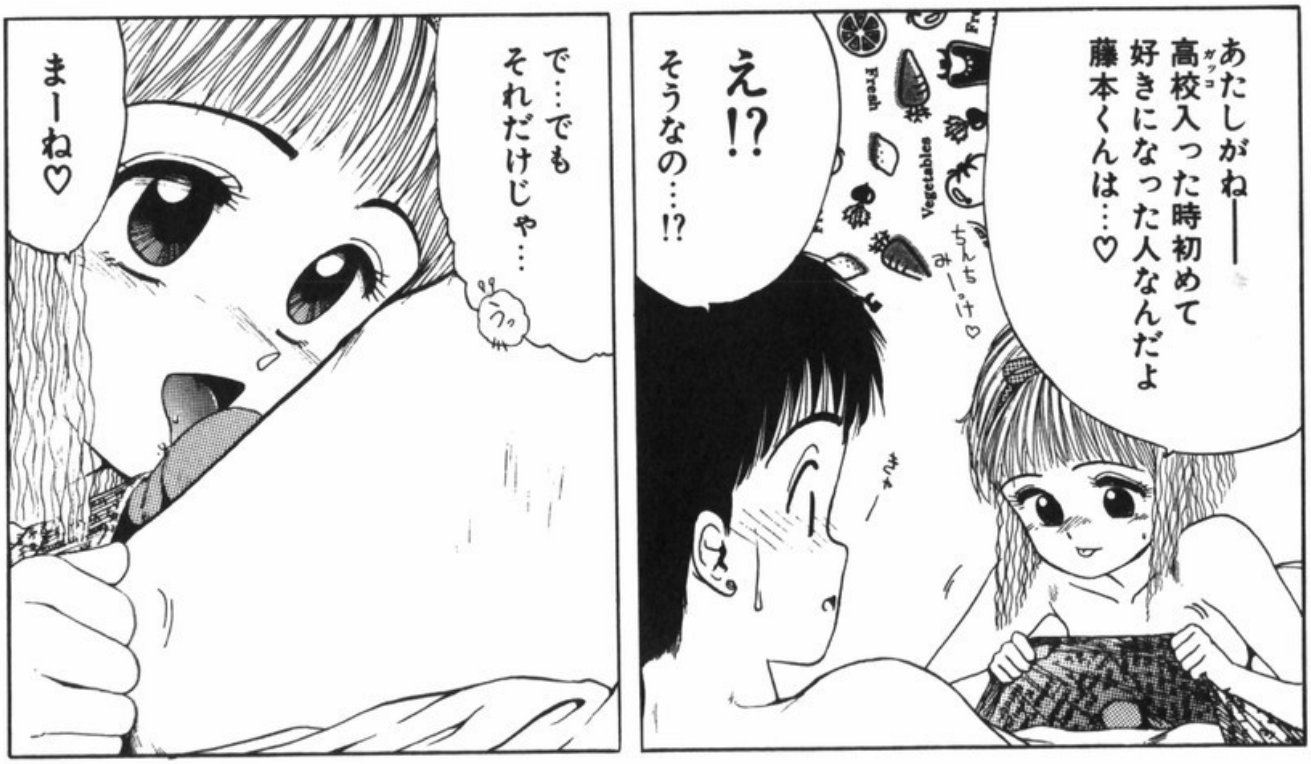

—でもホント…
ひさしぶりよね——
あたしが学校止めたのが
高1の秋だから…
もう10ヶ月
以上会ってなかったのかー
会ってないって…
別に付き合ってたワケじゃ
ないじゃんか
あ
それもそーね
だろ？
…ねえ藤本くん？
ん？
ずず
人妻って
興味ある？
BK!
HO!


吹き出す事無いでしょー
失礼ねー…
ちょ…っ
ちょっとまて
オイ…
なによ――
お前な…
コーヒーで
よっぱらってんじゃねーよ
酔う訳ないじゃない…
本気で聞いたんだよ♡
……
……
ねえ
藤本くん？
な…
何だよ…
ポスッ
HO!
あたしと
Hなこと…
しない？

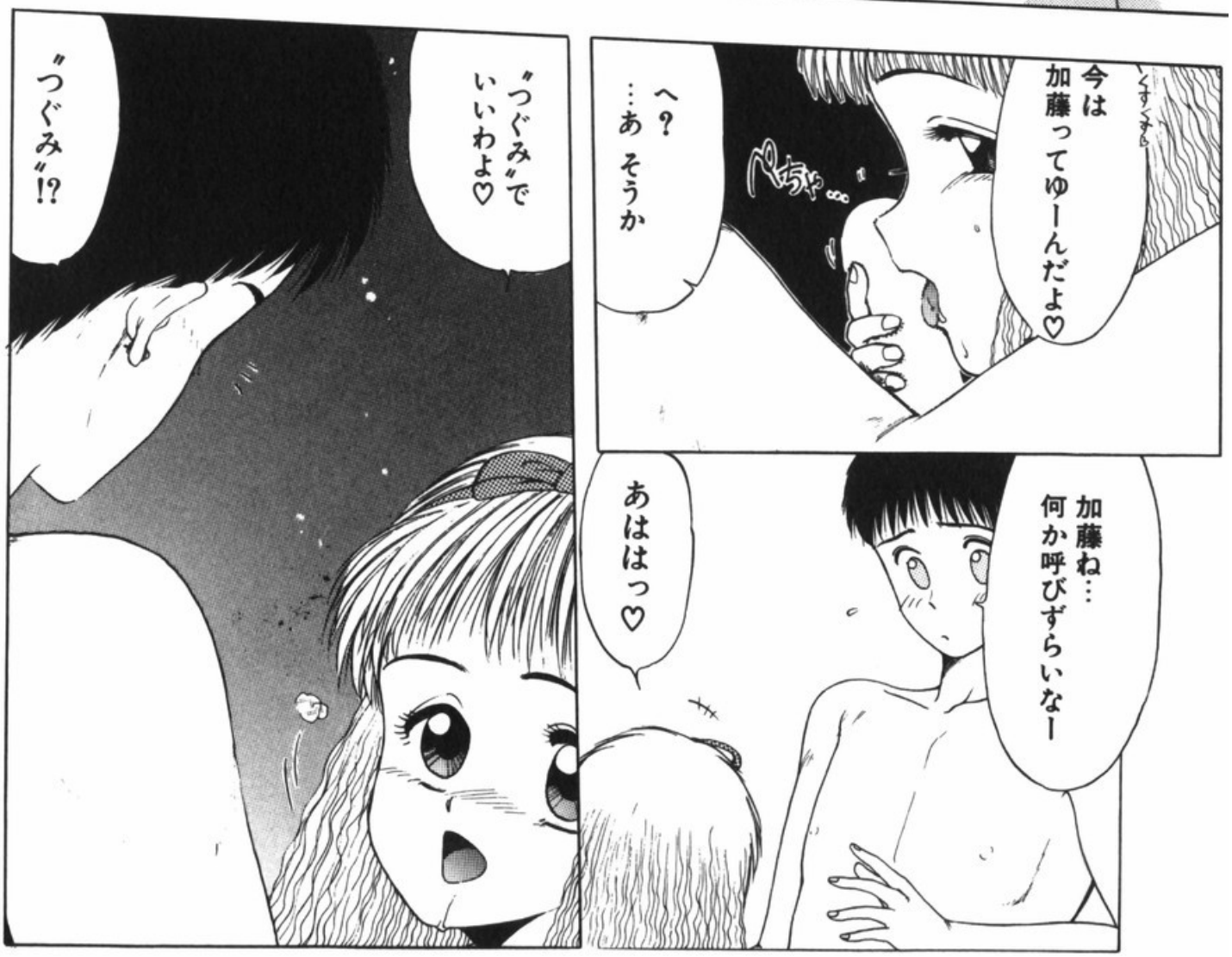

…やっぱ
マズくないか…？
こーゆーのって…
ん？
何 恐がってるの？
男の子でしょー♡
い…いや
そーじゃなくてさ…
？
ダンナにバレたら
どう言うつもりなんだろ？

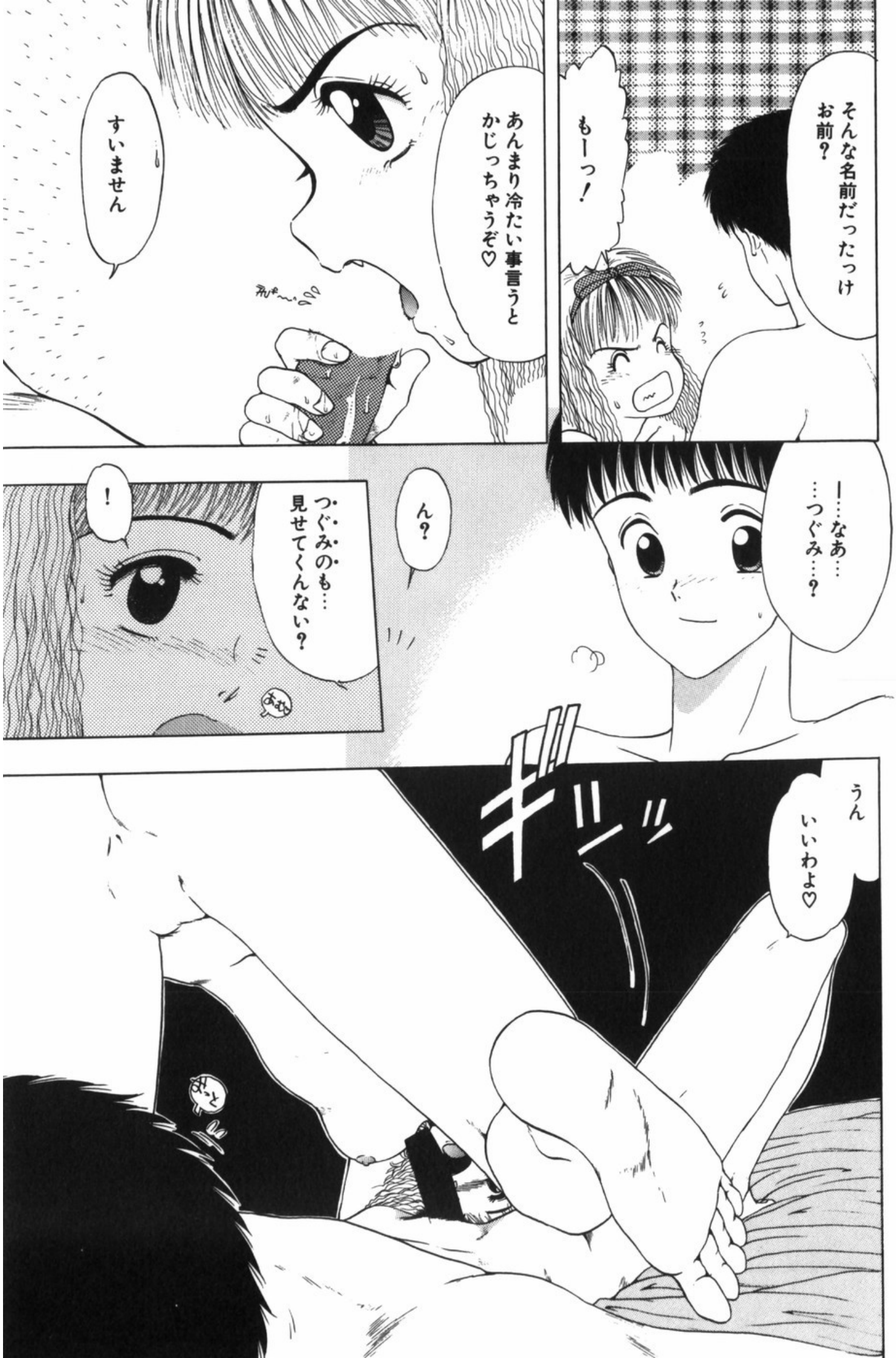

平気よ♡
藤本くんさえ
黙っててくれればね♡
でもなー…
まだ何か？
どうして
オレとしたいワケ？

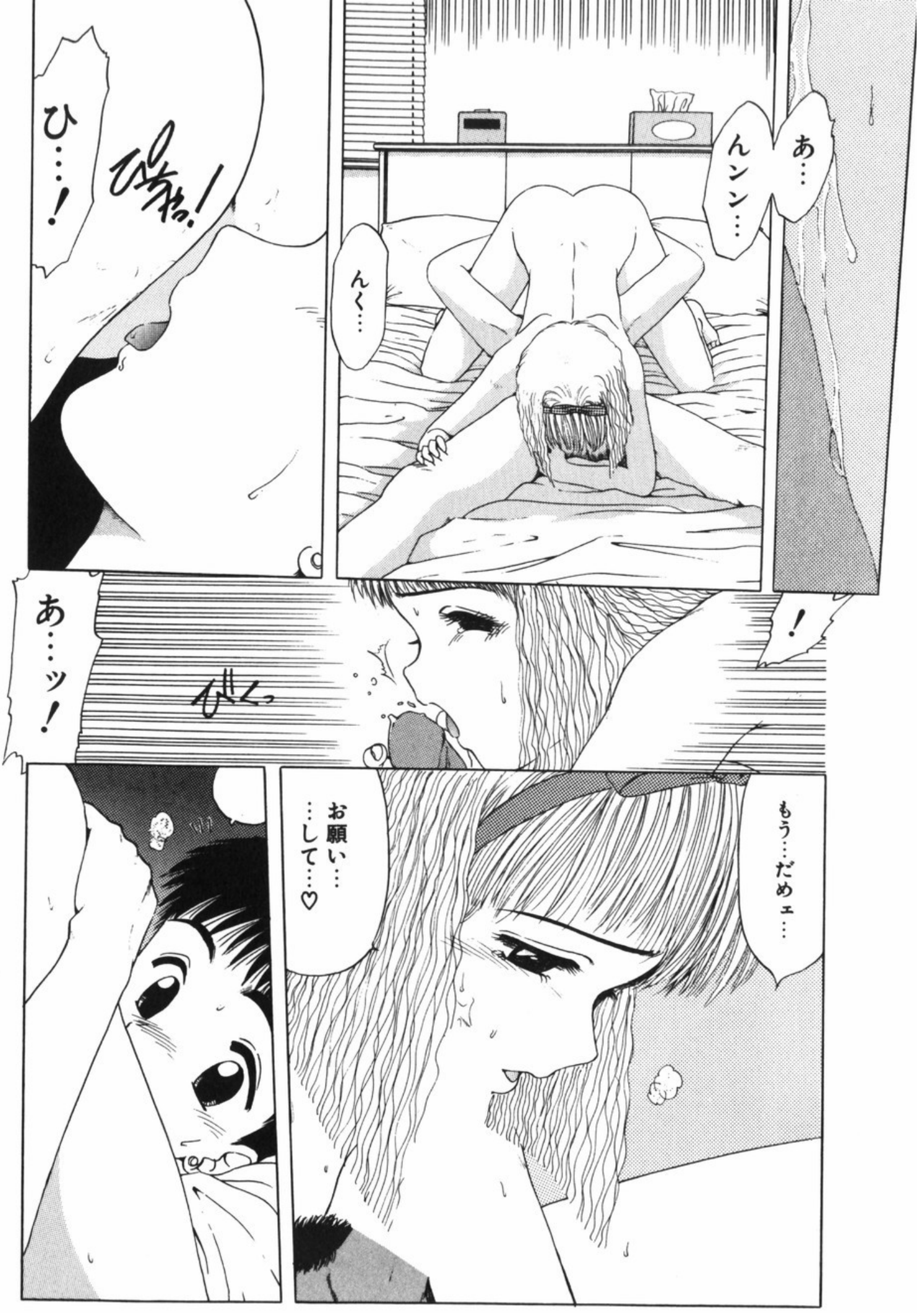

…あら…
わからない？
うん…
わかんないよ


あたしがね——
高校入った時初めて
好きになった人なんだよ
藤本くんは…♡
え!?
そうなの…!?
で…でも
それだけじゃ…
まーね♡


実は昔っから
不倫って憧れてたんだ♡
小野～…
お前な…

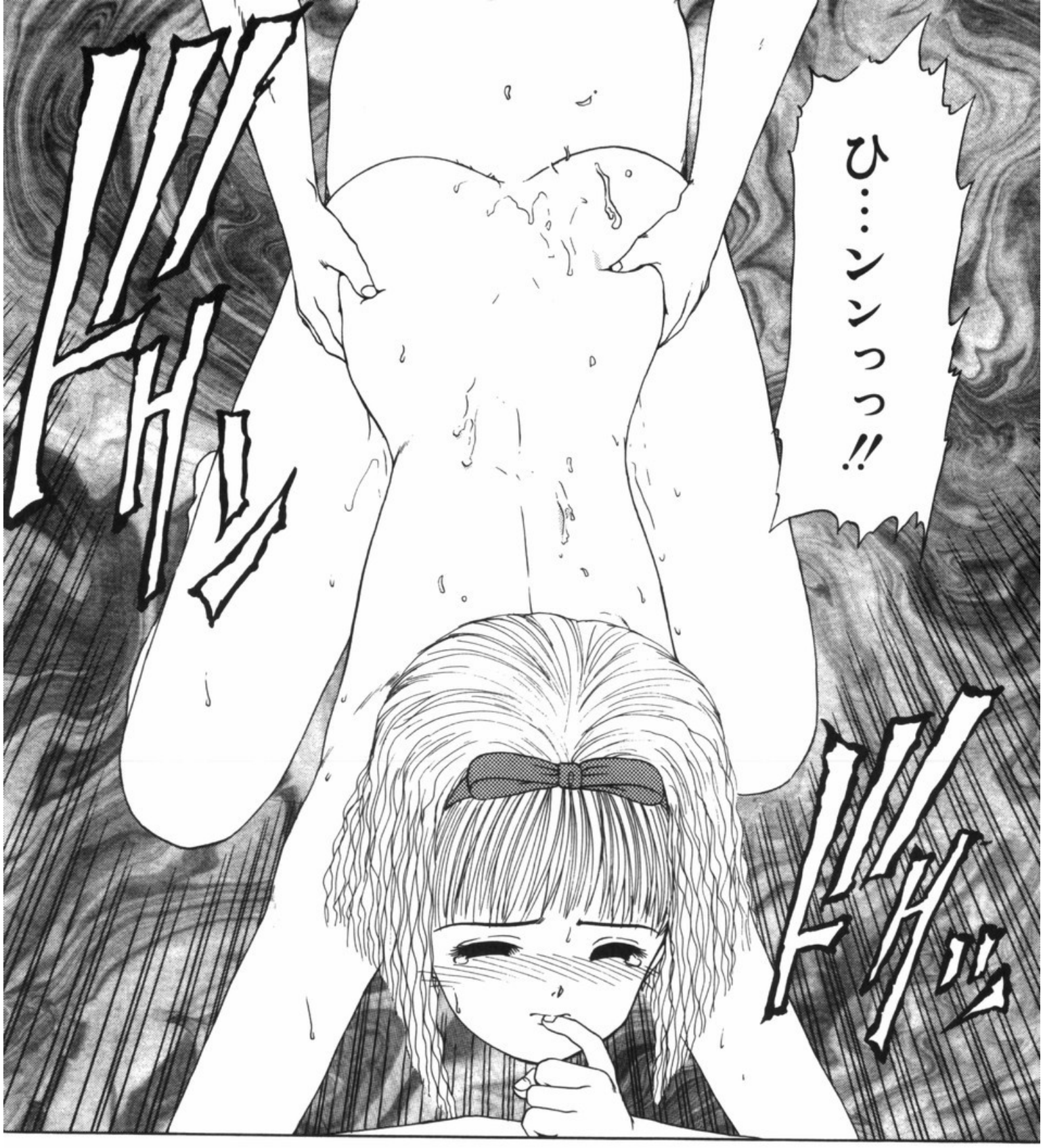

今は
加藤ってゆーんだよ♡
へ？
…あ そうか
加藤ね…
何か呼びずらいなー
あはは♡
"つぐみ"で
いいわよ♡
"つぐみ"!?

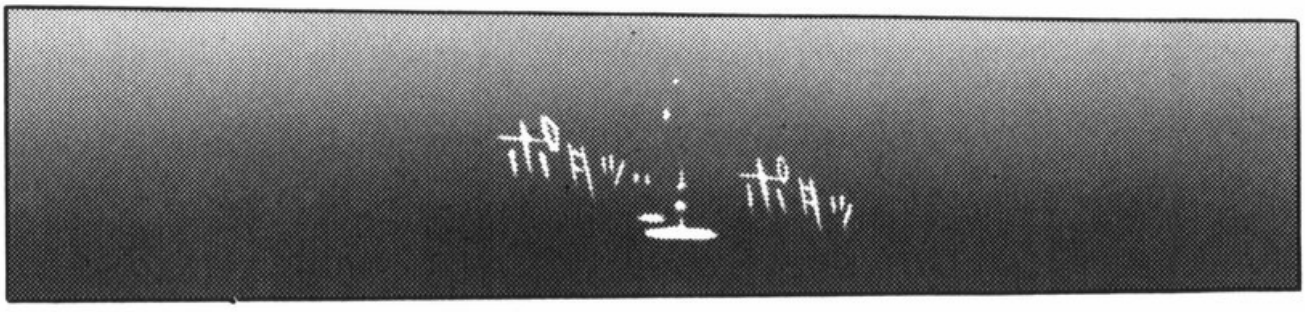

そんな名前だったっけお前？
もーっ！
あんまり冷たい事言うとかじっちゃうぞ♡
すいません
ー…なあ…
…つぐみ…？
ん？
つ・ぐ・み・の・も…
見せてくんない？
！
うん
いいわよ♡


あ…
んンン…
んく…
ひ…！
ひねる！
！
あ…ッ！
もう…だめェ…
お願い…
…して…♡

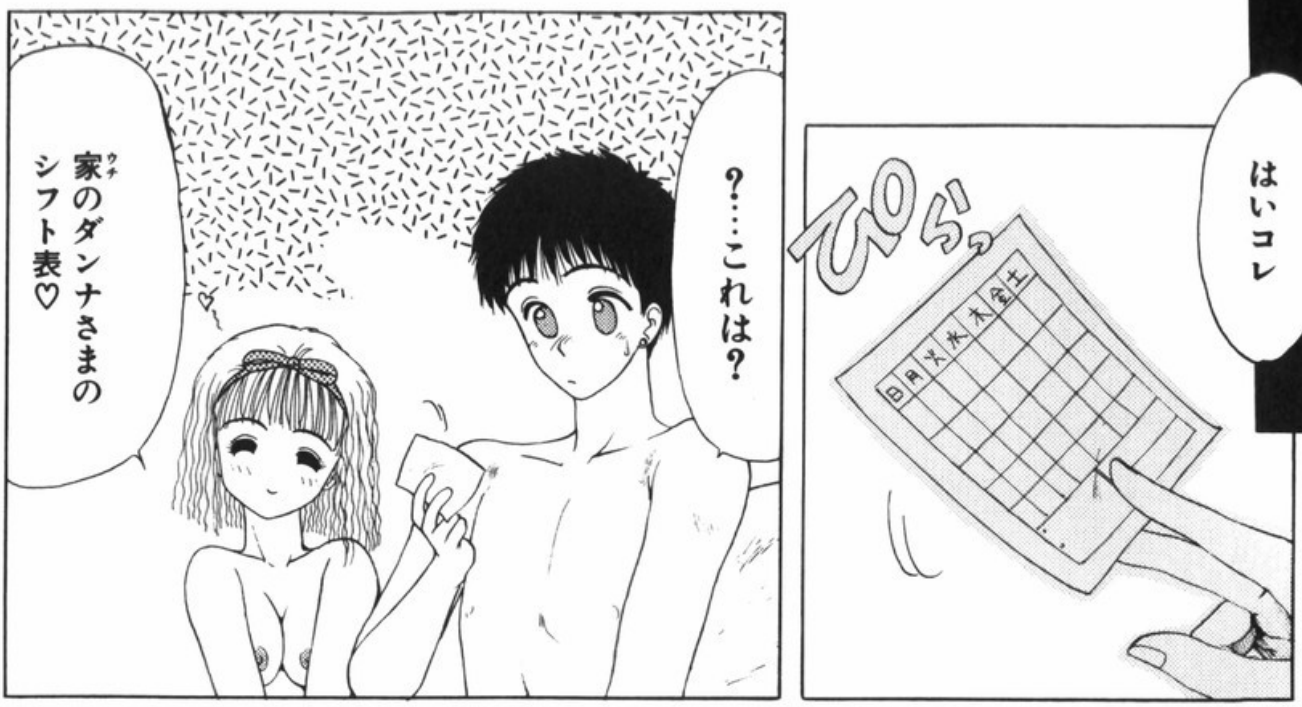

ん
いいんだな？
本当に…
——うん…
じゃあ…
入れるよ
ぴと♡
あ…
あ…ッ!?

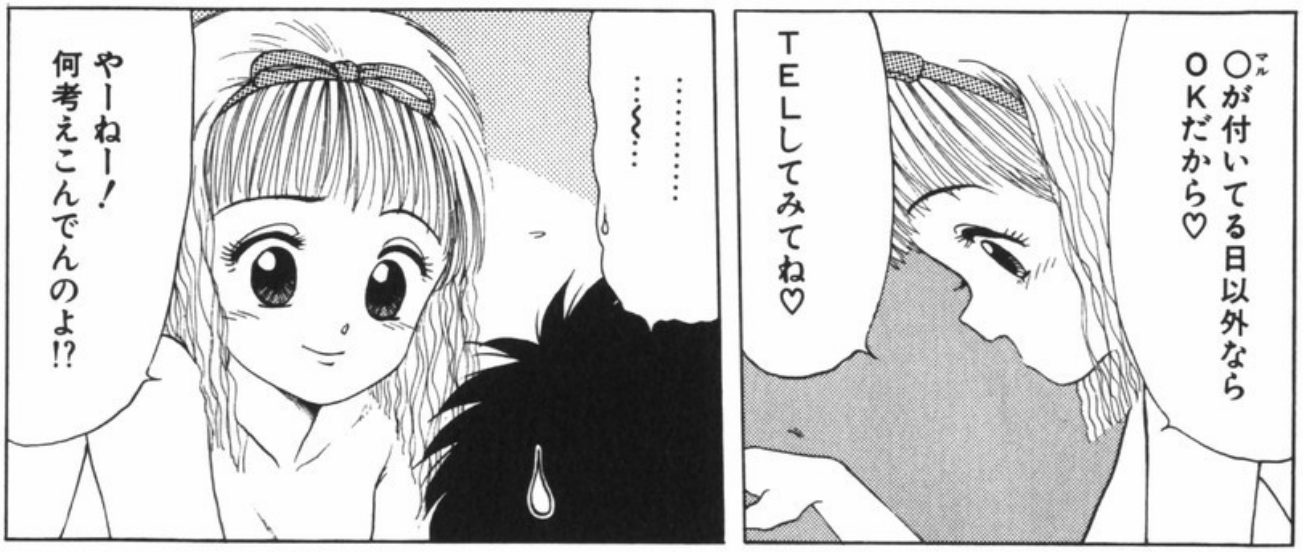

ん…
は…あ
ぴくん!
やべ…
あっ…
あ…
つぐみ…
オレもう…
え…?
あ…
うん…っ
う…うん…
ちょうだい…!
ん…
早く…!!
あ…
あッ
あーっ!

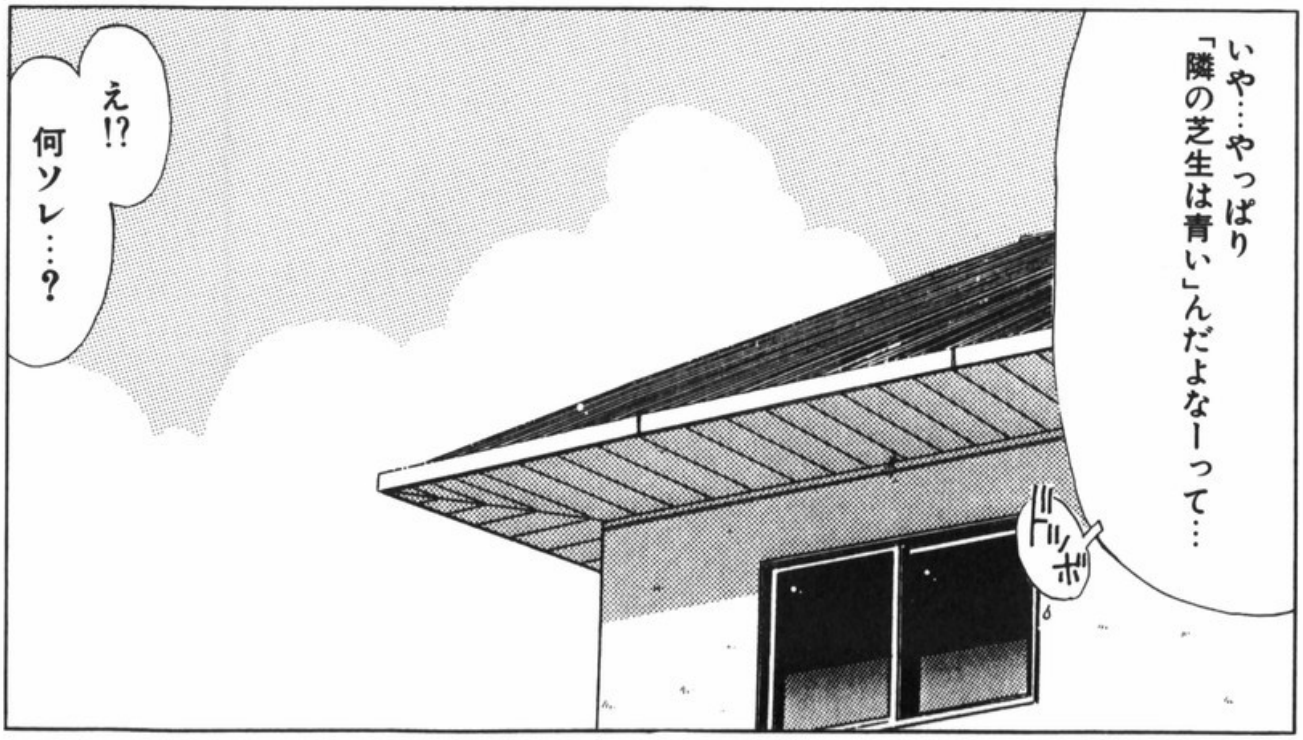

ひ…シンっっ!!
ドサッ


ポタ…ポタ…



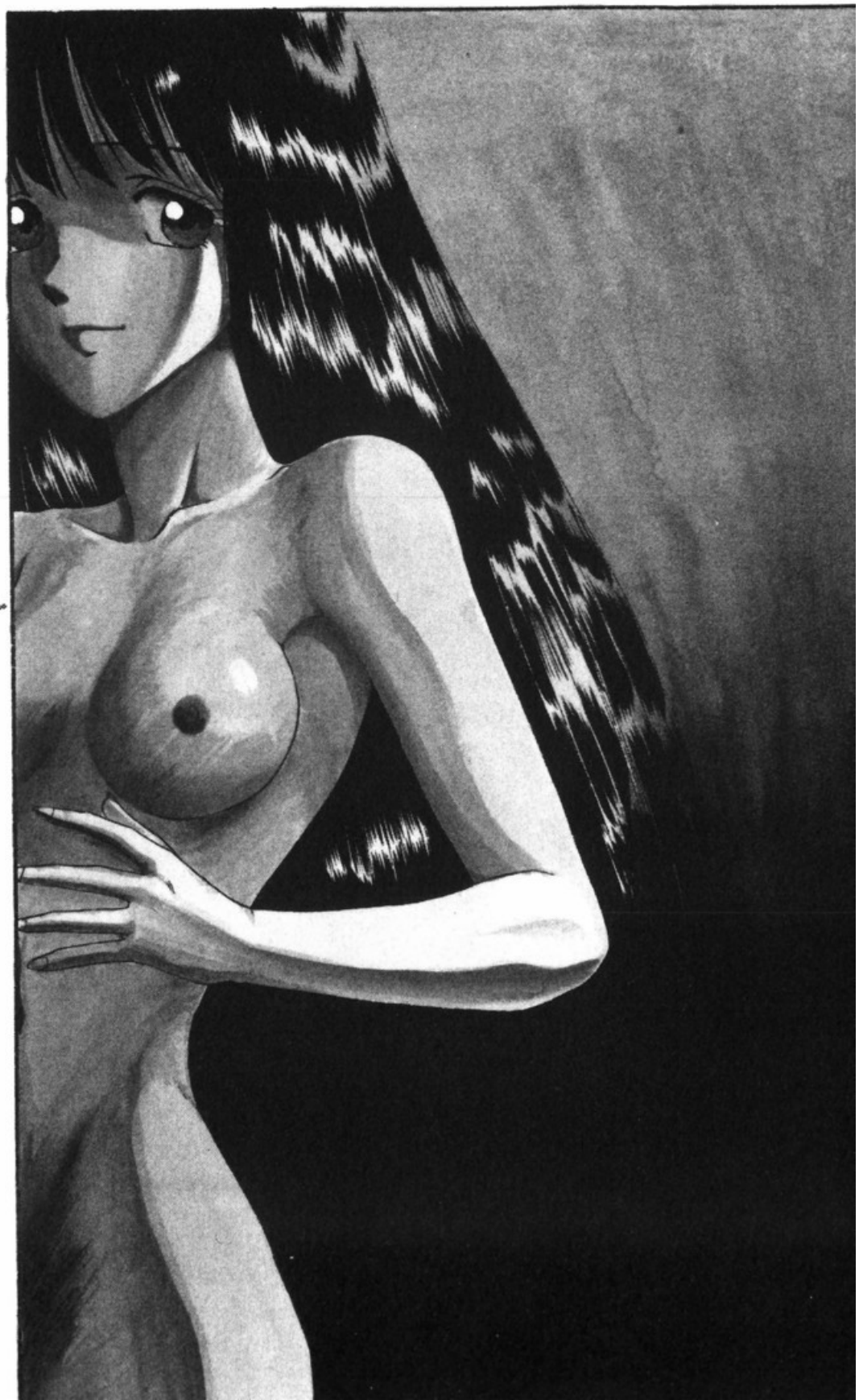






LOVE OVERLAP／END

キモチの法則♡




斉藤 聖
美花
あ……
ン……
そこ…や……


〝やっ〟たって
急がないとウチの
先生帰って来ちゃうじゃんか
あッ
ふふっ
「先生」じゃなくて
奥さん♡って言えば!?
言ったなあっ!
きや…っ
え…!?
あン
もうしちゃうの?
悪いね
ン…


ふあ…ッ！
あ……
ふっ
あ…ッ


!!!
それじゃーね♡
聖(ひじり)くん
うん
あとでまた
TELするね♡
ん♡オレも
ヒマができたら
P・B入れるよ
そいじゃねー♡
バイバーイ
きぃー


ギャーン
……ただいま…
あ・な・た…
ピキッ
ピキッ
お…お帰り
…美花…サン…
——…今のコ…だれ？
!
またほかの女
つれ込んでたなあーっ!!
ドカッ
わーっ
美花サンごめんなさいいっ
!
バキン
ゴキッ


——まったく…
いてっ
ちょっと目をはなすと
すぐ若いコつれ込むんだから
……
いくらあたしが5ツも年上の
オバサンでもひどいわよ！
23才
おこってる？
…やっぱし…
当り前です！


ちぇっ…別に
付き合ってるワケじゃ
ないのに
へ!?
ドタドタ
——だってありゃ
友達のカノジョだもん
しれっと
な…何よ
それ…っっ!?
いや…あのコのカレ氏がさ…
最近大学受験だとかで
Hしてくんないから
欲求不満だって…それで代りにしてくれって…
…あきれた……
がく…
そう?
でも!そーカンタンには
許してあげないからね!
え〜〜〜…
当り前か…
じゃあさ…
どうしたら許してくれる?
!


――そうねえ…
え……
さっきのコより
いっぱいしてくれたら……
許してあげられる…
…かな？
やっぱり…
そー来たかぁ…
女教師＝明情ってのも
あながちウソじゃねーな

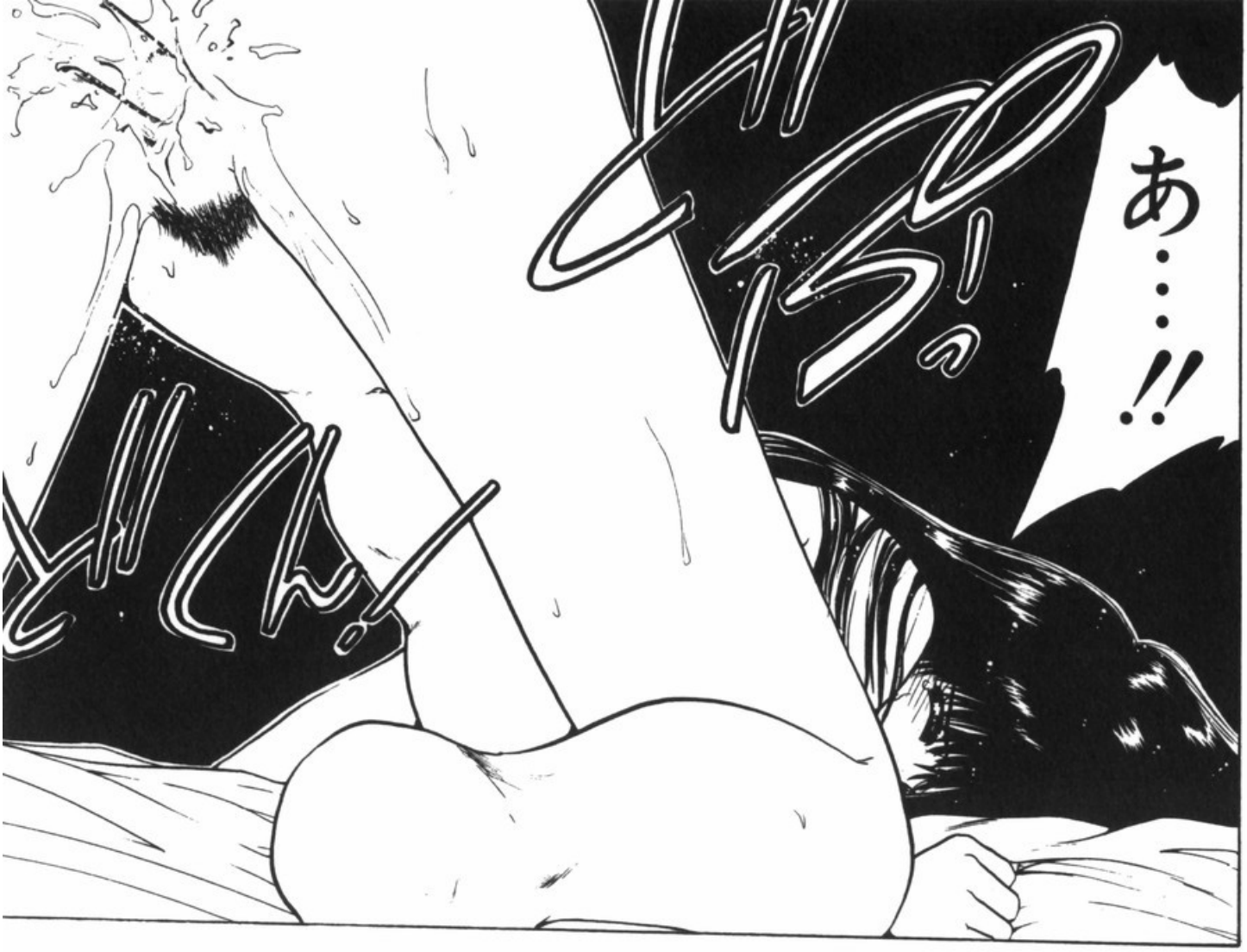

さて♡
カーテン閉めてっ…と
シャッ
ねー
本当にするのー?
トーゼンよ!
あんな小娘なんかに
負けてたまるもんですか
——長生きできそーも
ねーな オレ……
ん……
はあ…

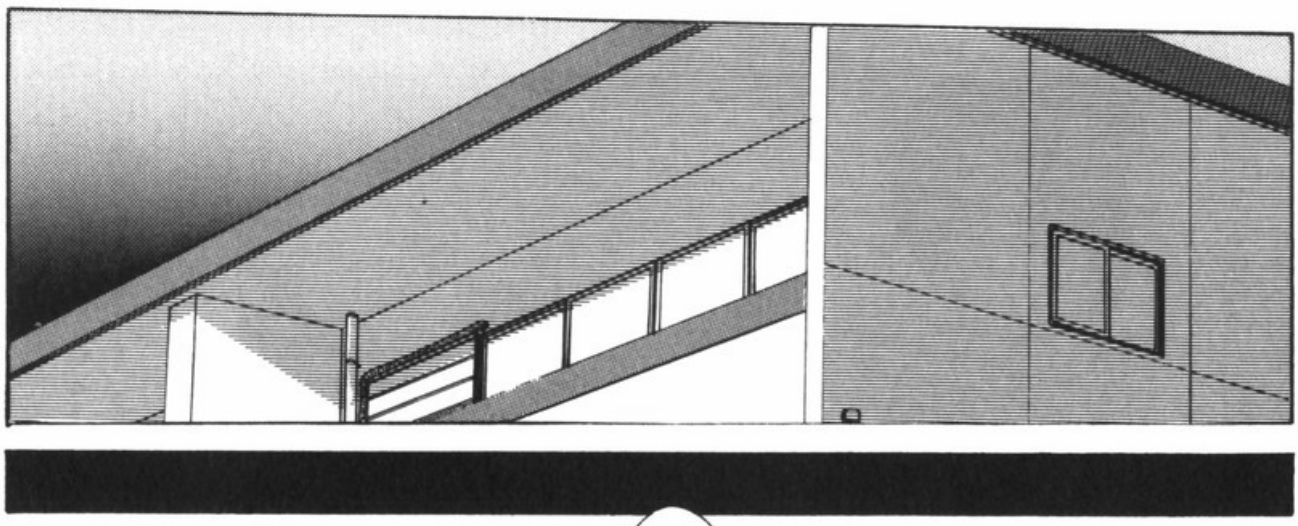

ね
横になってくれる？
うん……
こう？
ふふっ♡
わ！ちょっと
オレまだフロ…
いーのよ
夫婦じゃない♡
ん…！
ん…——


あ
んう…
ん
んふ…
え？
もういいの？
あ…
ねえ…
もう…して♡
うん
ん……
早く♡
じゃ…
いくよ！
…あ…ッ！


あ……っ
やン…！
聖(ひじり)クン…
すご……
ん！
んんっ
あ…
あッ
や…あっ！

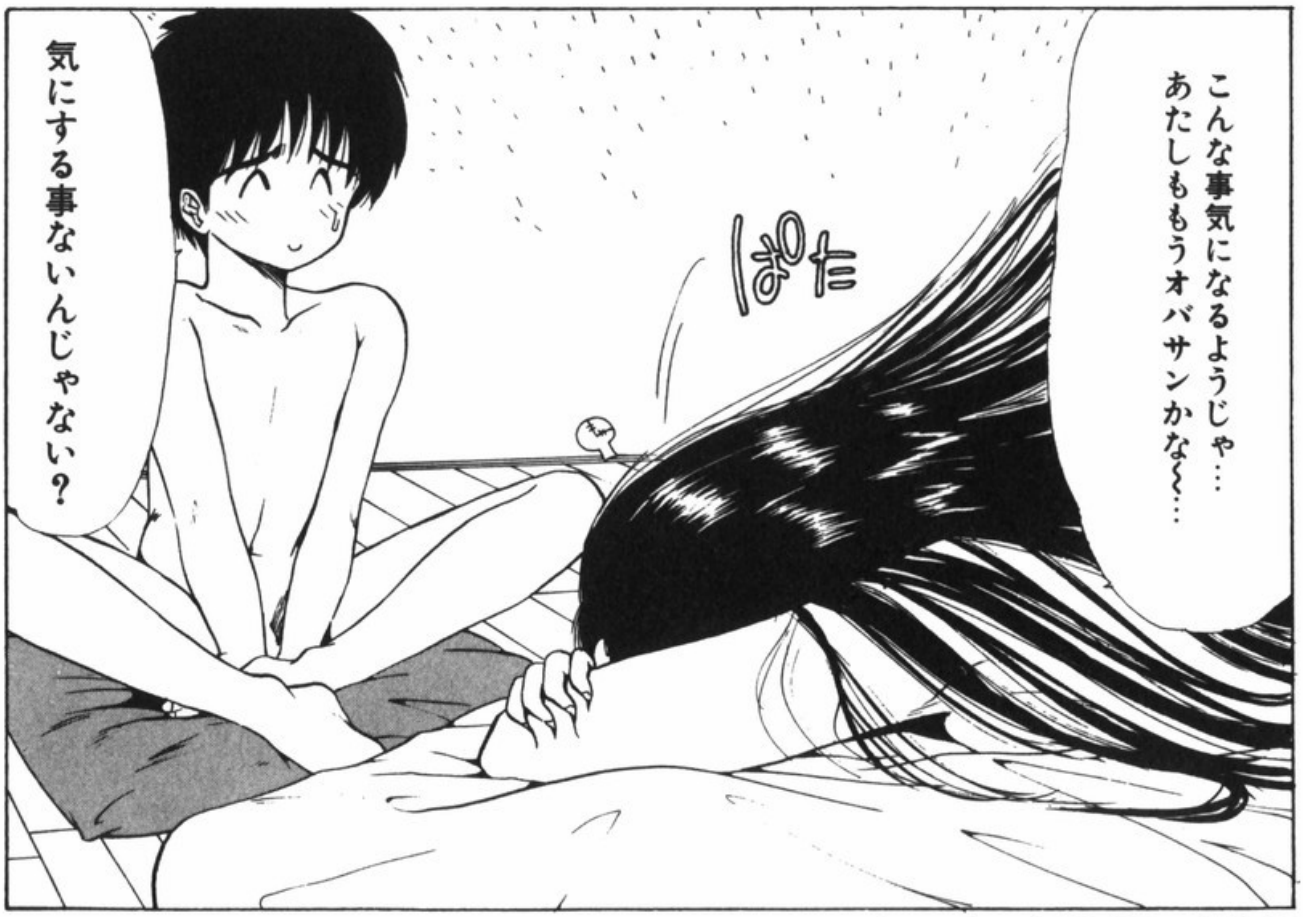

だ…
だめえ…っっ！
もう……！



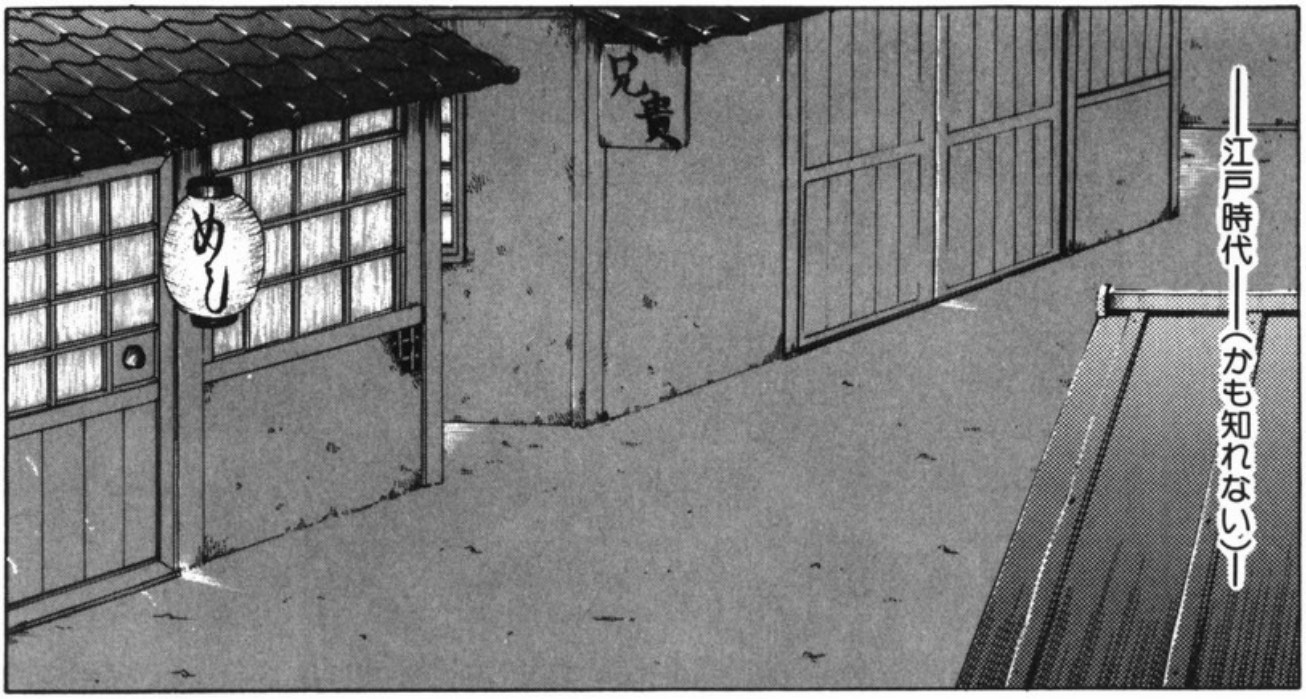


——それにしても…


…最近の女のコってわかんないわ――…そんなにカンタンにHできちゃうもんかしら？
え!?
む～～～…
そう？
……

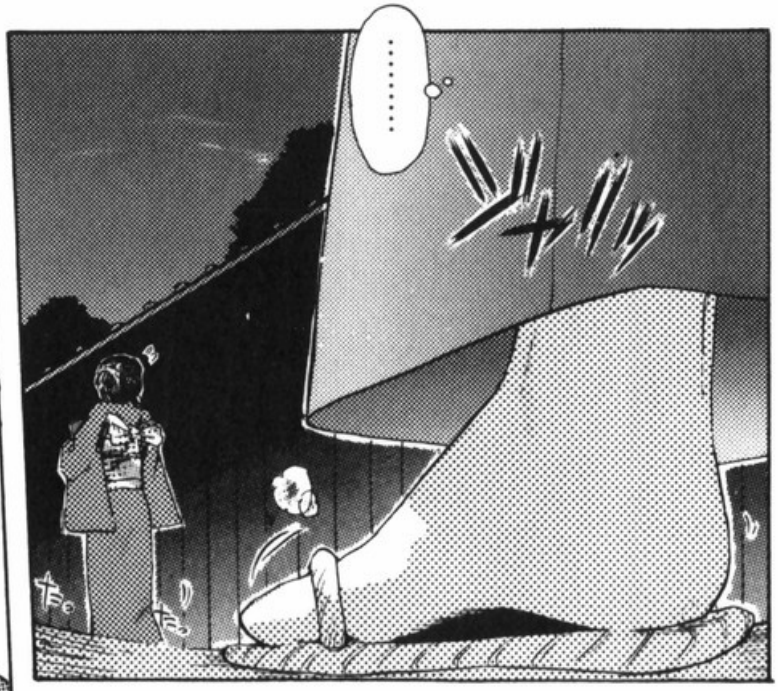

こんな事気になるようじゃ…あたしももうオバサンかな～…
ぽた
気にする事ないんじゃない？

キモチの方程式♡／END


兄貴
めし
―江戸時代―(かも知れない)―


たったっ
たったっ


ひゃ～～～…
すっかり遅く
なっちゃった…
早く帰らないと
父様に叱られちゃう
たたっ


……
ソォ～ッ


そこの娘…!
えっ!?


右手の鬼
——そこに1人の修羅が居た…
きゃあああっ!!

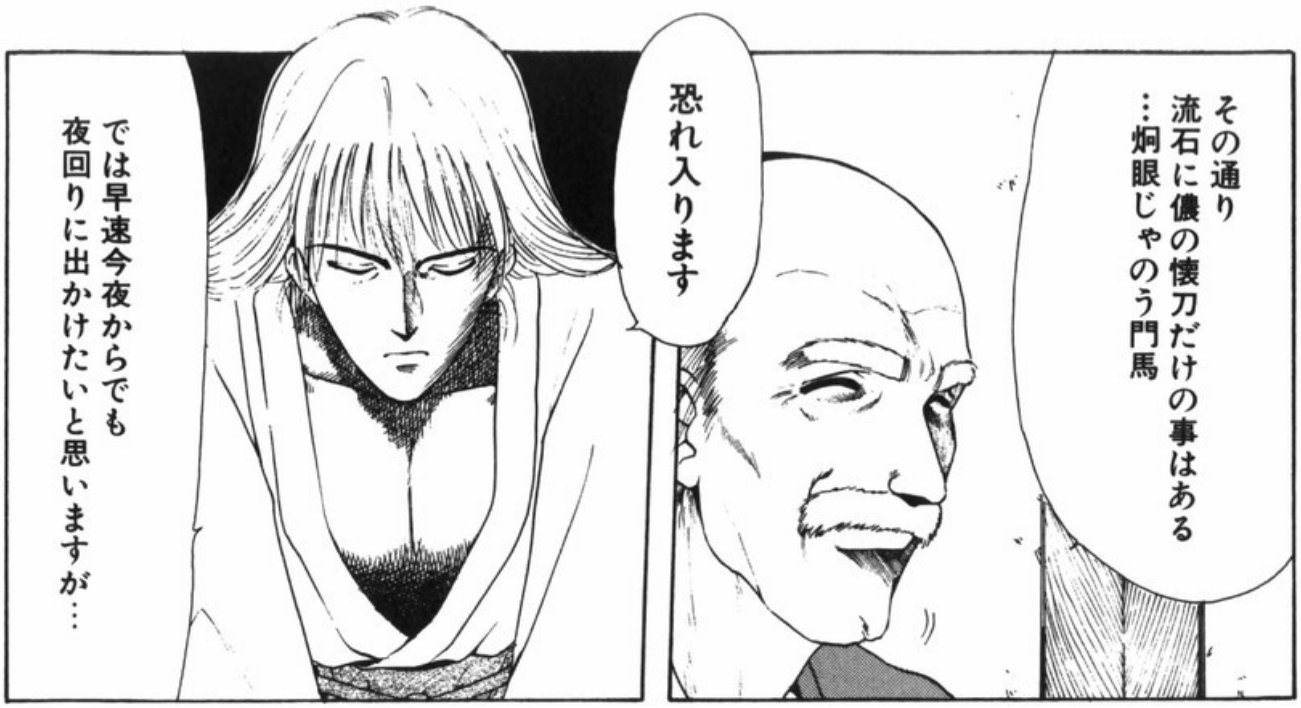




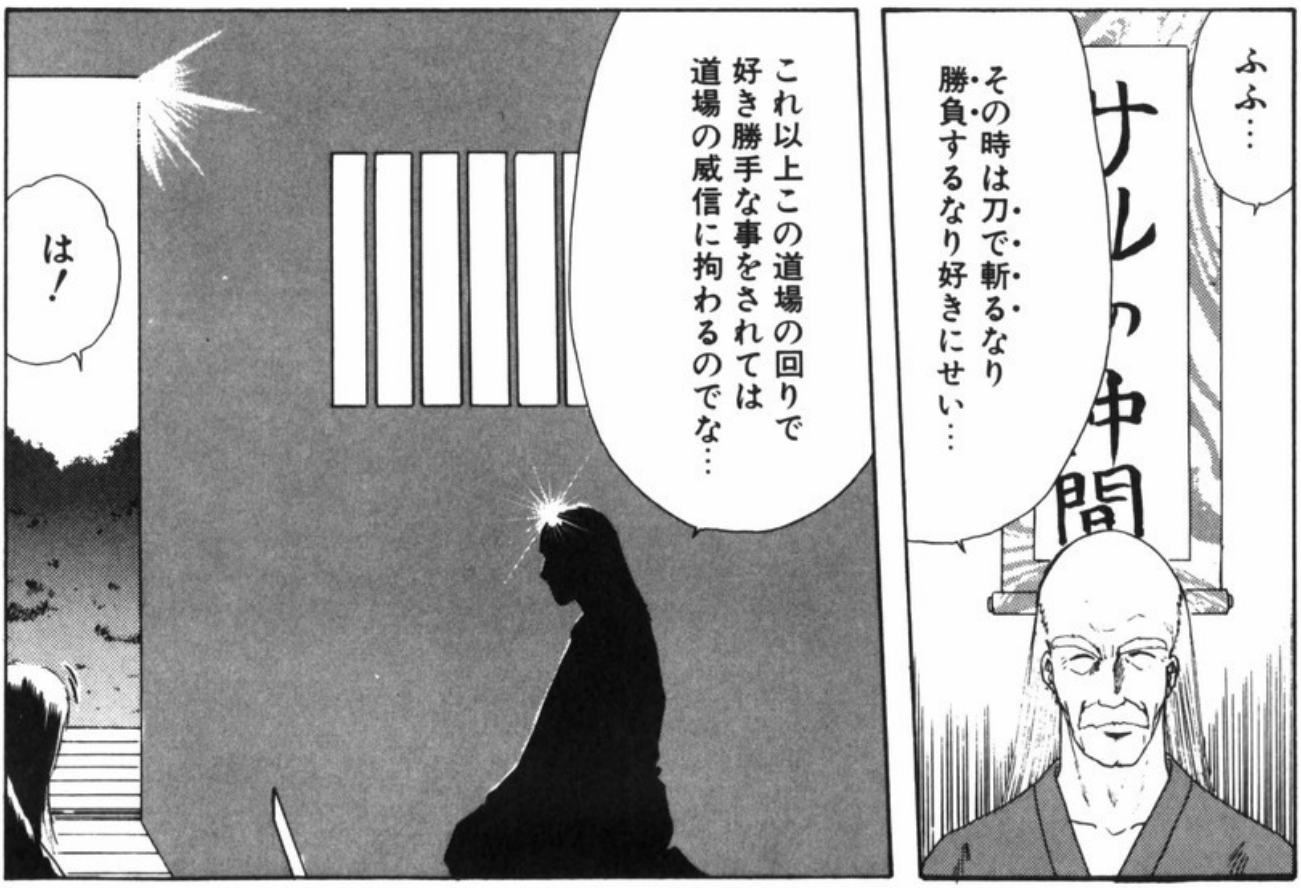


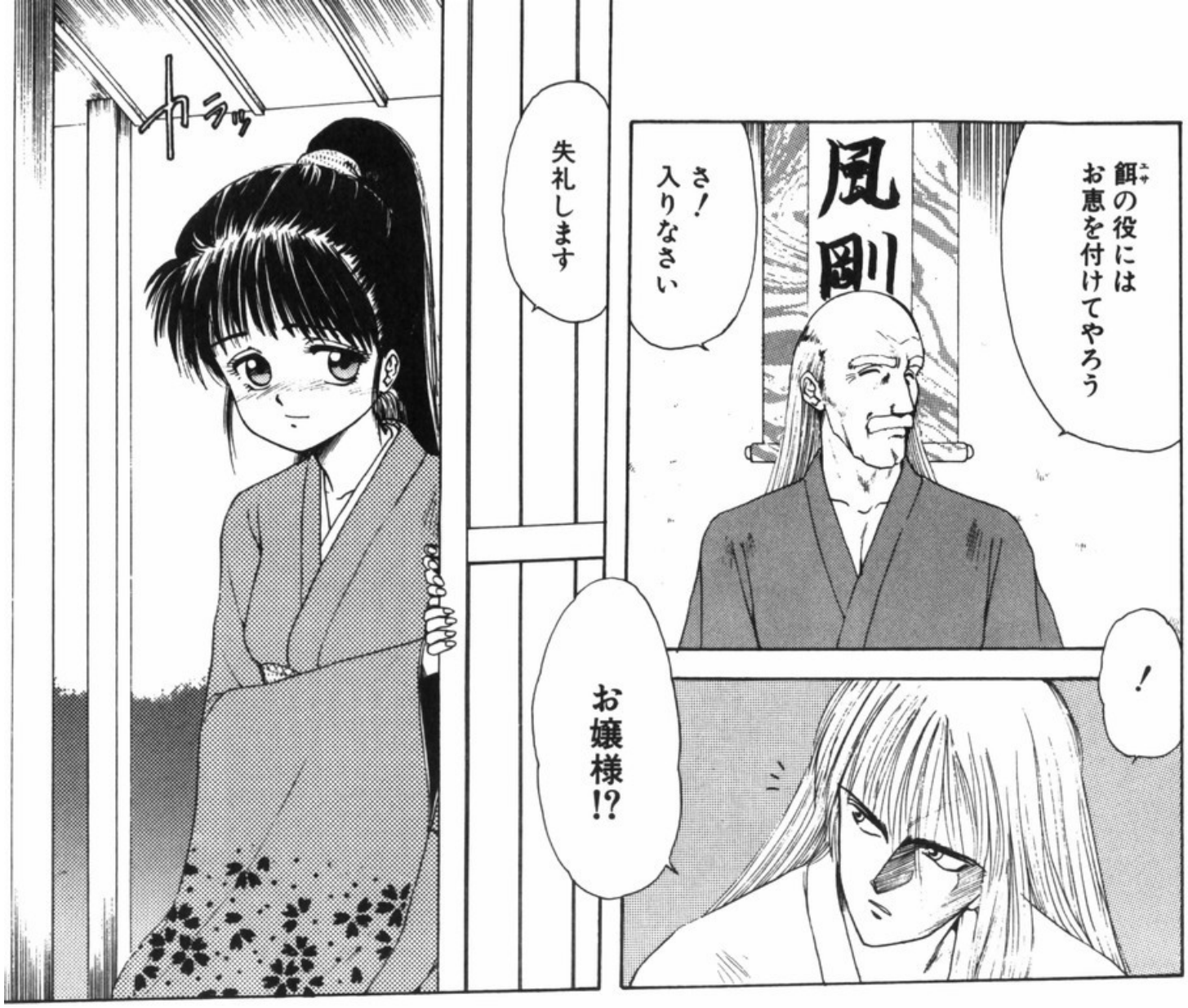


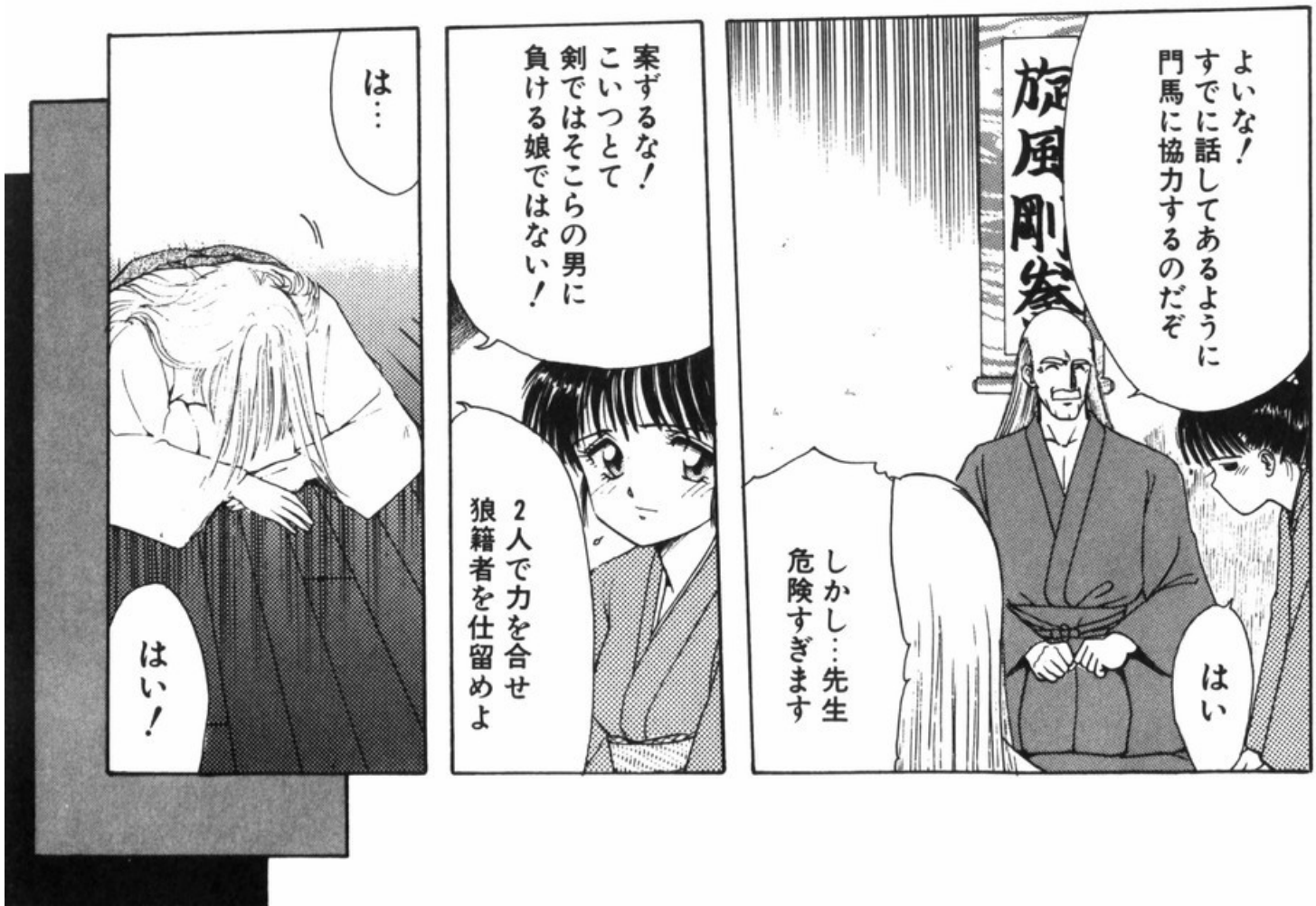
なるべく ちょんまげは描きたくないっス


その通り
流石に儂の懐刀だけの事はある
…炯眼じゃのう門馬
恐れ入ります
では早速今夜からでも
夜回りに出かけたいと思いますが…


―もし…
その辻斬りめに
会った時は…？


ふふ…
その時は刀で斬るなり
勝負するなり好きにせい…
これ以上この道場の回りで
好き勝手な事をされては
道場の威信に拘わるのでな…
は！


餌の役には
お恵を付けてやろう
さ！
入りなさい
失礼します
カラッ
！
お嬢様!?


よいな！
すでに話してあるように
門馬に協力するのだぞ
はい
しかし…先生
危険すぎます
案ずるな！
こいつとて
剣ではそこらの男に
負ける娘ではない！
2人で力を合せ
狼籍者を仕留めよ
は…
はい！


——すいません…
お嬢様まで…
気にしないで♡
私こうゆーのって
けっこう好きなんです♡
それより
門馬様!?
考えたんですけど…
私1人の方が
賊も出やすいんじゃないかしら?
いけません
危険すぎます!
あら!?
大丈夫よ♡
私だって刀は有るし
…門馬様がちゃんと
守って下さるんですもの♡
しかし…


いーから
いーから♡
ちゃんと少し
離れて付いて来て
下さいね♡
あ…!?


……
…やれやれ…


元気なのは良いが
……
過ぎるってのもちょっと
問題だな…
きゃあああっ!
!
お嬢様!?
まさか
こんなに早く…


む…!!
おう!
これは小山流の師範代殿ではないか
—遅かったな!
う…
俺を知っているのか…
何者だキサマ…
こいつ…お嬢様に刀を抜く間も与えぬとは…
五藤流抜手術
五藤示元斎!

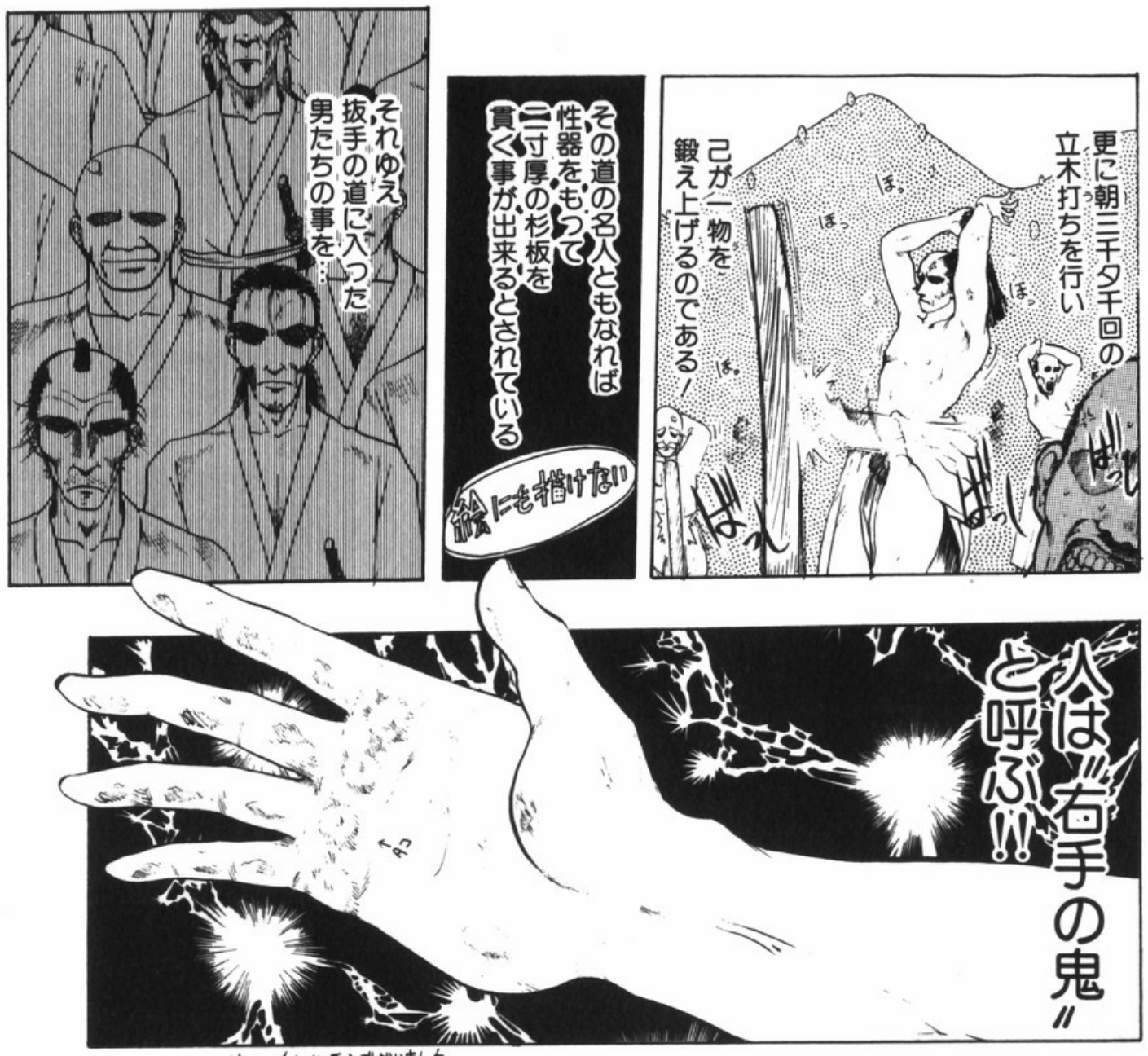

ぐいっ
つっ…！
!?
や…
そこは…!?
——っっ!!
勝負せい
門馬!!
先に出した方が
負けだ！
応!!
〝遅根術〟か！
俺が勝ったら
キサマの命と
道場の看板は
もらうぞ！
〝あたしの
同意は!?〟
は、はっ
面白い
やってみろ！
ズンズンズン
注.足音
ひ…っ！
外道！


うおおおっ!!
ズリズリ
やあああーっ!
ぬうっ!


―そも〝抜手術〟とは何か!?


元は近江の某(なにがし)が
己の五体を鍛練
するため編み出した
法である


その道に入った者は
己れの性器を極限まで
鍛えるため
朝夕15本ずつの自慰を
する事を課せられる
この段階で
命を落す者も多い
なさけなくなってきた…



はい、私仰恵うございました




あ…
ゆさ
あっ…
はあ…


むう…
こやつ…
強い…！


―お前の負けだな示元斎…！
な…!?
何を言うか!!
勝負はこれからだ！
ふっ
！


バカめ…！
この娘の事を
知らずに勝負を
するとはな…
あっ
い…
ぬ…？
この娘はただの
町娘ではないのだっ
なにィっ!?
この娘こそ
小山流師範
小山草原様が愛娘！
さらに俺の許娘である
お恵お嬢様だあっ！
げえっ！
何…!?
それでは
キサマ…！


そう！お嬢様の弱点は全て知っているのだ俺はあーっ
あん
く…っ！ひ…卑怯な…!!
後悔はあの世でするがいい！それ！こうだっ!!
ぴくん!
ぎゅ!
あ…っ
――っ!!
む…
こっ…これは…!?
ゆうっ
う…



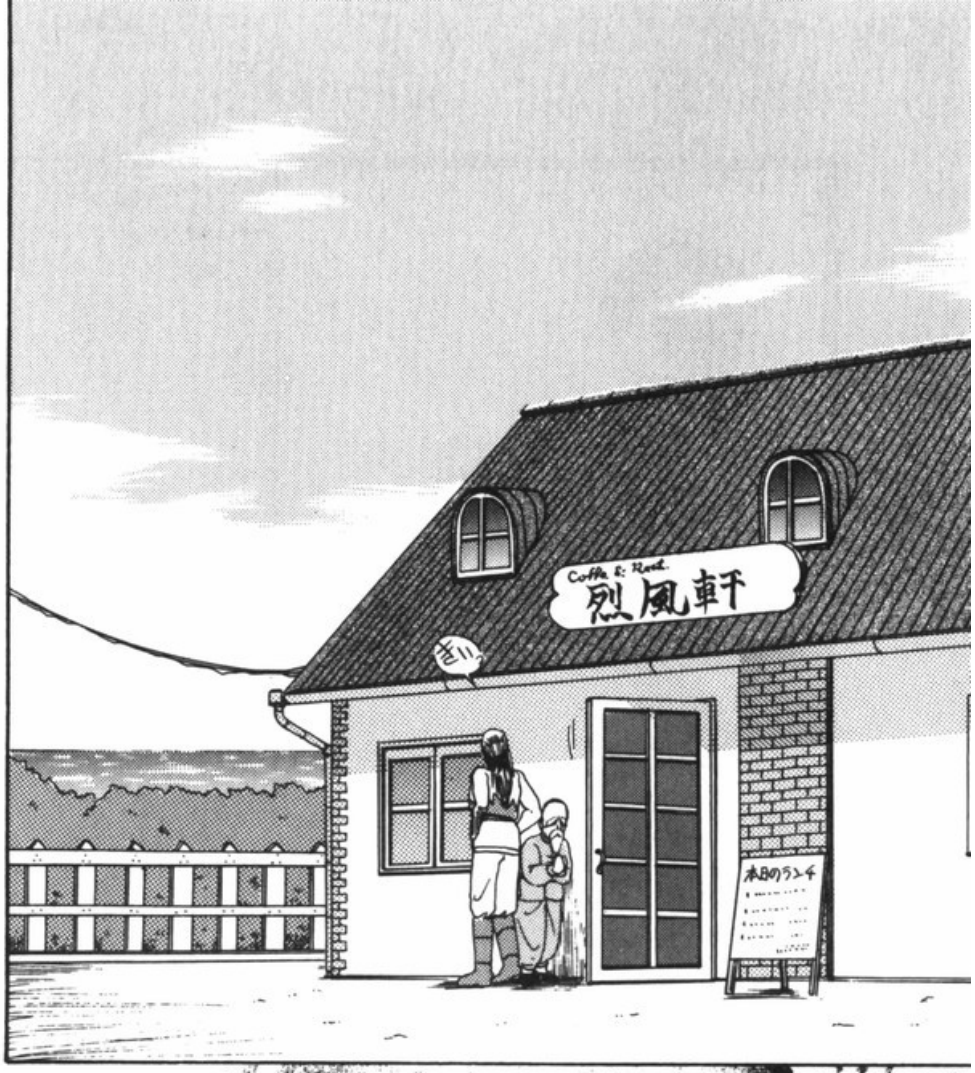
バカヤロウ!


ズカッ!
御免
あ!?
139
——……
ほほほほ
ぐぐん
ギャ——ッ!!
あ
…修羅…
正しく修羅の道よ…
うん
うん
抜けなくなっちゃったよぉ…
ちょっと—
置いてかないで——っ!

右手の鬼／END

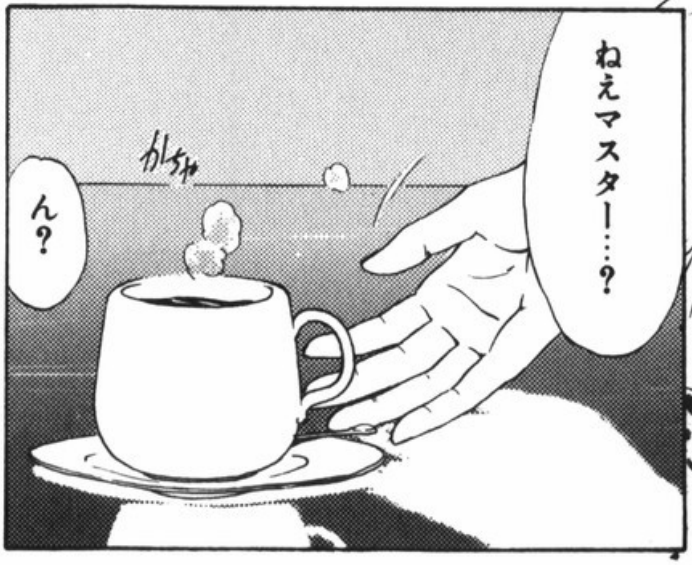
GOING MY LOVE


ありがとー
ございましたー
カランコロン!


Coffee & Rest
烈風軒
本日のランチ


明美ちゃん
コーヒー入れたよー
いっぷくしよー
あ
はーい!


ふう…


ねえマスター…?
ん?

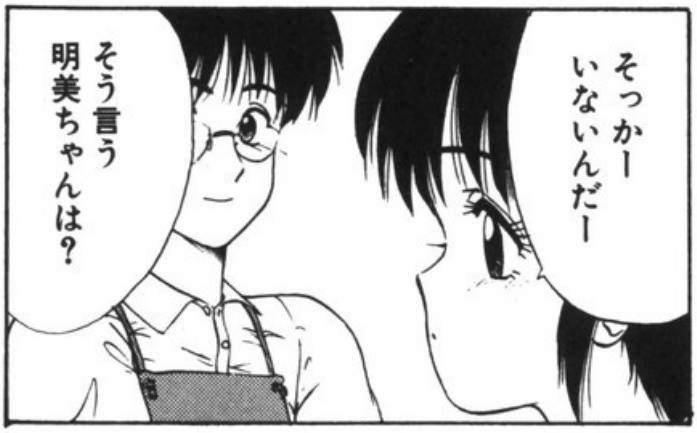

——さすがに秋ともなるとヒマですね——
まーねー
ま！ ウチは海の近くだから夏と大晦日以外はこんなモンでしょ！
よくそれでツブれませんねー
はは…


——でも貸し切りみたいで気分いーな♡
あのねぇ…
いい天気…
I CAN HER
BEAT FOR A TI
AND THE HEAVE
EVERYTIME SH
WHEN IC


マスター!?
ん?


マスターってさあ…
恋人…
いる?


いたら
いーんだけどね…
ふーん…


そっかー
いないんだー
そう言う
明美ちゃんは?


あたし?
うん


…そんな人居るんだったら
こんな所でヒマしてませんよーだ
——悪かったな…


からん♫
ちょっと
明美ちゃん？
いーから
いーから♡
そーだ！
え！
とん！
これでよしっ
——と
CLOSE
かたっ
えへへー♡
今日は休業！
おーい…
えーぎょー
ぎょーがいだもの
今日はね
ゆっくりマスターの事
口説こうと思って♡
へ…!?
何する
つもり？
ンな事して？
あのねー


——どーしたの？
冗談にしちゃ
ちっとキツいんじゃ…
冗談じゃないもん！
ここにバイトに
入った時から
ねらってたんだよ♡
気付かなかった？

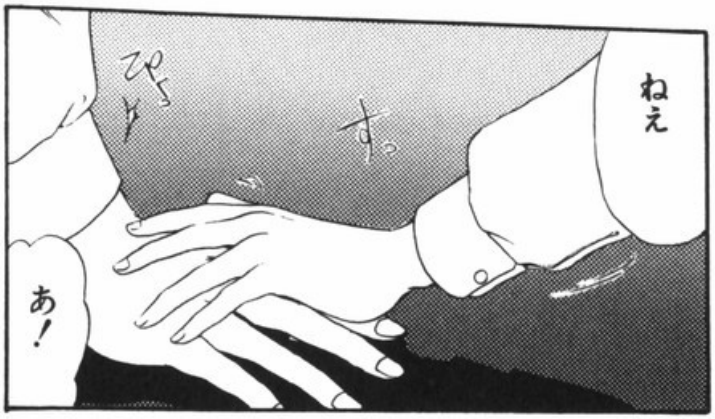

でも…
何で急に…？
何か
「前フリ」が
欲しかった？
……
そーじゃないけど
…急に
そんな事言われると
なあ…
アセっちゃうよ


いーじゃない？
「夏のせい」ってヤツよ♡
もうとっくに
秋ですけど…
それとも…
あたしみたいなタイプ嫌い？
言いよられたらメーワクかなあ？
まさか！


ん？
いや…その…
だって…いきなり
そんな事言われてさ…
だれだって
からかわれてるのかと
思うだろ…？
ふーん
じゃあ…
あたしでも
いーんだ♡
きゅっ！
え!?
！






ねえ
あ！


へへっ♡


あ…っ


…


あ…明美ちゃん…!?
——…いいの…!
きゅっ!
ん…
——は…
ん…
——ん…
ふ…ン


あ…
マスタ…
ちゅ
ンっっ…
ふう…ン…
ぴしっ
！
すぢっ！


いや？
あ！
ううん
あ…あっ
イヤ…っ
あ…っ！
かわい♡
あーっ！
ひっどーい！
イジワルなんだ!!
ふふっ
よーし！
すすす
あ…おいおい…
あたしも
・・・
イジワルしちゃお♡


う…
ちゅ…！
ちゅぷっ
ん…っ！
ひくっ！
あは♡
かーわーいー♡
う…
んっ
じゅぷっ
じゅぷっ！
ん――…
はぁ…
う…


このっ！
きゃ…！
——しょっ…と
やんっ！
どさっ
動かないで！
あ…
え…!?
ちょっと
このまま?
!?
ぴと


あ…っっ！
あっ…
あ…
！…あ！…
ふ…あ…
!? 平気？痛くなかった？
う…ん…大丈夫…

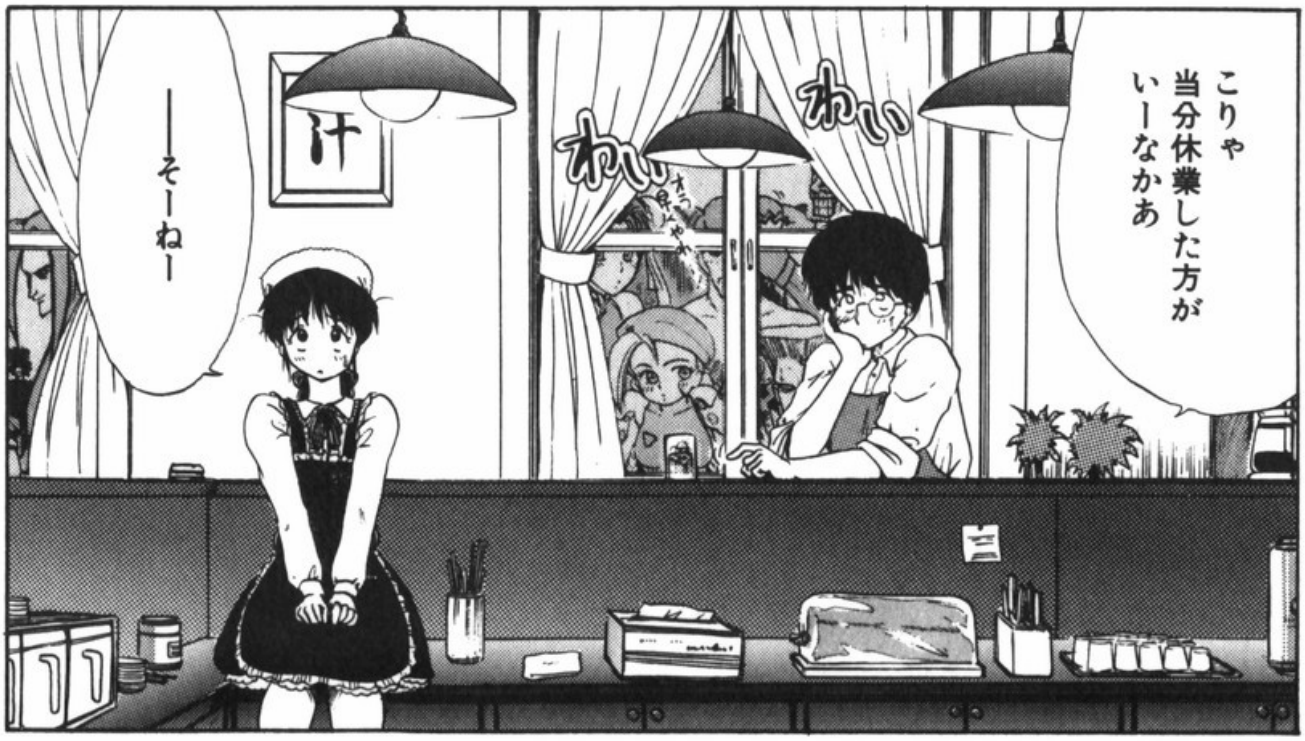

そいじゃ♡
ぐんっ！
ひゃうっ！
あっ
ずんっ！
マスタ…！
友広さんっ！
へー…
名前憶(おぼ)えてて
くれたんだ♡
ぎゅ！
あ…っ
あんっ
ふ…
だめ…
もう…
おかしく
なっ…
ぐっ
ん…！
ぐん！
がくっ！


だ…めっ…！
…ちゃうっ…
…よお…
ん…
！
あ…——っ!!
ふうっ
——…あ…



やりすぎ?



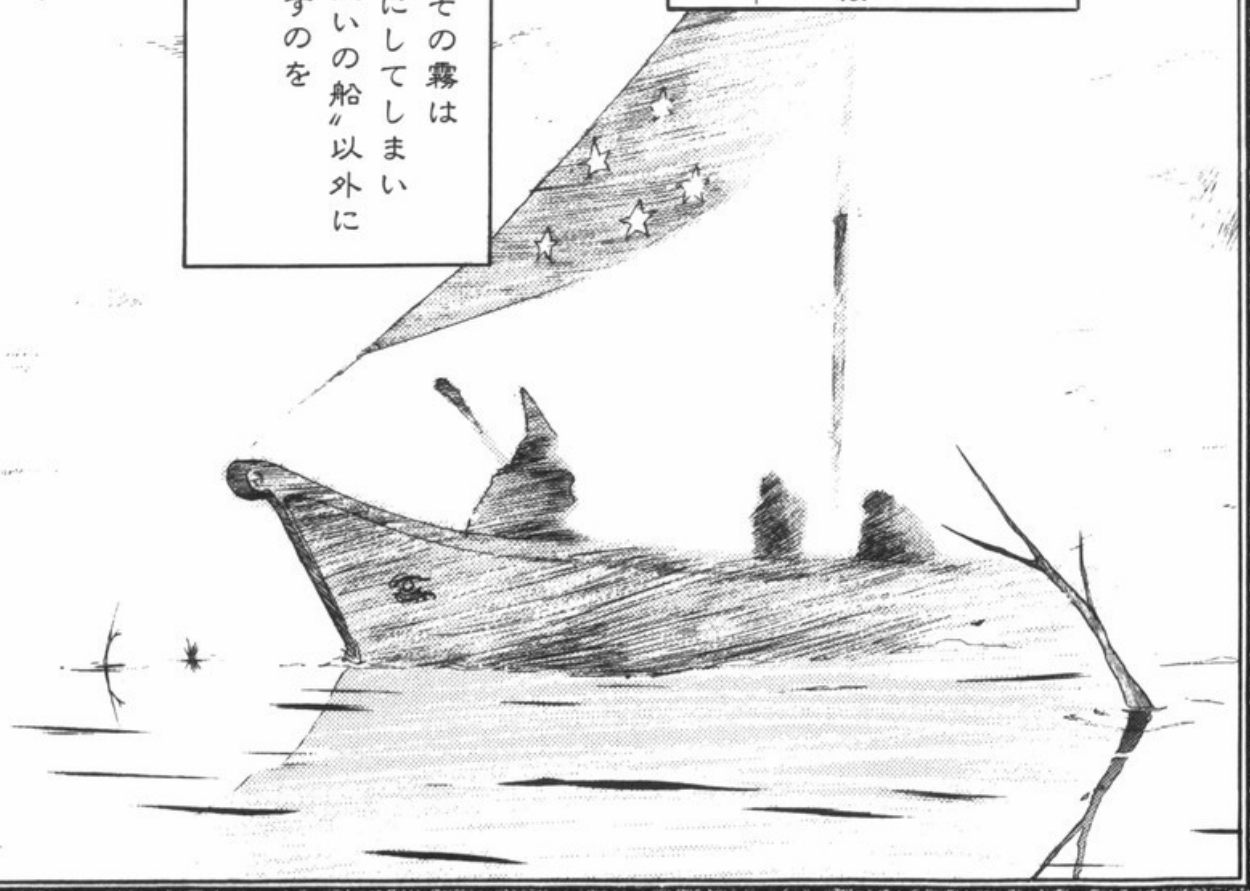


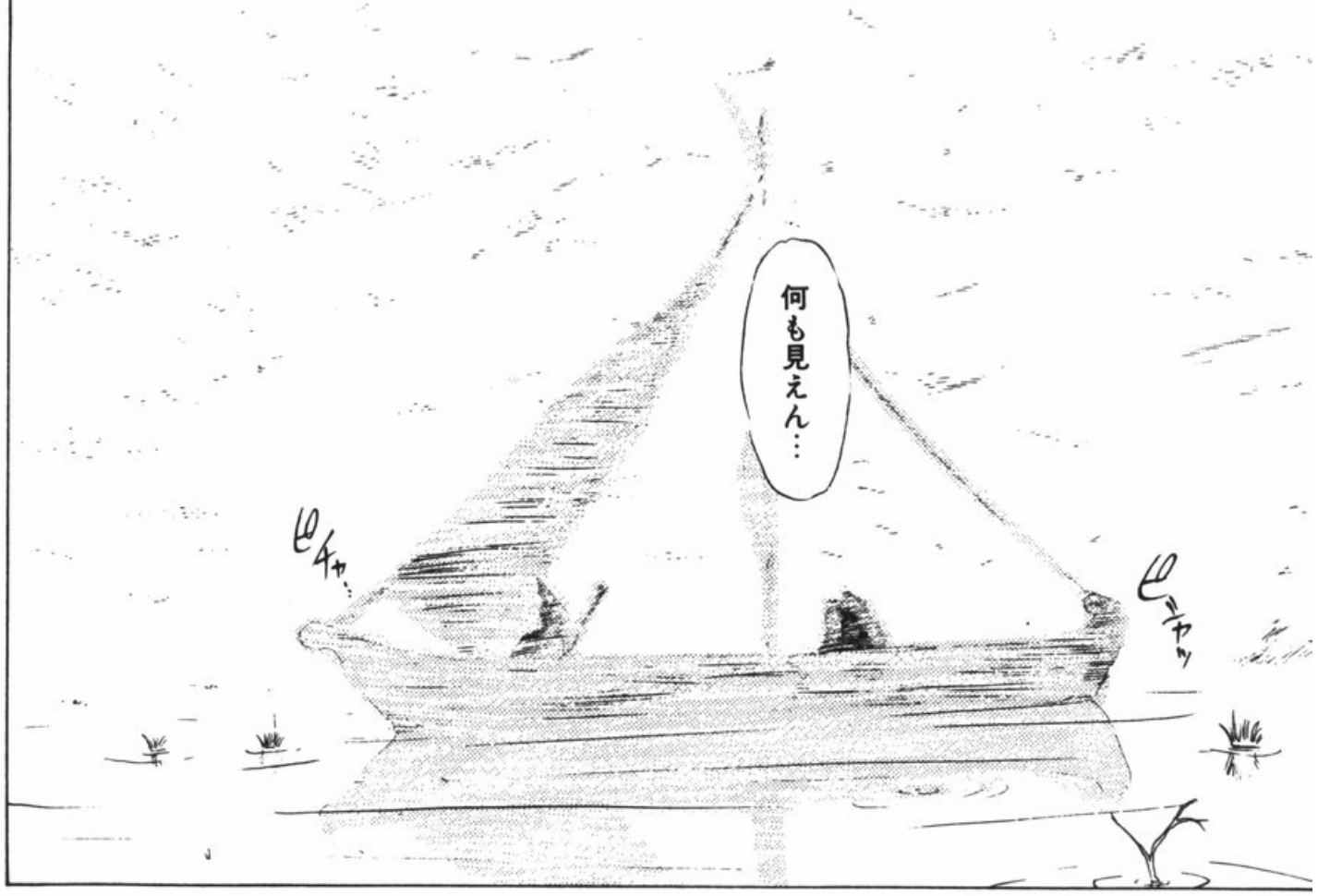
GOING MY LOVE／END

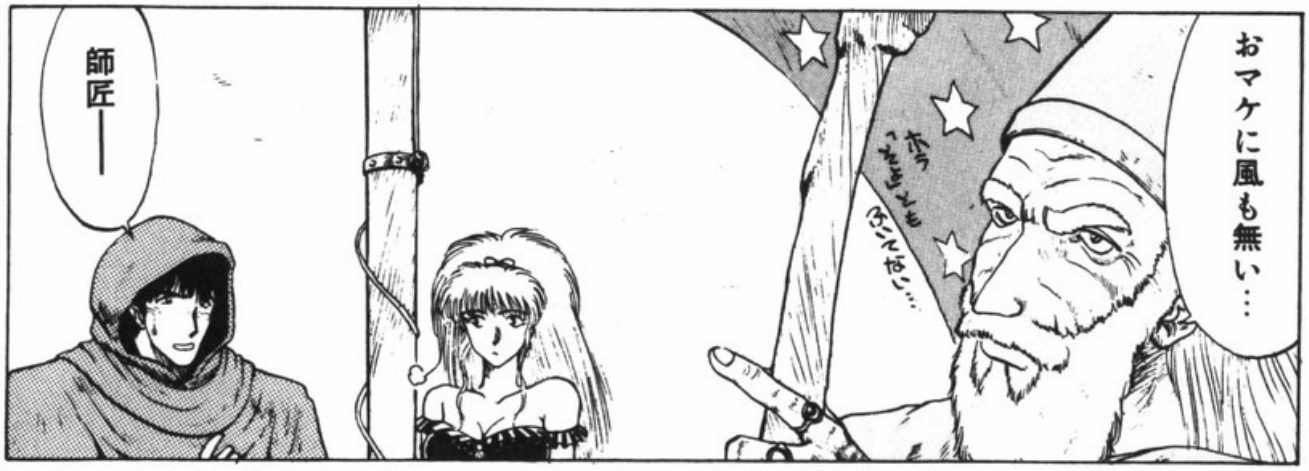
霧の中で…

――その日
自称「大魔法使い」ダルウィンと
その弟子アルター
アルターの情婦のサンディの3人は
沼地で不思議な霧に包まれ
遭難しかけていた――

――まるで生物めいたその霧は
彼等の魔法を無効にしてしまい
彼等の乗る〝魔法使いの船〟以外に
魔力が効果を及ぼすのを
許さなかった――




何も見えん…
ピチャ…
ピシャッ


おマケに風も無い…
ホラ
ふきとべ
ふいてねー…
師匠――


何だ?
さっきから
何べん同じ事言ってんですか?
もう100ぺんくらい言ってますよ

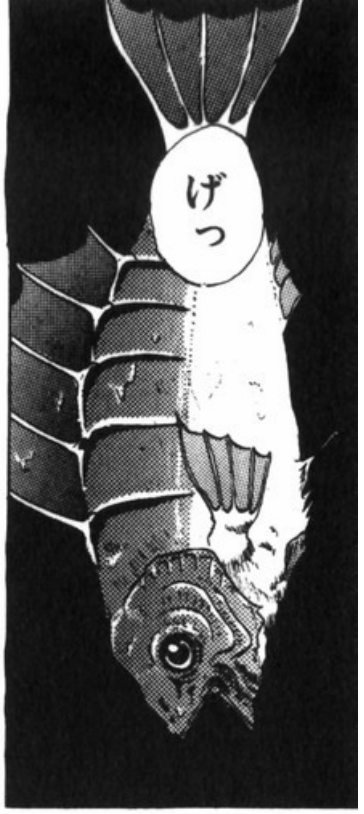

何を言うか!
まだたった62回しか言って
おらんぞ!
はあ……

霧の中で…

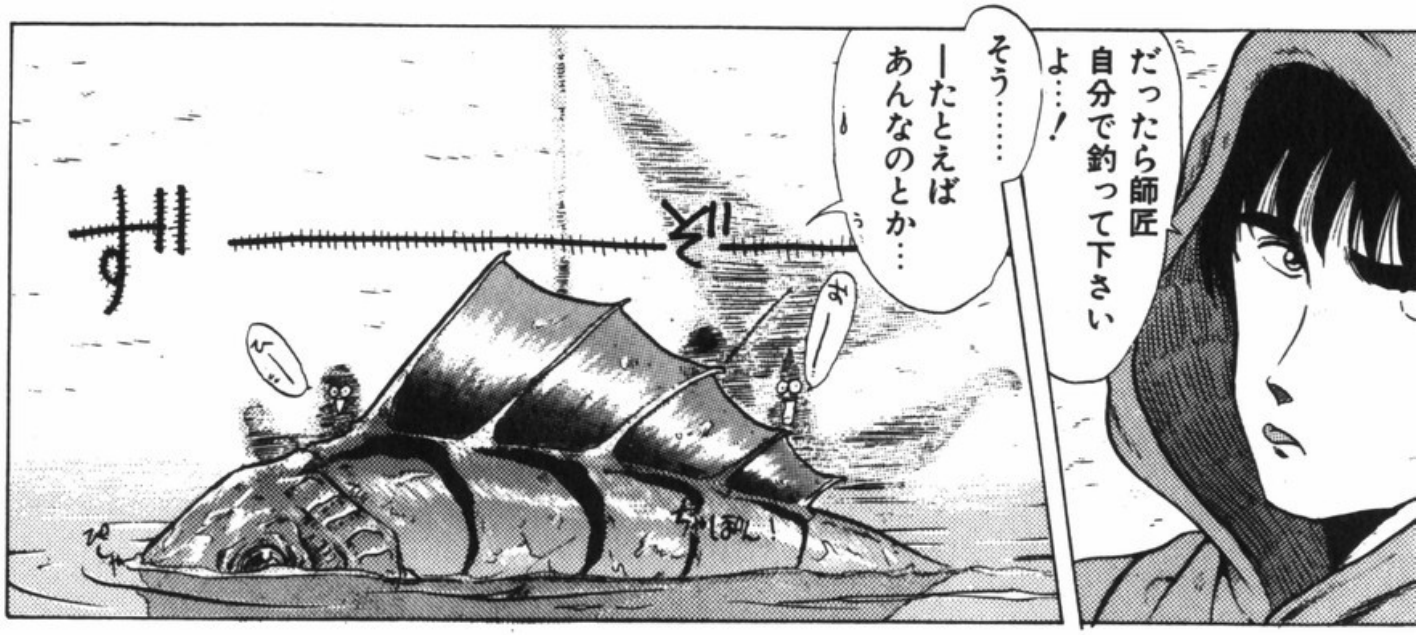

「はあ」だと？
どーしてお前はそう
あいまいな返事しか出来んのだ？
そんな事だから60回と100回の区別も
つかんのだ！ 大体アルター！
お前は昔から集中力が足りん
んのだ！
62回でしょ
お師匠様？
もう
ボケちゃったん
ですか？
何!?

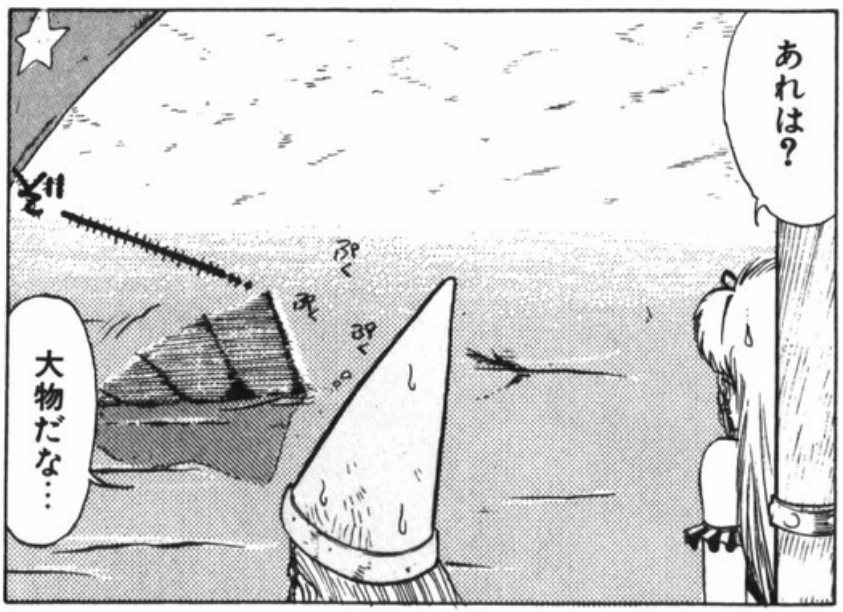

あー
うるさい!!


はーっ
はーっ
はーっ
アルター…
お前な…
そろそろ
ハラがへってな
いか？
そーですね


げっ


食べられるのこれ？
多分マズイだろーな
たしかにあまり食欲はそそらんな
あのですね
ぴち
ぴち

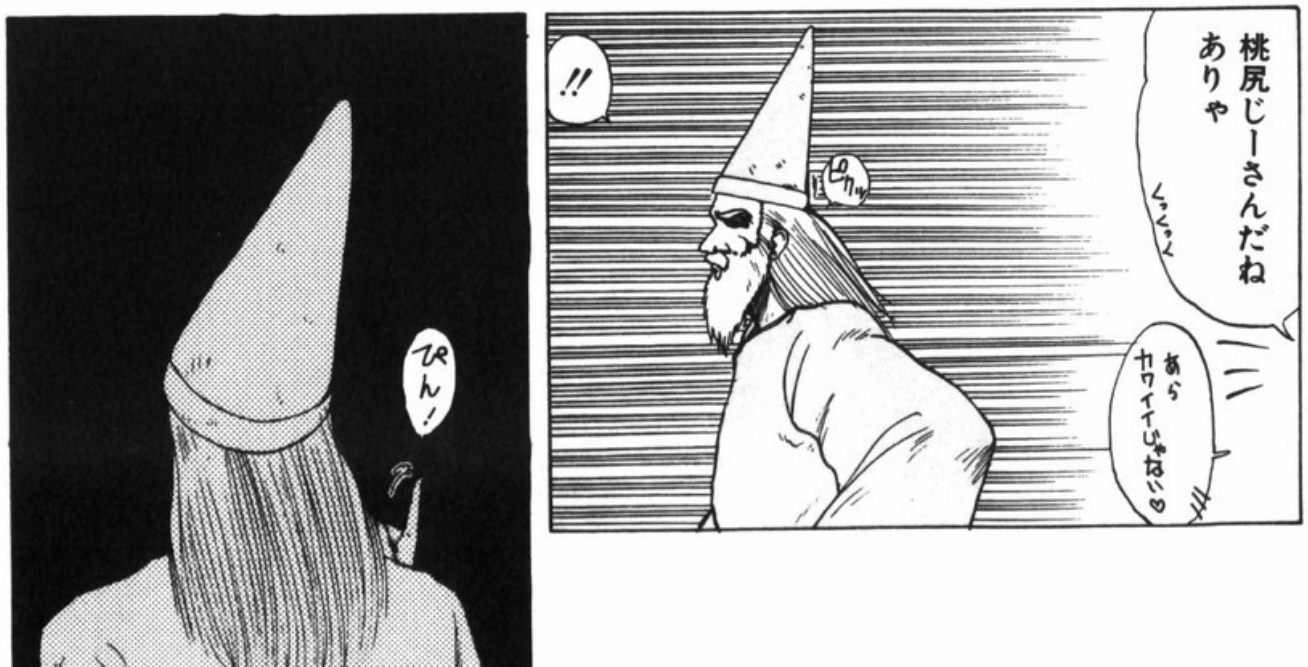

だったら師匠自分で釣って下さいよ…！
そう……
ーたとえばあんなのとか…
ぶ…
ぶ…
ざばん！


あれは？
ぷく
ぷく
ぷく
大物だな…


仕方ない魚はあきらめよう
ぽい
ホーン


わっぱ！
よかった♡
私はあんな魚で食欲を
満たすより性欲を満たす方が
好みですからね♡
あ
やめんか
人前でっ!!
あら…


おどろいた！
まだお立ちに
なりますの!?
ほっといてくれ!!
師匠は生まれてこのかた
120年間禁欲しつづけて
るのさ
まあ!!


桃尻じーさんだね
ありゃ
くっくっく
あら
カワイイじゃない♡
!!
ぴん！


うっわあああああ!!
ん?
にょろ
にょろ
!
ビクッ☆
ズルッ
わっ!
このクソジジイっ!!
ーこっ…!!
わなっ!
は…
ぜぇっ
ほう…
やるかヒヨッコ!!


もっ…もーガマン出来ん!!
よくも12年間もオレをイジメつづけてくれたなくそじじい!!
ア…アルターおさえて…
上等じゃ!!

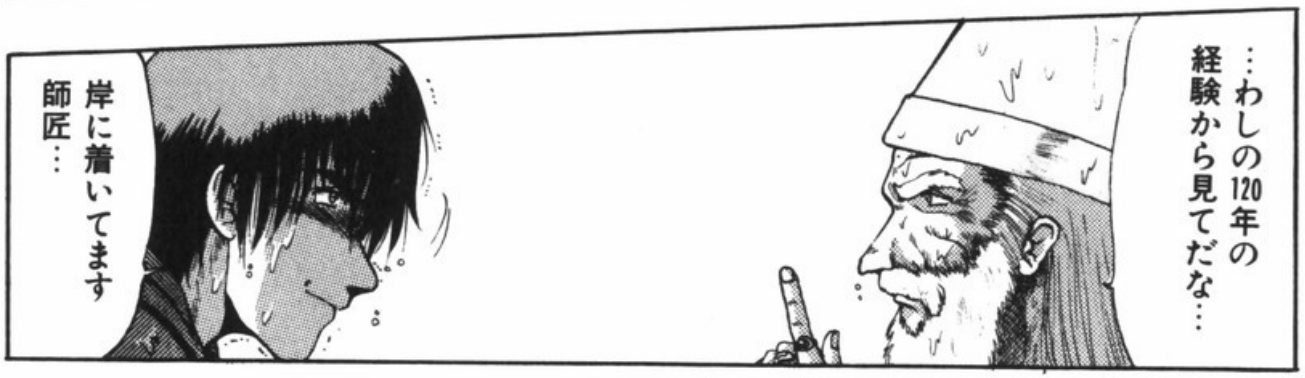

やめてよ!!
大人気無いわよ2人共!!


ちょっと! こんな小船の上でそんな事したら…!!
いーくーぞおーっ!!


吹き飛ばしてくれるわ!!
やってみろオイボレがぁ!!
ぎゃーっ!!
ちょっと ちょっと——
うそ…




ちゃぽん
…えーと…
あー…
…
ぴちゃん

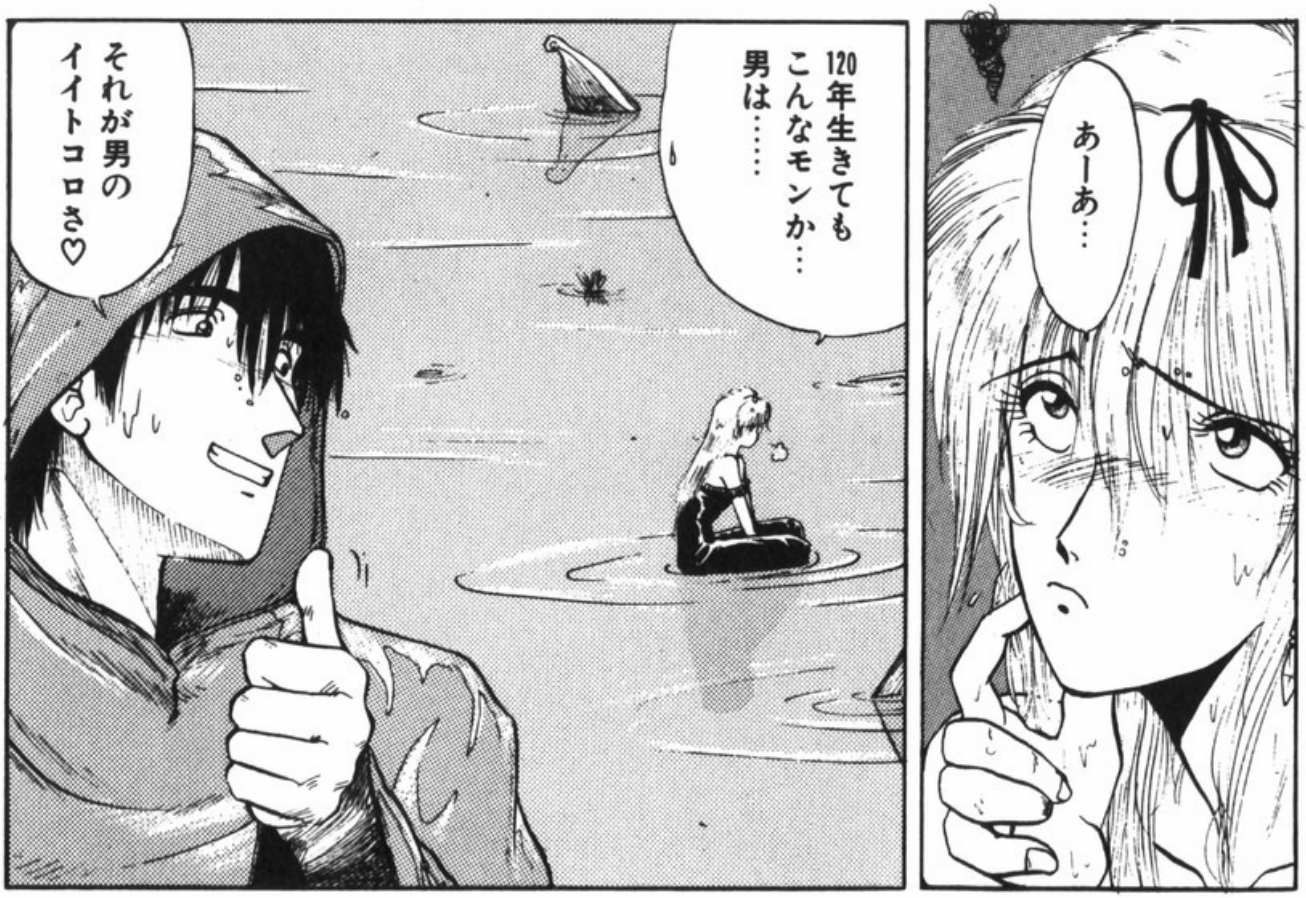

…わしの120年の経験から見てだな…
岸に着いてます師匠…

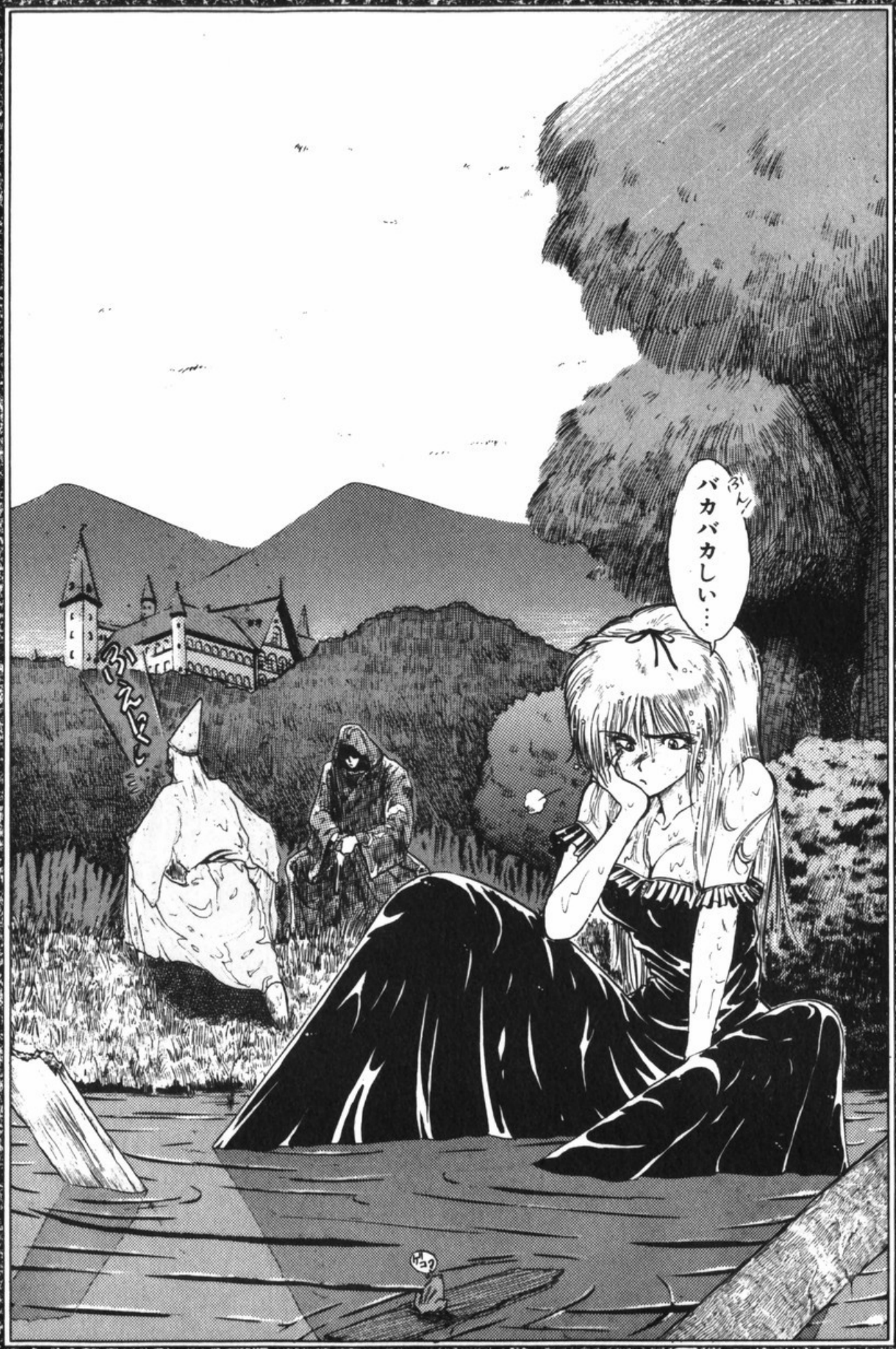

さよう岸だ！
はー…知らない間に流されてたのねー
キリも晴れてる
……


ま！わしにはこうなる事など全てわかっておった！わしの知識のおかげで皆助かったというわけじゃな！
……
……


ではその知識にお尋ねしますが…
あ？
ひくっ
あの変な霧の正体は何だと思います？
うむ…霧か…？

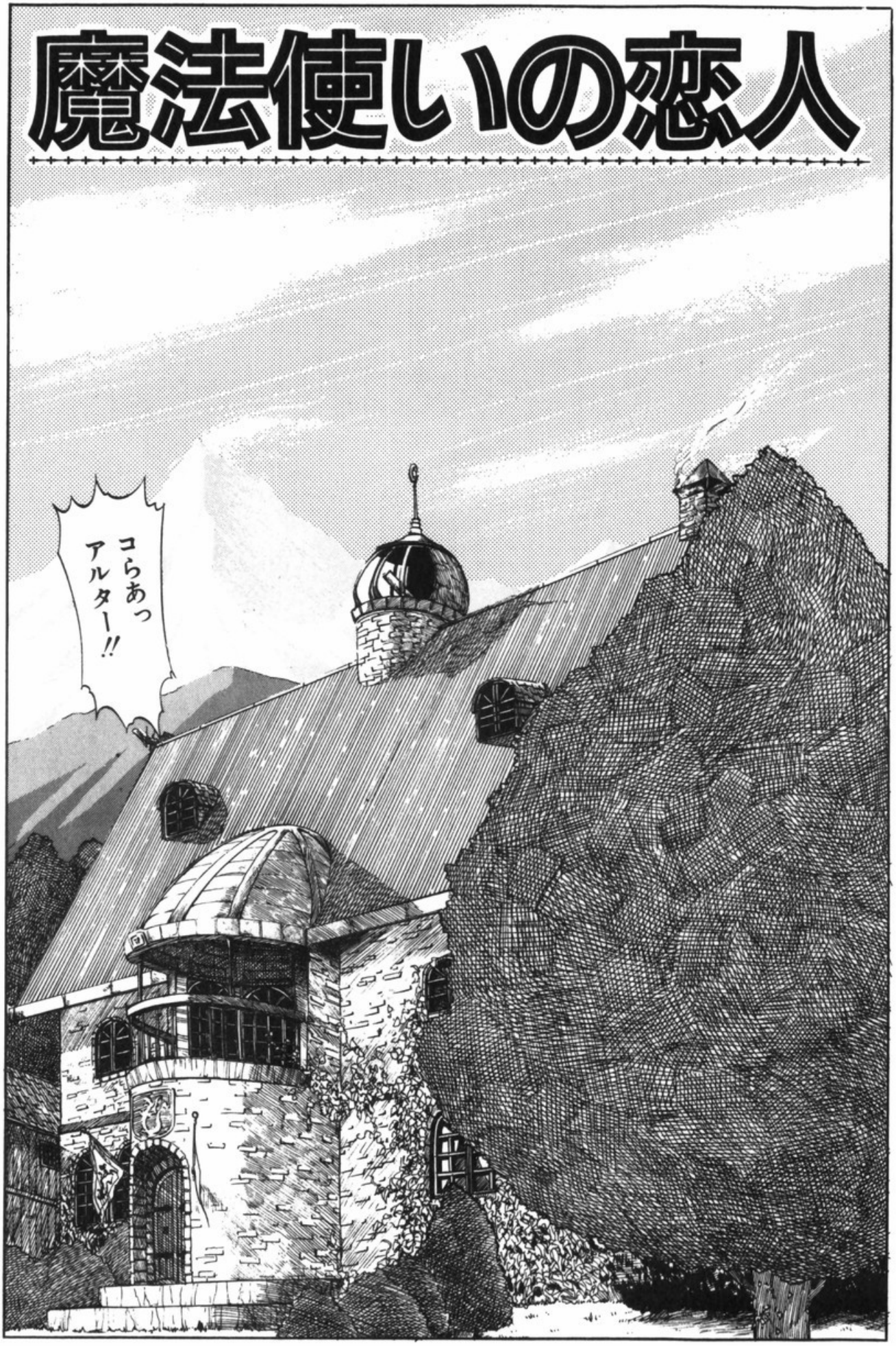

わしにはわからん!!
さー！とっとと帰りましょう！
ざっ
ざっ

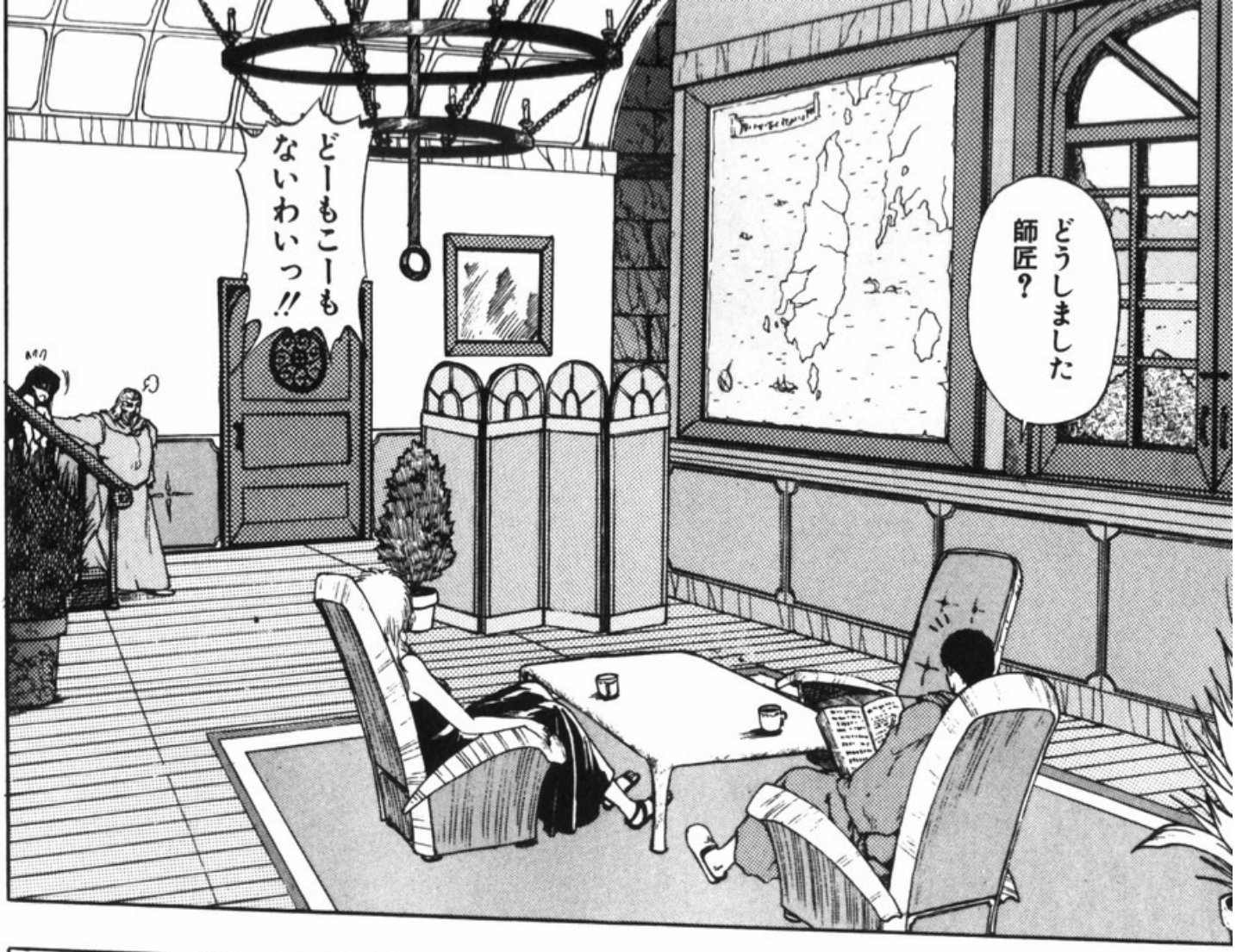

あーあ…
120年生きてもこんなモンか…男は……
それが男のイイトコロさ♡



霧の中で…／END

魔法使いの恋人

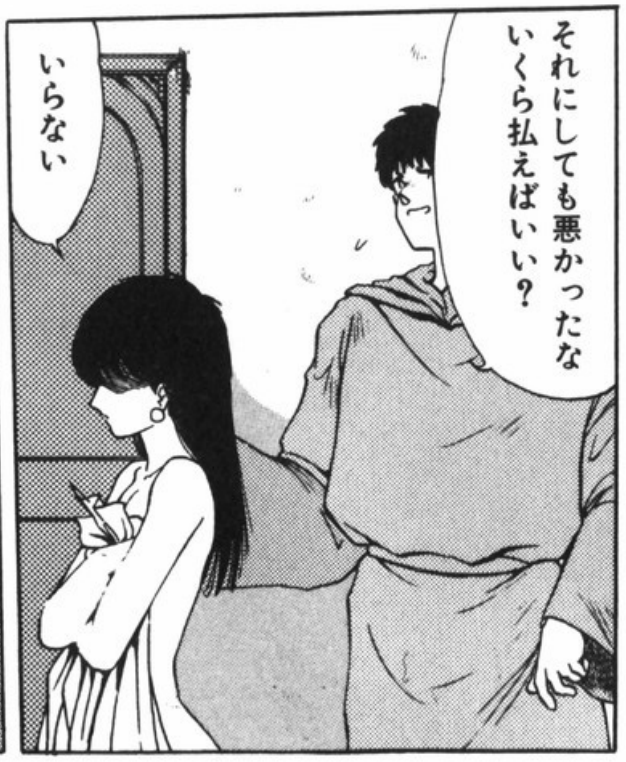



どうしました師匠？
どーもこーもないわいっ!!


事もあろうにワシの部屋にこんな女を入れよって!!
何のつもりだ!?
「何のつもり」と言われても…そーゆーつもりですよ
たわけっ!!
研究のジャマじゃつまみ出せ!!
きゃ…!!

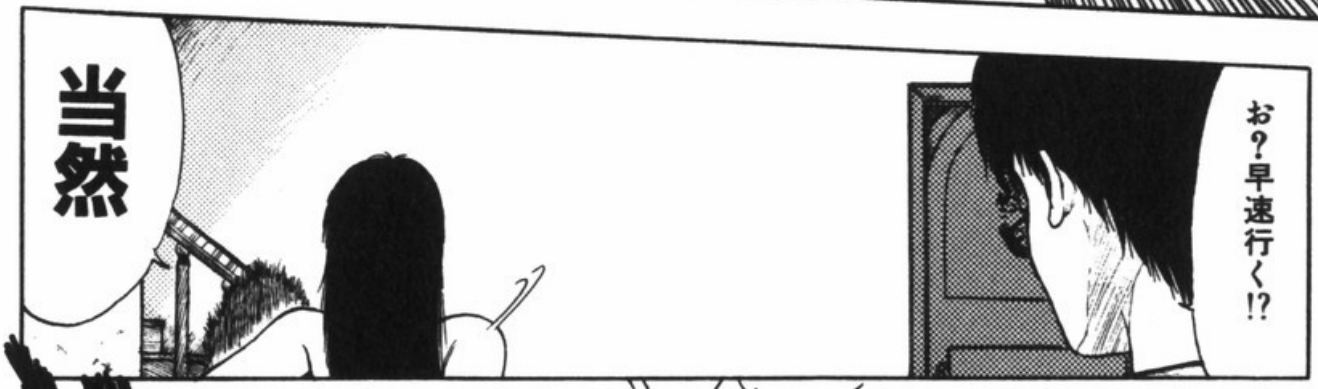

師匠——
何もそんなに手荒にしなくても
うるさい!!
いいかアルター!?
二度とこんなマネするんじゃないぞ!
わかったか!!
へーへ…


ったく
しょーがねーなー
あのジジイは…
……
あとで
120年守りつづけた
童貞奪われた感想聞こうと
思ってたのに残念!


それにしても悪かったな
いくら払えばいい?
いらない
へ?


いらないって
言ってんのよ!!
はい…


娼婦には娼婦の意地ってモンがあるのよっ！
あんな扱いされてスゴスゴ帰れますかっ
こーなりゃ意地でもやってやるわっ!!
お――たいしたもんだ
ぱち
ぱち
でも上手くいったら割増し払ってね♡
はい
〜〜〜


お？早速行く!?
当然


止めなくていいの？アルター
止めない
加勢する！
2度と来るなと言うのがわからんのかーっ!!


ゴト
……
これは…
ソむーおーー
っ


おー
上手くいったみたいだな
♡
!!
がちゃ
あなたがやったの
これ…魔法!?
すごいわ
まーね♡


師匠ー…
せっかく弟子が気ィ使って
童貞切っていただこうと
しているのに無下にするから
こうなるんですよっ♡
うらぎりもの…
で?
どうするの?
ねくねくり


そうねー…
2人にも手伝って
もらえるかしら？
OK♡
どうやって？
このおじいちゃんに
してる所を見せつけてほしいの♡
あとは
立ったらこっちのモンよ♡


どうする
サンディ？
面白そうだけど
…いーのかなー…
よくないよくない！


この際だから
いいか♡
アクマーっ


では…
ン…♡
さて…
あたしも用意しなくちゃ…♡


あ…
ちゅぷっ
ん…!!
あらっ♡
こちらもう…!?
あたしも
ガンバっちゃお♡
ンン…っ
あ…アルター……
来て…っ
さーどうだっ？
ふふっ♡
わ〜ン
ア…ン
しゅっ
うっ…


さてと…♡
こっちも用意は…
ぬっ!
……
あらま
ごリッパ♡
いいなー
あれ…♡
こらっ
さー♡
観念してねー♡
ぐっ…
ぱくっ


た…頼むから
やめてくれーっ!!
カチン


じゃあ理由を
聞かせてよ!!
娼婦(あたし)にだって
プライドがあるんだよ!!


どうして!?
そんなに女がキライなの?
それともあたしがイヤなの!?
なんだなんだ?
さあ…
そうではない!!


わかった…
話そう…
!!

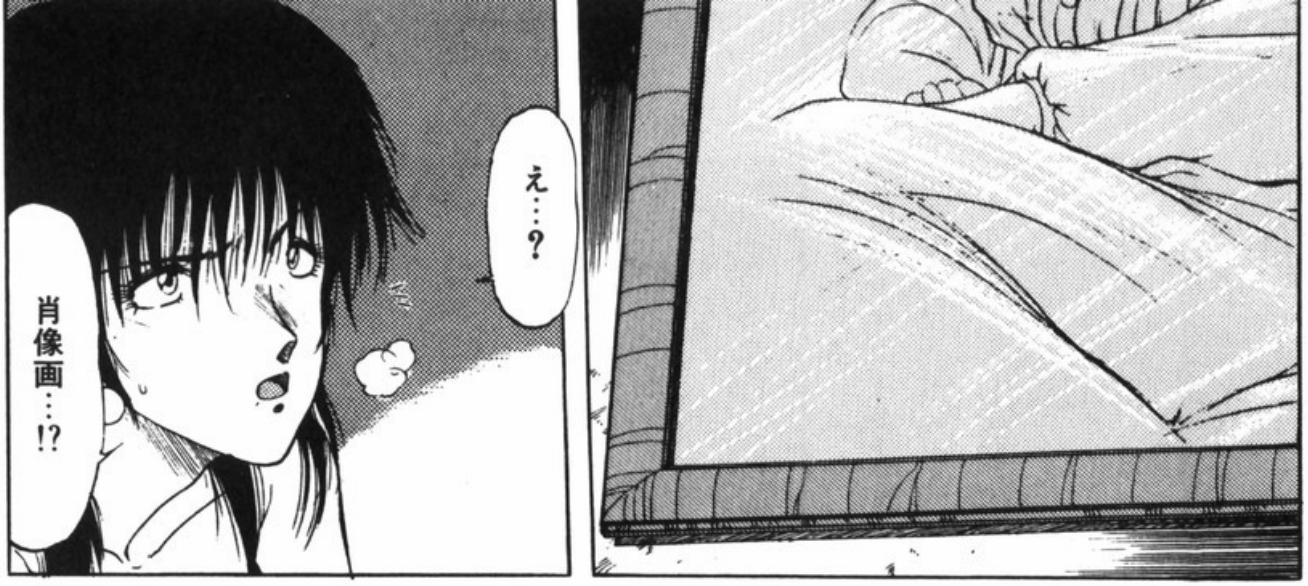

実はオレも
知らねーんだ…
しっ


…わ…わしは…
100年ほど前にある娘と
結婚の約束をしたのじゃ…
約束は果たせなんだが
まだわしは約束は有効だと
思っておるのだ…
本当はもっと
ういっあるんだけど
ページのつごうでやんス!


ーと言うわけじゃ
は…？
100年前〜!?
師匠にも
女がいたのか
ほ〜〜〜…
で？どんな女だったのかな〜♡


わ…わしに言わせる
つもりか？…
言わないと
このまま
犯すよっ!!
わかった
わかったーっ!!


そ…
そこに居る…
オバケ？
何!?
!!


え…？
肖像画…!?


ま…
そーか…
師匠は
幼女趣味だったのか…
殺されたいのか!?

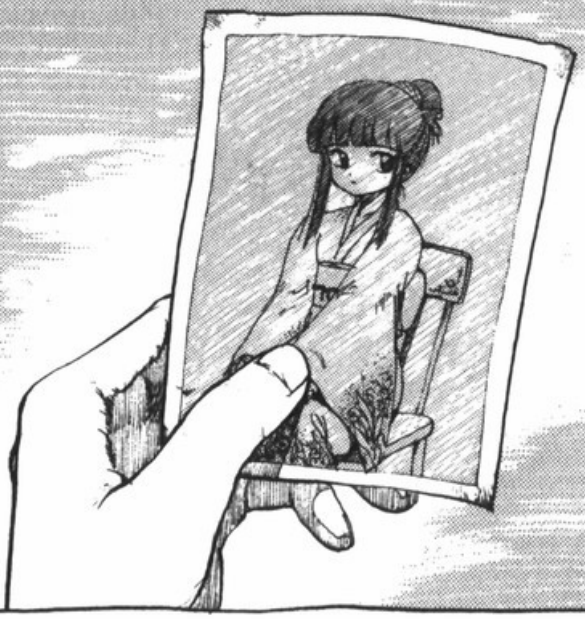

ちぇっ
しらけちったい！
これじゃ
娼婦(オンナ)なんか要らない
わけだ…♡
まいったなあ…


…でもあれねー
うらやましいわー♡
ああ？
だって100年も
1人の女のコを好きで
いられるなんて
……
素敵じゃない？
ねむられた…
どさっ
オレにゃあ
わかんねえよ!!

魔法使いの恋人／END

妖女（あやめ）

―大正十二年九月…
東京を大地震が襲った
住み処と仕事の両方を
一度に失った僕は
田舎に居る兄夫婦の所に
居候（いそうろう）する事になった…―



別にいまさら兄と会っても
大した感動が有るわけでも
ないだろうが

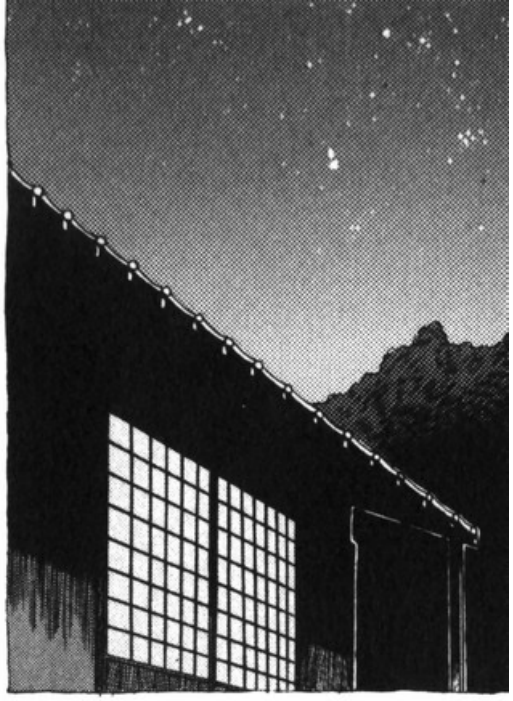
兄の一人娘のあやめとは
七五三の時以来会った事が無いので
あやめの顔を見れると言うのが
まあ楽しみと言えば
楽しみだった…―




や――！
それにしても
よう来よったのお
進一よぉ!!
8年ぶりの水入らずじゃ
まあ呑め!!
そんな兄さん
まだ昼ですよ


あなた進一さんだって
そんな急に呑めるもんじゃ
ないでしょうに
なーに言っとるか
お前はぁ!!
こいつは学生ン時は
わしと呑みくらべ
した事も
あるヤツじゃぞ!!
まあ!
あっ
そう言えば兄さん


あやめが居ないようだけど…出かけてるのかい？
!!
今日は…
いや…あれは…
ここに居るわよ
あ…ああ…こんち…
それじゃ…
…嫌われちゃったかな兄さん…!?
進一!!
―…お前には話しておいた方がいいだろう…
…あやめの事だが…―




ふー…


兄の話では
あやめはどうも
キツネ憑きらしいと言う…
僕はそんな馬鹿な話を
信じるほど
単純ではないつもりなので
軽るく聞き流していたが
それでもあの時のあやめの目は
多少引っかかるものがあった…


と言うのも
あの目は
精神に何かしら
異常を来たした者の
それであったからだった
僕は東京に居た時
大きな病院で
何人かそういう人たちを
見た事が有るので
まず間違いあるまい


問題はあの娘に
何があったかと言う事だが
兄はその事だけは
話してくれなかった
まあ大体想像はつくが…
おっと…!


いかんなー
呑みすぎたか…
便所
便所…!


あ…
ん？
あ
ぁぁ…
何だ…？
今たしかに
声が…
こっちか…？
鳥居だ…
お稲荷サンか…
!!


な…!?
何だ
これは
……


狐火(いきりび)…!?
うっ…
うわあっ!!
!!


見られたわ…
どうするの…？
ポカーン
そんな事
あとでいい…？
―そう…
あ…っ
する
ふふっ
え…
何？
どうするの？
あんっ!!

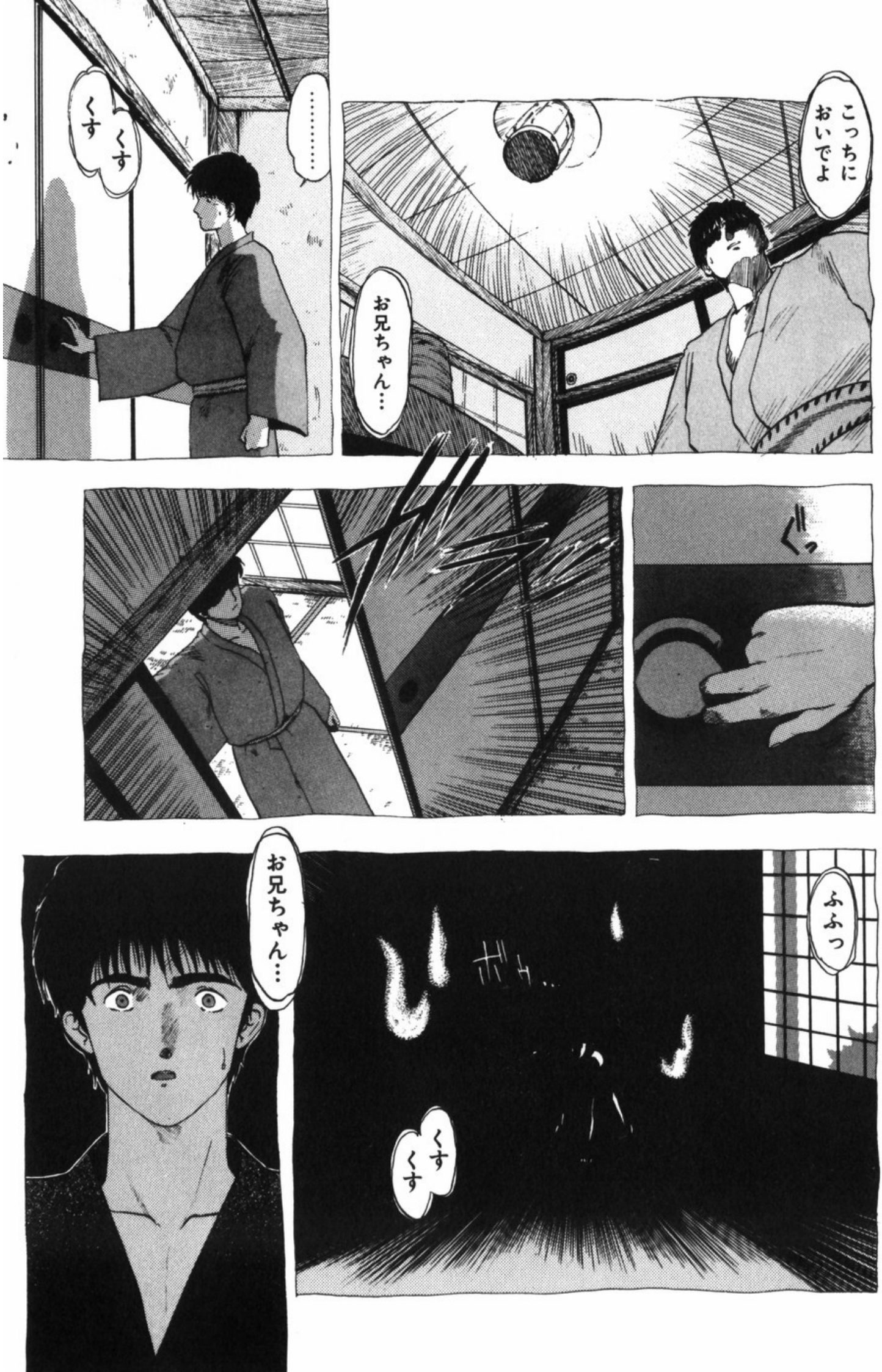

あ…っ
ふふっ
しょうのない子ね…
ん…こらっ…♡
ふふ…
くすぐったい♡
ペロ
あっ!!
あ…え…っ!?
ン…
くにゅ
!!
だ…だめ…っ!!


——あぁん!!
あ…
あっ!!
は…っ
——はっ
あんっ
はあ…っ


はあ
はっ
くちゅっ
ぴちゃっ
もうダメ…
はっ…
はあ
イキ…
!!
ひっ…!!
ごぼ


あ…っっ!!
え…
何?
—…そう…
あの人も…!?
—わかったわ


はあ…
はあ…
はあ…っ
な…
何だって言うんだ
まったく…
カッ!
……!!
ビクッ
ふう…っ
きっと…あれは
何かの…
何かの
見まちがいだ…
そうに決まってる
!!
お兄ちゃん…
そうとも…
第一あんな…
火の玉なんて
…!


こっちにおいでよ
お兄ちゃん…
……
くすくす
ぐっ
ふふっ
ボゥ…
くすくす
お兄ちゃん…



妖女／END


1/3のヒミツ♡
CAT


小池
ギシ
あ…ン……
仁(ひとし)くぅん…
ギシッ
――あ…っ

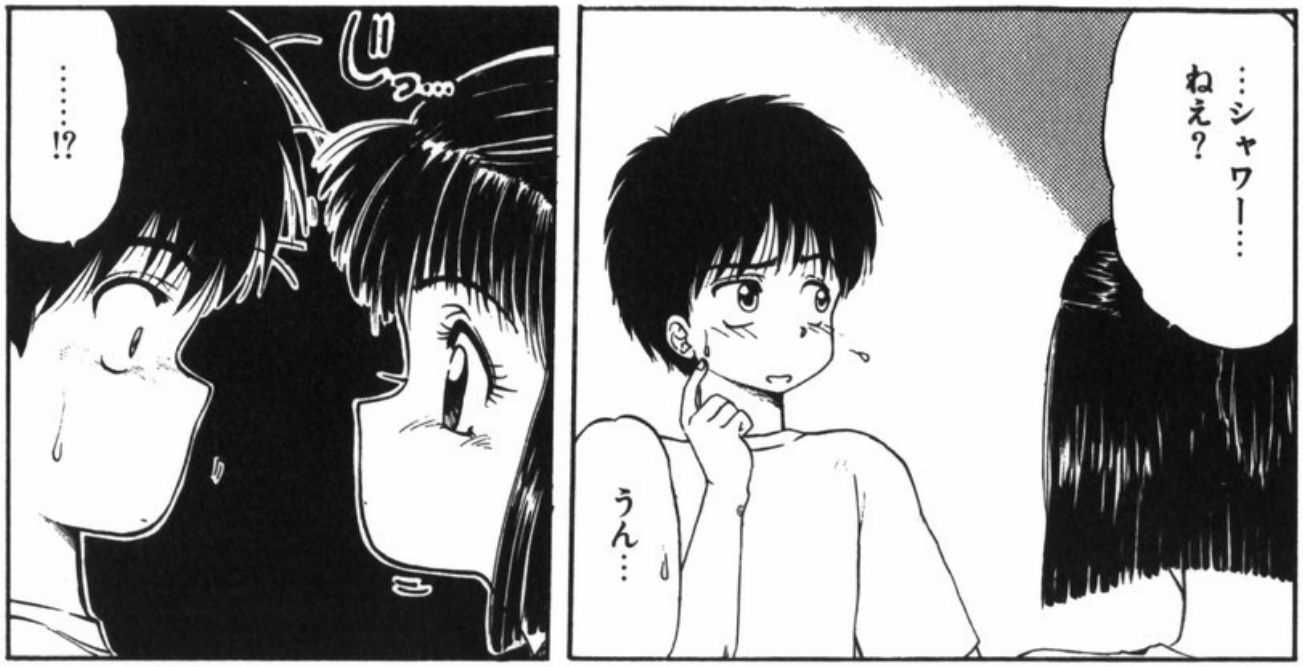

はぁ…
ん…
ねぇ…
仁くん…
ん？
あのね…
今日は妹のバイト
…終わるの早いから…
んじゃ
ダッシュで行くかね
貴子？
うん…ごめんね
あ！？
わかった♡
ん…っ

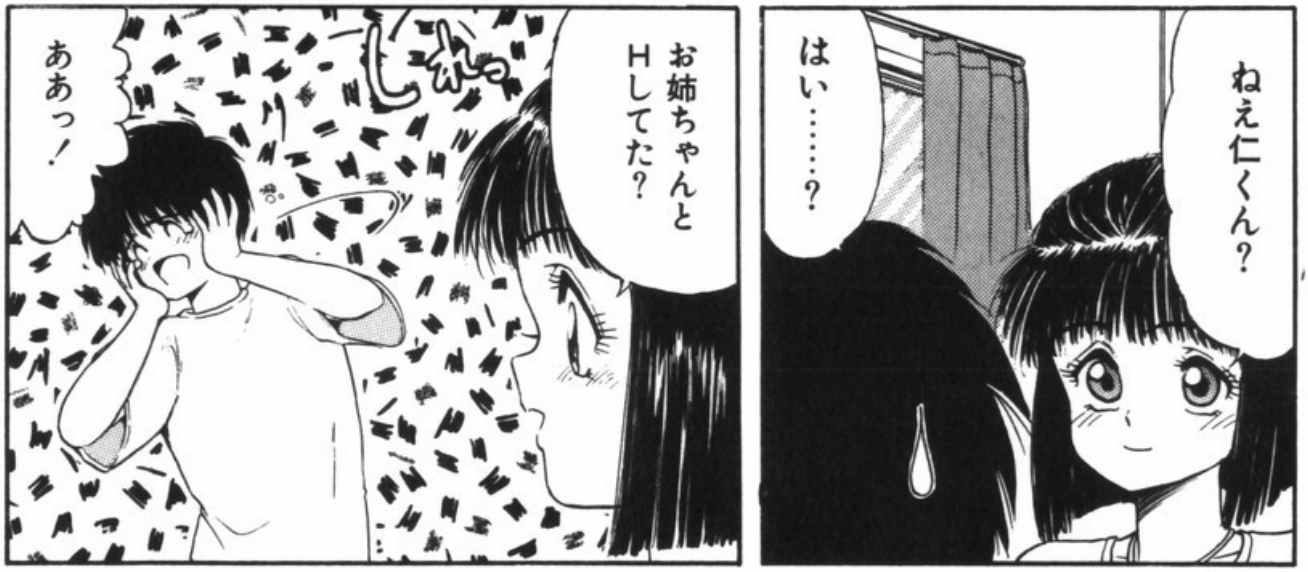

あ
あん
う…
だ…
だめっ…ダメェっっ
はあ…ッッ!!
はあ…っ
は…
はあっ
く右っ
ぬっ!
あ…っ
ぬっ!
あ…!?

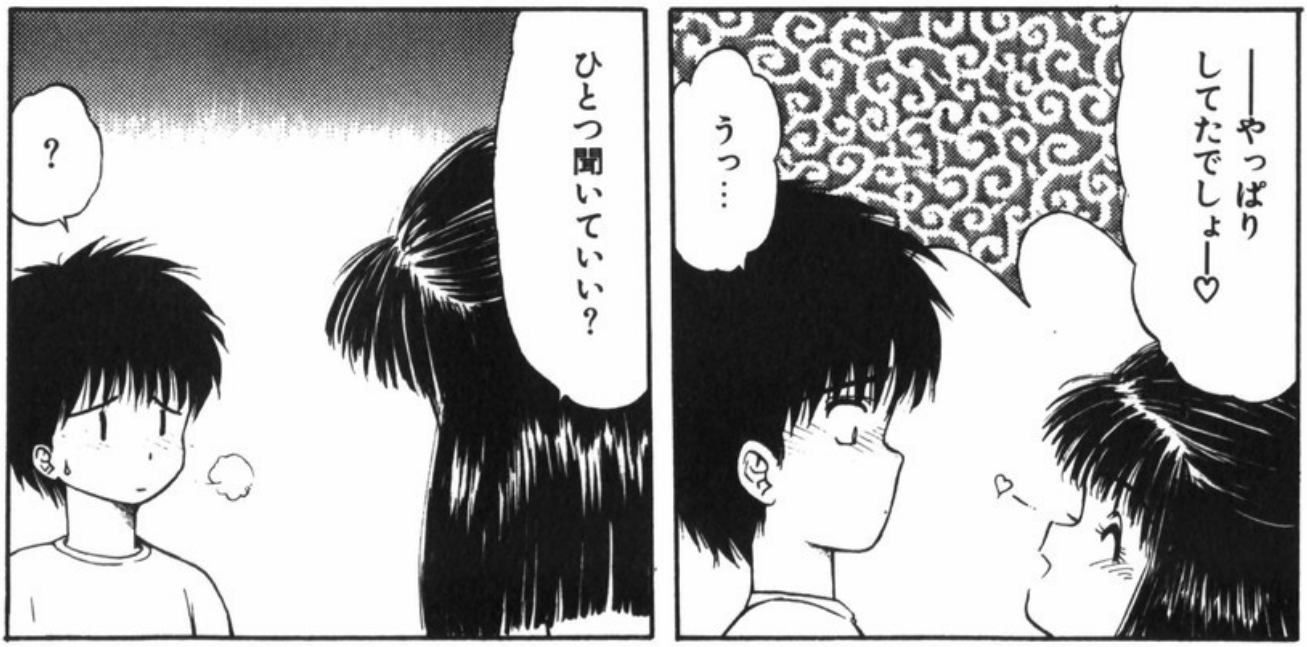

ん…っっ!!

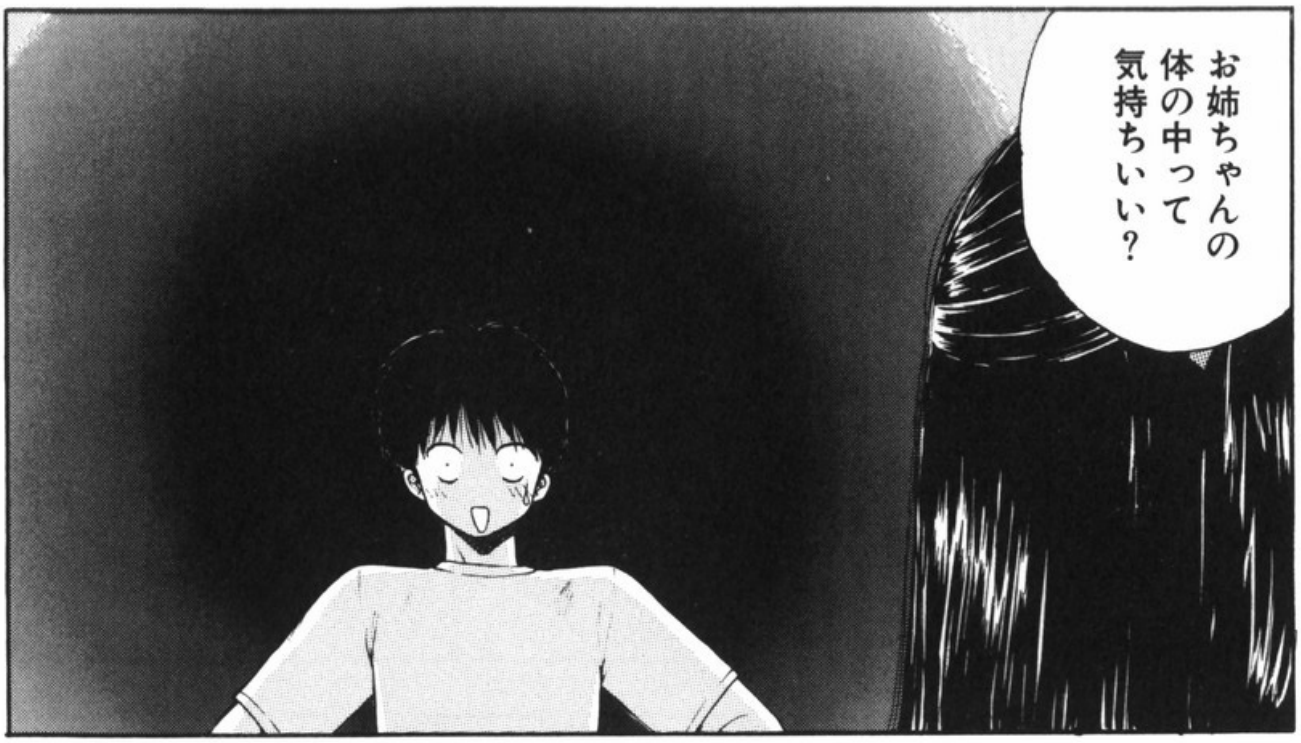

はあ…
…ん…
あ…ごめん
髪にかかっちゃった…
へへっ
ただいま——っ
！


いっけね…！
本当に帰って
来ちゃった!!
早く！
早く服着て!!
それより
髪の毛なんとかしないと
さっきのが付いたまんま…!!
シャ…シャワー行け！
京子ちゃんにはオレが
テキトーに言っとくから!!
うん！
——あら♡
やっぱり来てたんだ
仁くん…
あれ？
お姉ちゃんは？
あ…うん…
なんか汗かいたからって
シャワーに…
——ふ〜〜〜ん…
うん…
で…でも
もうすぐ出て来ると思うよ…


…シャワー…
ねえ？
うん…
……!?


ねえ仁くん？
はい……？
お姉ちゃんとHしてた？
ああっ！


——やっぱりしてたでしょー♡
うっ…
ひとつ聞いていい？
？


お姉ちゃんの
体の中って
気持ちいい？


あら？
……
……

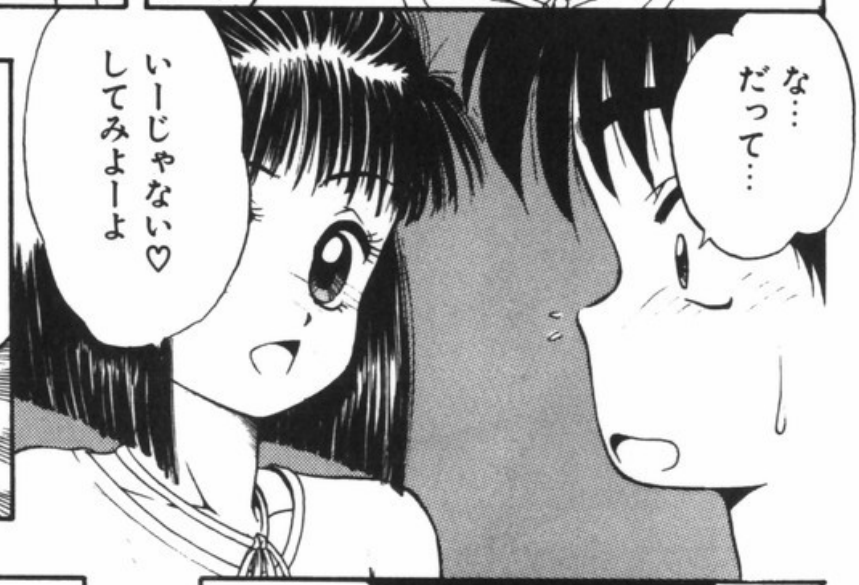

どしたの？
いや…
どーしたも何も


ね！
どーなの？
気持ちいい？
あのねーっ


どうなの？って
聞いてるの！
…良いです…


ふーん…
——じゃあさ…
あたしと
どっちがいーかな…？


へっ…
ね…
あたしともしてみない？


な…
だって…
いーじゃない♡
してみよーよ


まずいよー
だって貴子に
見られたら…
それとも
からかってんの？


平気よ♡
お姉ちゃんって
すごい長風呂なんだから


え〜ん
なかなか
とれな〜い
ゴシ
ゴシ


スカート
汚すのやだから
ぬいじゃうね♡
でも…
どして？
なんでいきなり
オレとHしたくなるワケ？
ん？
別に…大した
理由なんか無いよ
ただね…
ただ？
あたしって
昔から他人のモノが
良くみえてしょーがない！って
性格でさー♡
前からねらってたのよ
仁くんの事は♡
わかりやすい
性格ですこと…


だから
ね♡しよ♡
う…うん…
よかった♡
OKしてくれて
はは…
！
ん♡
あ
んふ♡
さわ…
へへ♡
もう大っきいね
……
〰〰


もっと
大きくしたげるね♡
あ…
ちょっと
ちろ
ちろ
う…
ぞくっ
ン！
んぷ…っ
はあ…
ん♡
ちゅ…
じゅぽっ
…——これは…
〝お姉ちゃんの味〟って
やつかな…？
うぅ～ん…
ぺー
……
……
きゃ!!


じゃオレは
京子ちゃんの
味でもみるか♡
きゃ♡
あん♡
するっ
ちろっ
――ふ…


あっ
あ…
ぴちゃっ
ん……
ちゅぱ
ん！
ぴちゃ。。


ね…もう…
しよ…♡
——あたしが
上になってもいい？
あ
うん
いいよ♡
ラッキー♡
ん…
ぴと♡
う…

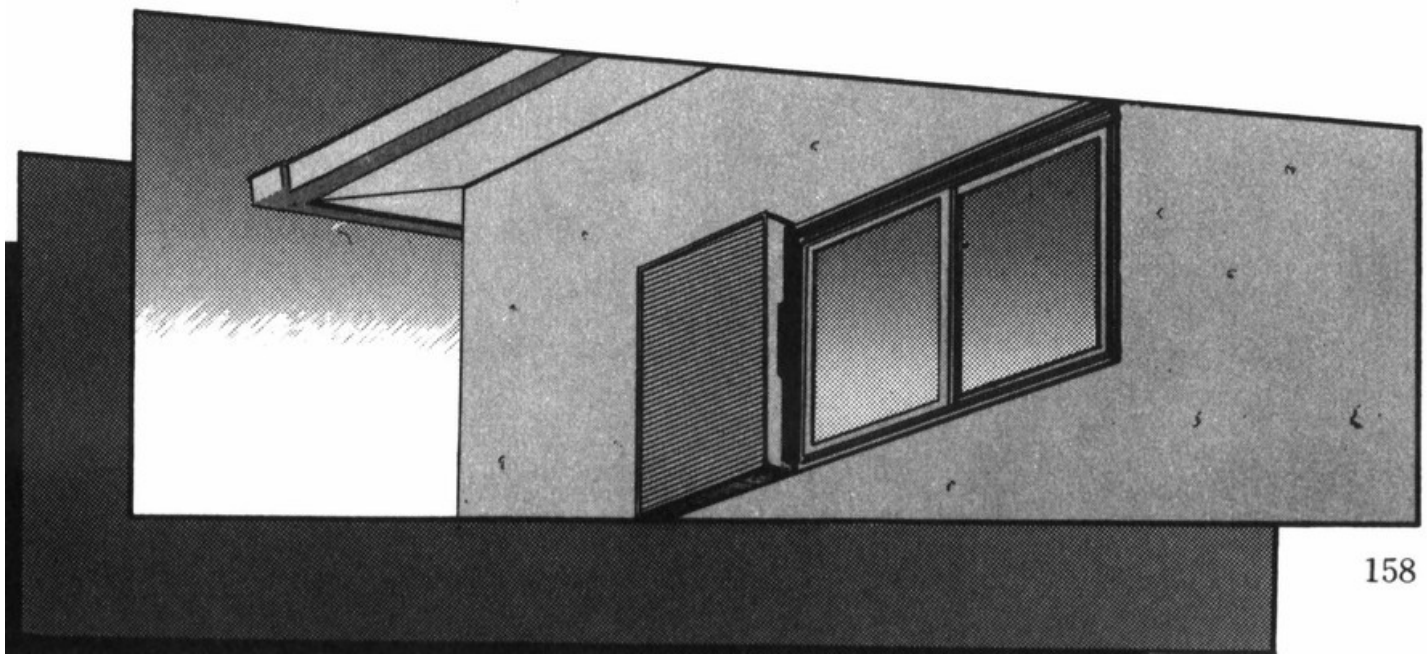

ふあ…っ！


はぁぁ…ン
ん…やったぁ♡
これでお姉ちゃんのモノ
1つ取った♡
そーかそーか
オレはモノか…
ちがうけどさ♡
ま…いーか


じゃ…
動くよ！
PP
ん…
ひゃうっ！
あーーッ！

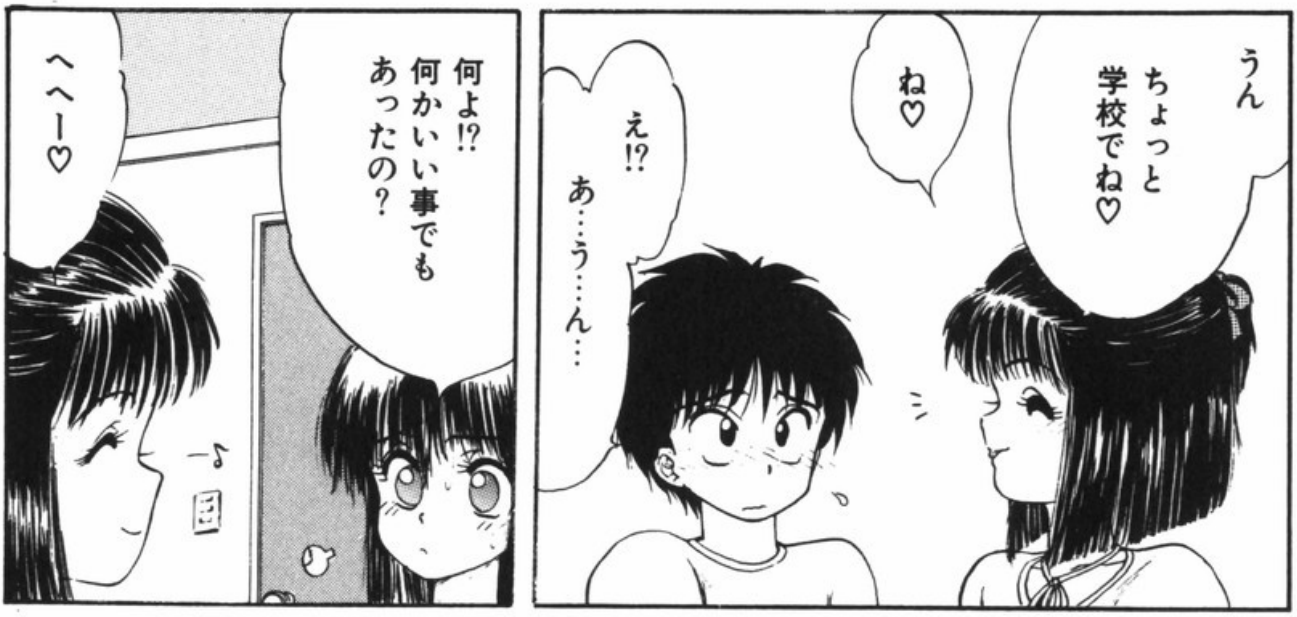

あっ
あん…
あっ
ぴちゅっ
ぐしゅっ
ヒクッ
う…
やべ…！
ごめん…
もうダメみたい…
外に出すよ
え!?
まって…
このまま…
え——!?
いいの♡
大丈夫だから…
お願い…
う…ん
——！
ぴゅっ
——っっ！
ぐしゅっ

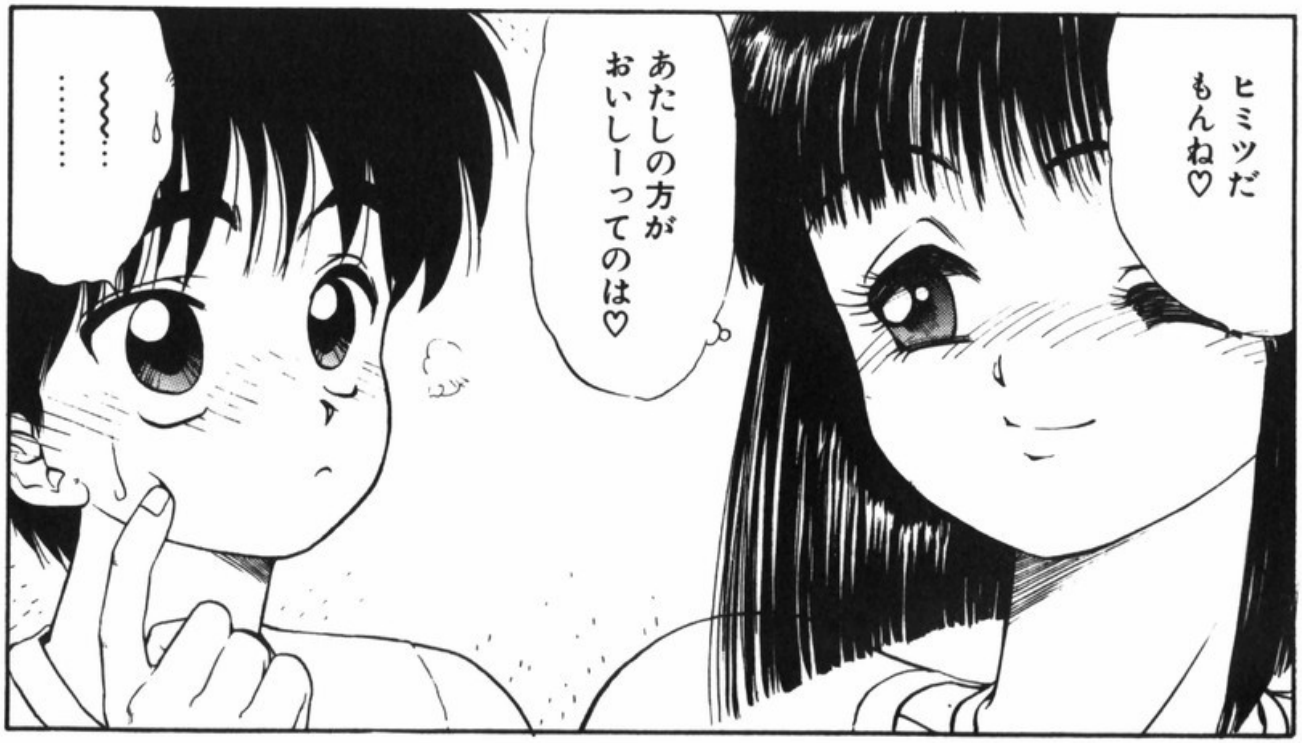

あっ…！
ああ…っっっ!!




は——♡
気持ちよかったー♡
あら？京子いつ帰ったの？
ほんとね。
ん!?少し前
しらじらしい…
ヤツ…悪い♡
ふーん
どう？
バイトは楽しい？
やたにオーナーしばれよ
うんざりじゃん
うん♡
もう慣れちゃったしね
それにね…♡
——「それに」…？
え…!?まさか…
へへへ♡
ん？


何よ
ニコニコして
どしたの？


うん
ちょっと
学校でね♡
ね♡
え!?
あ…う…ん…
何よ!?
何かいい事でも
あったの？
へへー♡


ヒミツだ
もんね♡
あたしの方が
おいしーってのは♡
〰…
……

1／3のヒミツ♡／END

単行本記念

特殊ページ ぴょんよね

ガッ

後鎗

腕骨

やめっ

はじめまして

ボクの名前は(ミスター・ウィークポイント)弱点君だ

以後、ヨロシクね

今回はボクの弱点と共に、おおぬま先生について少し紹介しよう

檀中

稲妻

鳩尾

月影

釣鐘

向脛

二の本を買って下すった お方よ！よく聞いて欲しい!!

…BY.おおぬまひろし先生初期アシスタント、みっちゃんメーン。

おおぬま先生とは、真佳では(ボーちゃんファイター)チャムチャムDF2でウルフバンパイヤのモリガンを使う…

まさに そういった お人よ……

えいやっとがんばってソウルブラストアオ～ン

こんな感じか!?

上星

烏鬼

霞

人中

舌本

人迎

天突

巨骨

実家の猫 ぷるにゃん奉行

おわり

(このエタワケが!!(ぷる))



Beans Cafe　DO-COMICS

発　行　1995年3月31日第1刷
著　者　おおぬまひろし
発行者　仙田　弘
印刷所　凸版印刷株式会社
発行所　㈱東京三世社
〒101 東京都千代田区三崎町2－10－1
電話03(3263)2801(代) 振替00150－2－184058

乱丁・落丁はおとりかえします

Doコミックスの近刊案内

▶12月の新刊



『REIRA』 結城稜

▶12月の新刊



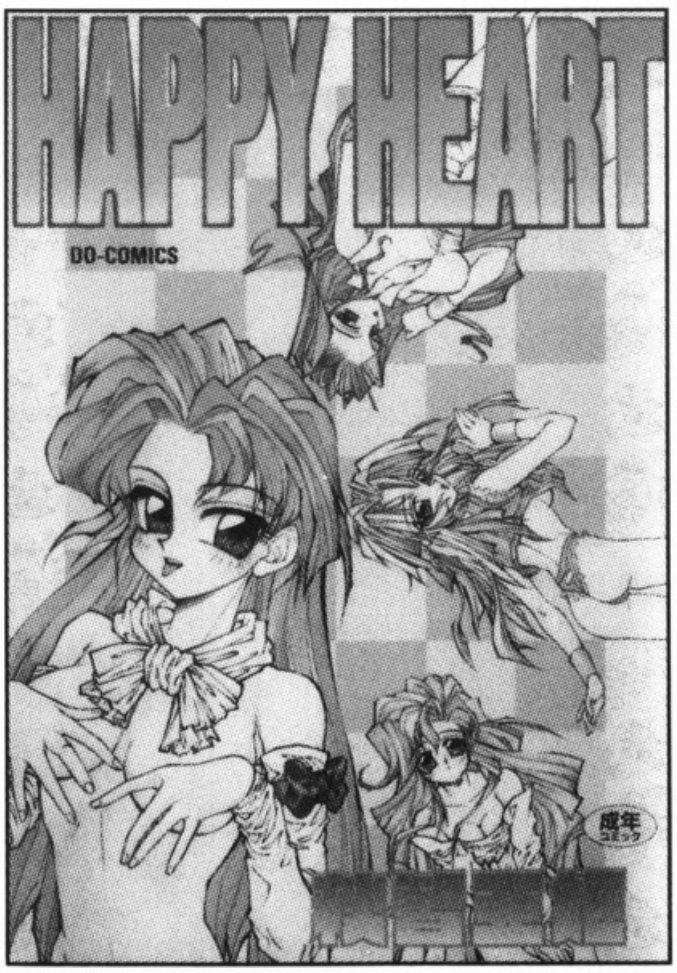
『エンジェルブラッド』④ 美和卯月

▶12月の新刊



『ばわードール』 上総志摩

■1月28日発売の最新刊！さあ書店に注文しよー!!■



『HAPPY HEART』 秋智亜姫



『はんぐあばうと』 西高坂耕平

㈱東京三世社 定価800円